

凌 泳

表紙題字 藤井正太郎 先生

Snapshot	3	【活動報告】	
【寄稿】		Photo Report(得丸 哲志)	18
祝！全国学生選手権出場決定	5	石井先輩のご健勝・家門夫妻の新婚生活お祝い会	
“部活”で培う強い絆		(以下、各催事ごとに多数)	
(佐藤一夫)		平成21年度凌泳会総会	19
野田会長メッセージ	7	関東支部総会	21
平成21年度凌泳会活動報告	8	石井先輩(傘寿)・佐藤先輩(喜寿)お祝い会	23
(長谷川幹事長)		月見の宴	24
平成22年度 役員・運営委員		関西地区忘年会	25
		関東支部忘年会	27
		昭和46年卒業同期会	28
		初泳ぎ	29
		追い出しコンパ	30
【現役部員寄稿Ⅰ】		【リレーエッセー 第4回】	
主将 吉田 楽	11	女性代表① 濱本有紀(平19)	33
競泳主任 段野 光宏	11	女性代表② 桑本万里(昭55)	34
水球主任 大脇幸之助	13	みずむし会① 恵美 裕(平9)	36
主務 吉田 俊	14	みずむし会② 石田憲治	38
<インターネットを活用しよう>	14	昭和卒代表① 長崎真人(昭59)	39
		昭和卒代表② 前田和秀(昭40)	40
【追悼】		<原稿募集>	42
故・溝口氏を偲ぶ(村田 邦夫)	15		
故・榊原氏を偲んで(田淵 五郎)	16		

【マスターズ活動記録】 (09年1月～12月)	43	関西学生秋季水球リーグ	116
		全国国公立大学選手権 水泳競技大会	118
		近畿地区国公立体育大会	122
		旧三商大戦	126
		なみはや館長杯	130
【会員からのお便り】 凌泳会総会	57		
月見の宴	58		
【卒部の辞】	65		
【現役部員寄稿Ⅱ】 現役部員紹介		【歴代記録】	
4回生	74	歴代10傑(競泳男子)	132
3回生	77	歴代5傑(競泳女子)	135
2回生	86	水球歴代戦績	137
水球面追い出しコンパ	92	現役・OB意見交換会メモ	139
競泳面何でもランキング	94	平成21年度	143
		凌泳会総会前の幹事会	
【平成21年度 水泳部活動報告】		平成21年度 凌泳会総会報告	144
■年間競技カレンダー	97	平成20年度 凌泳会会計報告	149
関西学生春季短水路公認記録会	98	平成20年度 神戸大学体育会 水泳部会計報告	150
関西学生夏季公認記録会	99		
兵庫県学生選手権水泳大会	100	■編集後記	152
関西水球オープンリーグ	103		
関西学生水球春季戦	104		
関西国公立大学選手権	106		
大阪私立大学神戸大学定期戦	109		
関西学生選手権水泳競技大会	112		

「勸学文」、「部歌」等に関しましては、平成21年発行の凌泳会名簿の方に掲載しております。今後も、不変的なものは3年に1回改訂する凌泳会名簿への掲載を基本と致しますので、ご了承ください。

Snapshot SWIMMING



Snapshot POLO



【寄稿】

祝！ 全国学生選手権 出場決定

2009年7月に実施された関西学生選手権で、100自由形に段野光宏、200自由形に井出健太、200背泳に櫻田侑佑、400リレーに段野光宏、井出健太、吉田楽、櫻田侑佑が
出場することになりました。これに関連して、佐藤さんから寄稿をいただきました。

“部活”で培う強い絆

佐藤 一夫・昭30

中学、高校を通じて4年間の水泳“部活”を経験した。泳ぐ度にベストを更新する上昇時期もあったし、不調のどん底に落ち込んだこともあった。勉強をおろそかにしていたわりには幸いにも神戸大学に合格した。限界を感じていた水泳のことは念頭になく勉強に勤しむ気持ちが強かった。ところが近隣高校から入学していた同期生に見つかりやむなく水泳“部活”を再開してしまった。

当時のキャプテンは石井義章さん(昭27旧)とご同期の浜川広海さんだった。田淵、榊原両君(いずれも昭30)のように有力選手でもないのに、プールサイドで“さとう、さとう”と尻上りのイントーネーションで常に呼び掛けられていた。浜川さんは天性の

スプリンターで50米自由形では当時関西でただ一人全国インカレ標準記録保持者であった。その年の8月下旬2回目の合宿練習が浜川さんの出身地、高知で行われることになった。勿論9月上旬の全国インカレに備えるためである。

折悪しく父が長期療養中であり母から厳しく合宿参加を止められた。直前になって、突然浜川さんが自宅に現れ、母に合宿参加を強力に説得してくれた。費用の心配はいらないとまで断言してくれた。母は渋々折れくれた。

水泳部に対し恩返しをせねばならない思いの原点はここにあります。しかしその思いはなかなか実現できない。在学中は頭打ちで終に高校時

代のベストが切れなかった。卒業後はその年の三商大戦に東京まで応援に行った記憶があるぐらいである。ある都市銀行に入社しその年の大晦日、除夜の鐘がなる時間には帰宅途中の電車の中だったし、月間の超過勤務累計時間は100時間内外であった。おまけに20歳代、30歳代、40歳代とそれぞれ海外勤務の時期があった。

50歳代の半ば、第二の職場に移りやっとなくなるかと思いき、幹事長を引き受けたが半年もたたぬうちに、晴天の霹靂、4度目の海外勤務を命じられた。あわてて岡田重義君(昭37)にむりやり幹事長職を押し付けた。さらに悔やまれることには丁度その頃石井大先輩を中心に“凌泳七十年史”の編纂が開始される所であり、恩返しどころか、責任放棄で逃げ出してしまった結果になった。石井さん

申し訳ありませんでした。

60歳代後半になって副会長に推され、“副”なら責任は軽かろうと思っていた矢先、富岡道雄会長(昭31)が急逝され、会長代行を勤めることとなった。凌泳会はずっと若返って強力な体制を組む必要があるという思いが叶い、野田浩志会長(昭36)を頭に清新な現体制が誕生した。

それに応えるように現役陣に優秀な人材が集まりだし、それに加えて部員全員の切磋琢磨が実り**今年の全国インカレには個人種目、100自由形に段野、200自由形に井出、200背泳に桜田、団体種目400リレーに段野、井出、吉田樂、桜田と延べ7名の選手が出場するという一大快挙をこの2月にして成し遂げた。**

8月には長野(全国国公立)へ、9月には東京(全国インカレ)へ応援に出掛けよう。

試合日程

■第57回 全国国公立大学選手権水泳競技大会

スケジュール：2010年8月9日(月)・10日(火)

会場：長野県長野市 長野運動公園総合運動場市民プール

■第86回 日本学生選手権水泳競技大会競泳競技

スケジュール：2010年9月2日(木)～^{5日(日)}~~4日(土)~~

会場：東京都江東区 東京辰巳国際水泳場

【会長メッセージ】

今年は強そうだ

凌泳会会長 野田浩志・昭36

グループメールの効用

ITの発達は私たちの日常生活にも大いなる恩恵をもたらしている。その一つが電子メールと称する<E-Mail>だ。私のように会社という一つの集団から一つの「個」に戻った人間をたちどころに結び付けてくれる。凌泳会も例外ではない。コミュニケーションシステム担当幹事のご努力によるグループメールによって凌泳会員同士や現役が一瞬にして情報を共有することが出来るようになった。私には毎日届く多数のE-Mailの中から [ryoei-kai] の冠のついたメールを読むことが楽しみの一つになっている。序ながら、このグループメールが届いていない会員にはメーリングリストへの参加をお勧めする次第。

今年は強そうだ

グループメールに届けられる速報には「ベスト」「全国国公突破」「インカレ突破」の文字が並んでいる。数年前、ポロチームがインカレに連続出場を果たして学長表彰を受けるなど気を吐いてくれている頃、競泳チームは今一つ決め手に欠けるところがあったが今年は違うようだ。

当然のことながら、実力のある泳者が育った結果ではあるが、見方を変えればチーム全体の底上げの効果でもあろう。部

員名簿を繰ってみると確かに部員数が増えている。となれば、上回生や今年巣立った先輩の部員獲得努力が実ったといえる。ポロのインカレ出場もありうることだ。

部員の数も戦力

振り返れば、ポロでも競泳でも強い時期には部員数が多いことに気付く。4年たてば部員が完全に入れ替わるのであるから、常に最強の戦力を維持することは難しいことではある。この解の一つは部員数であると私は思う。全く水泳の覚えのない新入生が2、3年もすれば見違える程に速くなったり、ポロの「感」を身に付けることも吾が大学の学生には珍しいことではない。

応援に行こう

もっと応援に来てほしい！と現役から要望があった。確かに応援も強くなる一つの要因だと思う。今年はインカレが東京で、全国国公が長野での出場が決まっている。ポロでは、6～8月のスケジュールがグループメールで届けられている。応援は勿論のこと試合会場で久しぶりに会う卒業生間の交流も意義のあることだと思う。

主務に有難う

終わりに、試合予告に始まり、試合結果を速報で伝えてくれる主務の熱意に感謝の意を表します。有難う。

平成21年度 活動報告

幹事長 長谷川 健・昭49

この報告を担当して3回目になります。過去二年続けて麻疹の流行が部活動に影響を与えましたが、昨年は新型インフルエンザが混乱をもたらしました。新型インフルエンザの影響で課外活動禁止期間終了後も、O・B・OGを含む部外者の学内立ち入り禁止ということになり、総会を一ヶ月延期せざるを得ませんでした。小生の勤務先の取引会社では関西地区への出張禁止令が出たと聞きましたので(当時、東京ではどうも関西方面は病原菌の巣窟のように思われていたようです。そういえば同じ神戸でも高校がニュースになっていました。)やむを得ないとは思いましたが、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。この場をかりてお詫びいたします。幸いにも皆様のご尽力で一ヶ月遅れではありましたが無事総会を行うことが出来ました。厚く御礼申し上げます。

水泳部の昨シーズンは、競泳が復活の兆しから復活へ、ポロは部員不足もあり復活の兆しにはいま少しと言ったところだったでしょうか。競泳についてはメーリングリストでの報告にもありますように、今年には既に4種目で

インカレ出場を決めており、特に400M継泳での出場は部の歴史始まって以来初めての快挙ではないかと思われ、今シーズンは大いに期待できると思います。ポロも着実な前進を期待したいと思います。

さて、凌泳会の活動についてご報告させていただきたいと思います。昨年の総会で、凌泳誌の内容刷新、名簿の充実、当番世代制の推進の三点を重点項目として凌泳会の活性化を推進することとなりました。

第一点の凌泳誌の内容刷新については、本日お手元に届きました本誌をご覧いただくことで年々進化していることを実感いただけるものと存じます。更に充実をはかるべく注力してまいります。

第二点の名簿の発行と充実については、お蔭様で昨年名簿の発行を行うことが出来ました。まだまだ不備な点も多いかと思いますが、この名簿をベースに更に充実を図っていきたいと思います。また発行に際しては川本幹事、田畑主務には特にご尽力を頂きました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

第三点の当番世代制の試行につ

いては市大戦と三商大戦をその対象とすることとしました。特に市大戦は90回の節目の大会で大勢の参加を頂き、三商大戦とあわせ当番校としての面目を果たしました。ただ、当番世代制の趣旨が生かされたかという点につきましては課題が残ったと思います。

月見の宴の開催日は神戸大学「ホームカミングデイ」が10月開催となり同日開催は出来ませんでした。しかし若い世代のOB・OGの多数の参加があり、心強く思っております。また、今年も3月に行われた追出しコンパに、メーリングリストにより参加を募りましたところ、多数の参加をいただき盛会となりました。特に卒業間もない世代から多数の参加があり、そのまま2次会へという会員も多く、大いに盛り上がりました。関西地区の忘年会も、毎年参加人数は増加傾向にあり、有難く思っています。これらの結果をふまえ、本会の活性化を軌道に乗せていきたいと存じます。

以上が昨年度の経過報告でござ

います。お陰様をもちまして、試合への応援や各行事への会員の参加は、徐々にではありますが、増加の傾向にあると思います。今シーズンも会員の皆様には横の連絡をお取りいただき、同じ時期に泳いだという旧交をプールサイドで暖めていただけたらと存じます。特に何年間も凌泳会にはご無沙汰になっているという会員の皆様も、どうかお気軽にお顔をお見せ下さい。その際に会員同士お誘い合わせていただければ尚結構かと存じます。そのためには、幹事一同少しでもお役に立てたらと思っております。

また、来年は凌泳会が90周年の節目の年を迎えます。盛大に記念の全国大会を開催したいと思います。本誌がお手元の届く頃には実行委員も決定されていると思います。会員の皆様からの企画、アイデアやご意見をお待ちしています。

最後になりましたが、会員の皆様には引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成22年度 凌泳会役員(案)

会長 野田 浩志(昭36 営)

副会長 田淵 五郎(昭30 営) 得丸 哲士(昭46 農)

監事 佐藤 一夫(昭30 法)

幹事長 長谷川 健(昭49 経)

幹事 岡村 司(昭34 法) 北村 敏(昭34 経) 佐敷 定雄(昭49 農)

桑本 万理(昭55 教) 上田 剛弘(昭56 営) 長崎 真人(昭59 営)

川原田 貢(昭61 教) 羽瀬 智文(平2 法) 恵美 裕(平9 商船)

西田 憲史(平12 営)

コミュニケーションシステム担当 家門 秀行(平5 理)

凌泳編集担当 川本 典子(昭51 工)

現役監督担当 金 一波(昭59 経Ⅱ)

会計担当 諫山 大介(平9 発)

名誉顧問 石井 義章(昭27 学)

特別顧問 西田 修身(特別会員)

顧問 三宅 林(昭21 学)

支部幹事

(関東) 支部長 田淵 五郎(昭30 営)

黒田 英雄(昭35 営) 林 莊八郎(昭38 経)

佐敷 定雄(昭49 農) 徳永 守(昭63 農)

成田 康修(平11 営Ⅱ)

(中部) 支部長 手嶋 忠之(昭41 理)

(中国) 支部長 今井 政一(昭24 専)

(四国) 支部長 以西 吉一(昭45 工)

(九州) 支部長 谷水 利行(昭59 法)

※運営委員、当番世代チーム幹事につきましては、今期、見直しを図る予定です。

【現役部員寄稿 I】 幹部決意表明

今年、主将・競泳主任・水球主任が昨年に引き続き留任することになりました。これで4回生が幹部を務めるという従来の姿にほぼ戻ります。

主将として

主将 吉田 楽・工4回



今シーズン主将を務めます、吉田楽です。月見の宴の際にもご報告させていただきましたが、幹部を四回生に上げることになり、昨シーズンに続き二年連続で務めさせていただきますことになりました。

二年連続で務めさせていただくことは光栄なことであると同時に、やるからには昨シ

ーズン以上の結果を出さなければ、というプレッシャーも感じているのが正直なところ です。

主将としての基本的な考えは昨シーズンと変わらないですが、経験を生かし、自信を持って行動していきたいと思っております。

今シーズンは競泳の方で個人種目・リレーでのインカレ出場、という良いスタートが切れましたが、これに満足せず、競泳・水球ともに更に良いご報告ができるよう、部員一同精一杯頑張っていきますので、応援よろしくお願いたします。

競泳主任として

競泳主任 段野 光宏・発達4回

今シーズン競泳主任を務めさせていただきます、段野光宏です。今シーズンから幹部体制を変更致しましたため、2年連続で競泳主任となります。昨年を幹部とし

て経験している分、運営方法やチームの特徴はよく理解しておりますので、スムーズに運営できるかと思えます。神戸大学体育会水泳部をより良いものにしていけるよう

に、全力で頑張りますのでよろしくお願い致します。

昨シーズンは、「関西学生で全員決勝進出～Road to Div.2～」というチーム目標のもと、関西学生選手権に照準を絞って、部員一同頑張ってきました。その結果、残念ながら全員が決勝に進出することはできませんでしたが、男子は3部優勝を果たし、2部に昇格することができました。これは、全員が本気で決勝に残ろうと努力した結果であり、2年前に悔しい思いをした部員の気持ちの表れであったように感じます。この全員が一体となって試合や練習に臨んでいる姿を見ていると、主任としては大変嬉しく、幸せなシーズンとなりました。

今シーズンのチーム目標は「関西学生で表彰台5人、決勝進出10人」です。今年は男子が2年ぶりに2部で戦うことになり、昨年よりも厳しい戦いになることは必至であり、更なる個々のレベルアップは必要不可欠です。今年は現段階で段野、櫻田、井出の3名と、男子400mリレーにおいて、インカレ標準を突破していますが、このままではチーム目標を達成できる

最後になりましたが、OB・OGの皆様方のご期待に応えられるように

とは思っておりません。インカレを突破している選手は確実に優勝や表彰台を狙うこと、また決勝ラインやその下にいる選手は確実に決勝に残ることを強く認識してもらうために、このチーム目標にしました。



2年連続での競泳主任ですので、このチームの強みや弱み、選手の個性などを誰よりもよく理解しているつもりです。この2年間で個々の競技力の高まりを非常に感じております。その「個」の力を「チーム」の力へと変化させるのが私の仕事です。水着のルール改正や、チームの幹部体制・運営体制の変更など、様々な困難が待ち受けていると思いますが、全員で乗り越えていきたいと考えております。

努力して参りますので、今年もよろしくお願い致します。

水球主任として

水球主任 大脇 幸之助・経済3回



今年度水球主任を務めさせていただきました大脇幸之助です。昨年は2年生だったため、今年も引き続き水球主任を務めさせていただきます。

個人的な話ですが、昨年は慣れない主任の仕事と自分の不器用さでシーズン中に「水球を楽しむ」ということができなくなっていました。ですが、考え方を变えることや水球の楽しさを再確認することで克服できました。部員にはいろいろと迷惑をかけたかもしれませんが、もっと部員を頼り協力し、2年目であることを生かしながらも新たな気持ちで頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

昨年水球面は、関西で最下位という非常に残念な結果に終わりました。一昨年も最下位で順位は同じですが、それとは試合の内容が異なる最下位でした。自分たちの同じようなミスが目立ち、シュートまで

行ける機会があまり多くはありませんでした。今年は基本的に立ち返り、一步一步着実に成長していきたいと思います。そうすれば立命館や関学などの強いチームとの戦いでも、ある程度のレベルの試合ができるはずです。

今年の目標は「関西第3位」を考えています。この目標は、去年の結果を考えると高い目標かもしれませんが、あまり簡単に達成できる目標ではそこで成長がストップしてしまうと思いこの目標を設定しました。この目標を達成するためにも、活発な意見交換ができる雰囲気作りなどを心がけたいと思います。

また、現在チームにはプレーヤーが足りず、これから関西で戦っていくためにも新歓には力を入れなければなりません。昨年は怪我などで退部する者もいましたが、幸いなことに新歓期間を過ぎてから2名の新入部員が入部してくれました。このようなことがありますので、新歓期間を過ぎても新入部員の獲得には力を入れたいと思います。

最後になりましたが、今年もご支援・ご協力、そしてご声援のほどよろしくお願い致します。

主務として

主務 吉田 俊・経営3回



今年度主務を務めさせていただきます吉田俊です。主将と競泳主任と回生は異なりますが、決して劣ることなくしっかりと1つの柱として努めて参ります。

昨年度は副務として田畑前主務の下で、

市大戦、月見の宴でも運営の一部を任せましたが、未熟さが出ていたと自ら思います。その土台を生かし、今年度は円熟の域に達することを目指します。副から主になった今、後藤副務との文系コンビで選手たちのよりよい環境づくり、OB・OGの方々との深い関係づくりを進めて参ります。主務は事務方のイメージが強いですが、主将・競泳主任と並び、日頃の練習時もチームにより影響を及ぼして目標達成に一役買う存在にも近づきたい次第です。不束者の私ですが、最大限の力を発揮いたしますので、どうかよろしく願いいたします。

インターネットを活用しましょう！

■ 凌泳会メーリングリストのお申込

<http://groups.yahoo.co.jp/group/ryoei-kai/>
Yahoo!等で「凌泳会」で検索してください。

■ OB・OG掲示板

<http://6119.teacup.com/kobeswim/bbs>
Yahoo!等で「神戸大学 水泳部」で検索してください。

神戸大学水泳部 Web サイトの中にあります。

■ 水泳部のサイトが新しくなりました



【追悼】

溝口君を偲ぶ

村田 邦夫・昭30

溝口君(溝口 汪さん・昭30)が亡くなって早1年の月日がたってしまいました。

何か嘘のような気がします。

思い出しますと、彼と私は高等学校が同窓でして、神戸大学に入学して初めて溝口君という人が、私の家の近くに居たんだということを知った程度のお付き合いでした。そのうち彼が芦屋高校の水泳部で、大学に入ってからも水泳の練習をしているということをなんとなくはなしに聞きました。そのうちに段々と親しくなり、「お前も水泳部に入らんか」と誘われ、1年生の後半から、水泳部に入りました。

私どもの時代の水泳部というのは、いい加減なものでして、周りの友達をみんな引っ張り込んで、泳ぎもしないでプールサイドで、1日中だべっていたり、甲羅干しをしたり、しておりました。

そんな連中のなかで、田淵君、榊原君、溝口君(いずれも昭30)は、高校の時代から、水泳の選手でしたから、彼らがいたので何とか格好がついていたようです。

ただ先輩の中には、浜川さん(昭27)という、怪物もいまして、あの頃の記録で50メートルでは、当時の日本記録に近い速さで泳いでおられました。

神戸大学のプールで、大変思い出になることは確か私どもが2年生のシーズンオフに、プールに水を入れるためにプールの上にあるグラウンドの周りを1周してヒューム管を埋め込む作業があり、私どもの同級生が主力になって、土方作業を、ほぼ1カ月近くかかってやりあげた思い出があります。その時は溝口君などもおおいに、頑張ってくれたのですが、工事が終わってしまったからは、なぜあんな工事をしなければならなかったのかは、私どもにはよくわかりませんでした。

私は学校を卒業以来、広島の上原というところに、島流しのように行ってしまい、溝口君は大阪にずっといましたから、学校を卒業してからは、ほとんどお付き合いがありませんので、学校時代に一緒に遊んだ記憶しかありません。ただ私どもはあまりお酒を飲みませんでしたので、遊ぶといいますが、テニスをしたり、仲間でハイキングに行ったり、素っ裸で山の中の池に次々飛び込んだりして、はしゃいだ記憶が昨日のように思い出されます。

最後に彼に会ったとき、前立腺の手術がなかなか上手くいかず、かなり苦しんでいた様子でしたが、これが原因でこんなに

早く亡くられるとは、本当に思いもかけず誠に残念です。前立腺などというのは今の時代なら、手術も進み溝口君の時とは隔世の感があるくらい、進んでいるようですが、一寸早すぎたのですね。

最近では平均寿命ちかくなりますと、私どもの周りで次々と幽明境を異にする人が出てきておりますので、そのうち私どもも、お邪魔することになりますから、その時は、案内を宜しくおねがいします。

榊原修造君を偲んで

田淵 五郎・昭30

平成21年5月に同期の溝口汪君が亡くなられて3カ月後、榊原修造君も逝かれるとは全くの驚きでした。(以下「君」と呼びます)

君との思い出は長い期間の多岐に亘り、余りに沢山あった筈だが、記憶はもう薄れて来ています。

君と初めて一緒に泳いだのは終戦後の9月、神戸一中の汚いプールだった。以後高校・大学を通算して10年間も同じ水泳部で過ごした稀有の仲間でした。更に40年後水泳を再開され、マスターズ大会で親交を重ねて頂きありがとうございました。

中学では二人とも何とか上級生について行ける程度の控え部員で、高校に上がってやっと正選手になれた。私は背泳しかやれなかったが、君は平泳・背泳、大学では更にバタもこなし、器用だった。

器用と言えば君の麻雀・撞球の腕前も後年有名でした。「器用」とは違うけれど、

平素練習を度々さぼっても試合では実力を発揮する特技にも感心したものです。

我々が神大に入学した昭和26年は旧制神戸経済大最終回の浜川キャプテン(昭27)のもと、1回・2回・3回生が一体となった水泳部で、まだ六甲台のプールは「返還」前でした。

試合に備えての姫路・高知・今治・津山などでの合宿は愉快的な思い出がいっぱい…。君をはじめ「酒豪」数名の元気だったこと！ それらの元気な下級生を試合の前後には自宅によく泊めて頂きお世話になりました。

競泳の思い出は沢山あるけれど、私の記憶では昭和26年の関西インカレ2部で、君は100平・200平で3位、その他全員が頑張って2部で優勝できたこと、昭和29年の第1回全日本国公立で君が100バタと200平に優勝(私も50・100背優勝)、団体に3位に入賞したことが印象深い

です。

日産船舶に入社されてから浜川先輩と共に海運会社水泳大会で活躍された模様。

任地は門司・福山・神戸・東京と度々転勤され、阪神大震災も芦屋の社宅で被災されるご苦労がありましたね。

晩年の神田勤務時代は事務所が近かったから勤務中にも良く会ったし、お宅が海浜幕張に引っ越して来られると私の泳いでいたスイミングクラブに勧誘し、以来無二の「水友」の復活でした。

肺気腫や膝・腰痛をかばっての控え目の練習を積まれて平成14年(70歳)からマスターズに挑戦。25平で20秒26、25バタ17秒55などの好記録を残され、75歳では

25バタ19秒02で全国ランク第7位とは感服します。

残念ながら平成20年4月のマスターズに出場されたのが最後で、同年6月の関東支部夏季総会には不自由を押して出席いただきました。…今から思えば気丈な君からの凌泳会への訣別挨拶だったのですね。

その後酸素ボンベの使用度が高まり、外出もできないと聞いていながら、お見舞いも致さず済みませんでした。

最後まで君が愛した水泳を通じて、青春時代以来の友情は忘れません。

天国の凌泳会の皆様にごぞ宜しく。



【活動報告】

「石井先輩のご健勝」および「家門夫妻の新婚生活」お祝い会

(2009年4月20日)

Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

「石井先輩のご健勝」および「家門夫妻の新婚生活」を祝福して関西在住のOBが集いました。石井さんのリードで“水泳部歌”を高らかに放歌しました。家門さんの奥さんは健康かつ明るい性格で、ご主人を立てながら楽しく場を盛り上げてくれました。併せて「2008年度：凌泳会の風景」も写会しました。



今年も、得丸副会長が年間かけて写真を撮りだめてくださいました。冊子の各所に登場します。

平成 21 年度 凌泳会総会(2009 年 6 月 28 日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

新型インフルエンザの影響で延期になり開催が危ぶまれましたが約一月遅れで 6 月 28 日(日)に何とか凌泳会総会および新幹部・新入部員との懇親会を開催できました。京大との試合の関係で水球面は参加できませんでしたが競泳面の力強い抱負と新入部員の補強で盛り上がりました。凌泳誌も一段と内容が充実され楽しくなり、名簿も更新されました。



平成 21 年度 凌泳会総会後の懇親会(2009 年 6 月 28 日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46



関東支部夏季総会
2009年7月6日 於 東京凌霜会

宮部 高博(昭42)



突然ではありますが、「君、文学部出身だから今日の総会のレポート書いてください。」と田淵先輩から突然のご指名。何も文学部だからと言って誰もが「書き物上手」ではないのに、と心の中で呟く。65歳になっても主席者リスト22名中丁度真ん中、先輩のご依頼とあれば「たとえ火の中、水の中」の心境で書き出しました。

7月6日定刻の5分ほど前、日比谷の凌

霜会に着くと、みなさん大半の方々が既に集まり、

和気満々と談笑中、小生も約10年ぶりにお会いする山口さん(昭41年卒)を見つけ近くに座る。滝沢さん(昭39年卒)前田さん(昭40年卒)と四方山話、近況を話していると、

田淵先輩のご挨拶に続いてこの1年前後にお亡くなりになった6名の方々のご冥福を祈る。

そのあとは、嘗ての名マネジャー林さん(昭38年卒)の進行で武政さん(昭39卒)がマスターズ水泳を報告、東京の人たち以外に安茂さん、手嶋さんの名前が出てくる。50年近く以前の顔が浮かんでくる。「こんな顔ではないよな。今は。」即座に否定する僕。このような昔々童顔のメンバーが280歳以上のリレーを組んでいる。しかも輝かしき成績でのメダル狩り、まさに痛快なお話でした。

一橋OBたちとのゴルフ対抗戦も話題になる。一方的な大敗。「まいいか、俺たちは競泳で負けていないもの。」江戸の敵を長崎で取られた。各自3枚の野口英世を追加徴収される。

只今、7月7日の午前6時前、七夕の日。我が家の織女はまだ高軒の中、ラジオの講座が始まるので小休止。

さて、今回は現役のマネジャー田畑君が神戸より上京、若い人が来ると更に明るくなるよね、それに小生だって、出席者名簿

の真ん中より上にあがれそうなもの。若い後輩大歓迎だ。徳永君は家族で出席これも又うれしい。

今回は23名の参加でした。特に中堅、若手の参加者が目立ち、いつものように故郷へ帰ってきたような寛ぎを感じた一夜でした。

(出席者)敬称略

田淵 五郎(昭30)	岡見 晴児(昭33)
上村 久治(昭35)	荒井 康之(昭38)
鈴木 剛広(昭38)	丸山 卓也(昭38)
林 荘八郎(昭38)	滝沢 章三(昭39)
武政 英幸(昭39)	前田 和秀(昭40)
山口 幸郎(昭41)	宮部 高博(昭42)
熊岡 禎二(昭44)	佐敷 定雄(昭49)
藤田 弥門(昭57)	呉竹 正人(昭59)
浦野 敏明(昭60)	徳永 守(昭63)
成田 康修(平11)	濱出憲一郎(平11)
加藤 晃裕(平19)	穂山 早紀(平20)

**Snapshot
Swimming**



石井先輩(傘寿)と佐藤先輩(喜寿)お祝い会(2009年7月29日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

関西在住の凌泳会員・チョイ悪の河童おやじ達が集まり大先輩であるお二人の功績と健康を心より祝福いたしました。お二人から大阪市大戦と三商大戦など歴代の戦果および六甲台プールでの凌泳会にまつわる往年のお話をいただき、楽しいひと刻を過ごし水泳部歌で締めくくりました。



月見の宴(2009年9月26日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

六甲台プールにて今季の納会「月見の宴」が開催されました。午前 10:30～競泳記録会、昼食をはさんで午後 1:00～水球OB戦、15:00～戦績報告&懇親会「月見の宴」に入り学生とOB・OGが楽しいひと時を過ごしました。例年以上に若いOB・OGも多く参加し、関西インカレ 2部復帰、旧三商大戦総合優勝などで参加25名の先輩たちとの交歓も盛り上がりました。

(出席者)敬称略

石井 義章(昭27)	佐藤一夫(昭30)	岡村 司(昭34)	酒井 孝栄(昭36)
野田 浩志(昭36)	岡田 重義(昭37)	得丸 哲士(昭46)	長谷川 健(昭49)
金 一波(昭58)	久保田勝己(昭59)	谷水 利行(昭59)	長崎 真人(昭59)
山野 和則(昭59)	川原田 貢(昭61)	羽瀬 智文(平2)	木村 一也(平6)
福本 守(平16)	米田 晃士(平17)	酒井真貴子(平17)	岡 一成(平18)
井口 清之(平19)	土田絵里奈(平19)	濱本 有紀(平19)	加藤 亮二(平20)
古谷 祐希(平21)	司馬 竜也(平21)	芝井 隆(平21)	嶋彦 剛(平21)
西澤 翔(平21)	土方 了輝(平21)		





平成 21 年度 関西地区忘年会

長谷川 健(昭49)

今年度の関西地区忘年会は前年同様大阪地区での開催とし、12月8日、前年どおりOB・OGのみの行事として開催されました。会場は本年も得丸先輩にご無理をお願いし、新大阪の阜蘭にての焼肉での開催となりました。そして昨年同様、サーロインステーキが食べきれないぐらいに出してきました。

料理に堪能した後は、出席者一同から近況報告や学生時代の思い出話などの披露がありました。50年以上の幅広い世代からの、その時代時代の興味深い話には、一同時の経つのも忘れ大いに盛り上がりました。

宴の締めくくりとして、昨年復活した「水泳部歌」、恒例の「商神」に加

え、「大旗」も歌おうということになり、石井先輩の指導の下、大合唱を行いお開きとなりました。

最後に会場をご提供いただき会費を無視して特上肉をご提供いただいた得丸先輩、今回も幹事を担当いただいた家門君にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

(出席者) 敬称略

石井 義章(昭27)	佐藤 一夫(昭30)
岡村 司(昭34)	野田 浩志(昭36)
酒井 孝栄(昭36)	井上与志男(昭44)
得丸 哲士(昭46)	小林 育夫(昭46)
佐敷 定雄(昭49)	長谷川 健(昭49)
富岡 洋三(昭57)	長崎 真人(昭59)
山野 和則(昭59)	川原田 貢(昭61)
森田 武士(昭63)	羽瀬 智文(平2)
加藤 亮二(平20)	

関西地区忘年会(2009年12月8日)

Photo Report

撮影・文: 得丸 哲士・昭46

夕刻から凌泳会関西地区忘年会を開催しました。今年は18名が参加(去年は13名)して世代の垣根を越えて楽しいひと時を過ごしました。宴の途中に各自の現状紹介トークも入れて盛り上がり、六甲台プールで泳いだ往時を懐かしみました。締めくくりは恒例の水泳部歌と高神、さらには大旗までをいつものように石井大先輩に教わりながら皆で大合唱しました。



関東支部忘年会
2009年12月5日・於 凌霜会館

田淵 五郎・昭30



平成21年8月に榊原氏(昭33)が永眠されたのは本当に残念でした。それ以外の「常連」はほぼお変わりなく元気に忘年会に出席されて何よりでした。ゴルフ、マスターズ水泳、東京都実業団などの成果報告・抱負発表などで約3時間はあっという間に過ぎました。

特筆すべきは平成21年海事科学部卒のフレッシュなお2人の出席です。嶋多君は今後加藤幹事(平19)をサポートして頂けそうだし、西澤君は初の長期航海の直前にも拘わらず駆けつけてくれました。更に今後若い人たちの多数参加を期待いたします。

(出席者)敬称略

田淵 五郎(昭30)	岡見 晴児(昭33)
上村 久治(昭35)	黒田 英雄(昭35)
井上 隆史(昭35)	山田 貴彦(昭37)
鈴木 剛広(昭38)	丸山 卓也(昭38)
林 荘八郎(昭38)	鈴木 正弥(昭39)
滝沢 章三(昭39)	武政 英幸(昭39)
前田 和秀(昭40)	宮部 高博(昭42)
木内 資雄(昭44)	熊岡 禎二(昭44)
浦野 敏明(昭60)	日比 勝己(昭62)
徳永 守(昭63)	成田 康修(平11)
加藤 晃裕(平19)	嶋多 剛(平21)
西澤 翔(平21)	

昭和46年卒業同期会(2010年1月23日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

1971年(S46)卒部の年に一度の同期会を今年も全員参加で開催しました。大学紛争の最中で学業もクラブ活動も封鎖される環境で競技成績は低迷でしたが、5人でなんとか水泳部を守り継ぐことができました。そのせいか妙に仲がよく、うまが合います。いつものように話題は健康管理と水泳生活で盛り上がりました。



2010年初泳ぎ(2010年1月31日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

コープ神戸住吉プールで今年の初泳ぎを行いました。昔と違ってシーズンオフが無いので泳ぎ込みが出来ており年始早々からパワフルな泳ぎを見せてくれました。若いOBも一緒に泳ぎ込み健闘していました。学生とOB・OGをあわせると約50名という総勢で楽しいひと刻を過ごしました。その後、幹部とOBとで今年の決意表明を語り合う懇親会を行いました。



2010年卒業生追い出しコンパ(2009年12月8日)

Photo Report

撮影・文: 得丸 哲士・昭46

卒部生の追い出しコンパを行いました。卒部生は白井景子さん、飛田陽祐君、横尾晋君、井上陽介君、北野達也君の5名です。OB・OGも18名が祝福と激励に参加していただき総勢で61名という大盛会になりました。学生たちと諸先輩の絆が少しずつでも深まる環境が整いつつあることを嬉しくおもいます。いまの競泳の黄金期はこの5名が礎を築きました。





「リレーエッセー(第4回)」

リレーエッセーは、平成19年度号からスタートし、今号で第4回になり、のべ22名の会員にご出筆いただきました。リレー経緯は次の通りです。(敬称略)

平成卒世代男性		
第1回(平成19年度号)		甲野 賢(平 1)
第2回(平成20年度号)	森 宣幸(平16)	羽瀬 智文(平 1)
第3回(平成21年度号)	信田 泰弘(平17)	當間 尚正(平 3) ※多忙のため未掲載
第4回(今号)	岡 一成(平18) ※未掲載	

女 性		
第1回(平成19年度号)		小笠原陽子(昭50)
第2回(平成20年度号)	河原 あや(平17)	川本 典子(昭51)
第3回(平成21年度号)	西川 弥穂(平18)	星合 正子(昭53)
第4回(今号)	濱本 有紀(平19)	桑本 万里(昭55)

商船大OB・OG「みずむし会」		
第1回(平成19年度号)	西村 尚	
第2回(平成20年度号)	※多忙のため未掲載	本間 正信(海事科学部教員)
第3回(平成21年度号)		沖浦 征治(11N)
第4回(今号)	恵美 裕(平9)	石田 憲治

昭和卒世代男性		
第1回(平成19年度号)		石井 義章(昭27)
第2回(平成20年度号)	島崎 昌彦(昭62)	野田 浩志(昭36)
第3回(平成21年度号)	川原田 貢(昭61)	林 莊八郎(昭38)
第4回(今号)	長崎 真人(昭59)	前田 和秀(昭40)

【編集委員よりひとこと】

今号では「みずむし会」からお二人のご出筆をいただきありがとうございます。しかし、残念なことに平成卒男性はパスということになってしまいました。ガンバレ平成男子！これが競技なら・・・。

できるだけ幅広い年齢層、地域の方にも参加していただき、『凌泳』を身近に感じていただくための企画です。毎回面白いエピソードや、現在のご活躍の様子などを知ることができ編集委員も楽しみにしています。

社会人4年目、現役宛ら

濱本 有紀・平19(甲南女子)

西川(樽井)弥穂さん(平18)からのバトンを横野えりかさん(平17)のピンチヒッターで受け取ることになりました、平成19年度卒の濱本有紀です。恐縮です。弥穂さん、ご結婚おめでとございます！！あやさんに引き続き、おめでた続きのバトンですね！私もこのジグクス(?)にあやかりたいものです。

私はといえば、学生の頃と比べて、学校へ通っていたのが会社へ出勤に変更したくらいでしょうか。現在もマスターズスイマーとして仕事帰りに週4～7回、2000～3000m/回で練習しています。1月には鈴鹿で一泊二日の合宿もしました。参加者年齢25～70歳、総泳距離7500～13000m。まさか社会人になって合宿するなんて思ってもいませんでした。さすがにしんどかったです。でも、すごく楽しかったのです。たぶん来年も開催されます(♪)私の周りには私以上に元気な方々がたくさん。会社帰りに5km泳いだり、自主的に2部練したりして自分を追い込むお姉様、毎日3時間以上練習する奥様方、弱音を吐きながらも若手のハードなメニューに参加するお兄様・お父様方。頭が上がりません。おかげで私は練習をサボれなくなっています。最近、水泳部同回(平19)の田中宗親さんと小川啓くんがマスターズ登録をしたらしく、

マスターズ仲間が増えて嬉しいです。別チームなのが残念ですが、試合で彼らが記録を塗り替えてくれる日を楽しみにしています。ねっ！お二人さん！！

また、私は走るのも好きで会社のなんちゃってマラソン部に所属しており、毎年1月末に開催される「神戸全日本女子ハーフマラソン」の10kmの部に出場しています。なので9月～11月は、朝はマラソン、夜は水泳の生活です。昨年この大会に参加し、45分41秒の記録で運良く総合8位に入賞できました。今年は45分切を目指します。弥穂さん、また会社でマラソンリレーに参加されることがあれば、是非お誘いくださいね！弥穂さんのためなら何kmでも走りますよ！！

他にもダイビングをしたり、一人海外旅行したり、書道したり、飲み会したりと、あわただしく生きているこんな私を見て、「一体、あなたは何を目標しているのか？」とよく聞かれますが、特に何も目指していません。全て自己満足です(笑)。強いて言えば、目標は水泳で最高齢・最速の記録を作ってギネスに載ることでしょうか。←ちょっと本気です。

しかし、社会人になって何よりも楽しみは、大学時代の同回で年に何回か集まって同回コンをすることです。卒業後に

みんなで城之崎に旅行に行ったこともあります。次はキャンプを計画中です(勝手にですが)。14人もいるので全員集合するのはなかなか難ですが、それでも半数以上集まることも多いし、最近では「嫁さん」方も参加してくれます。このメンバーに加わってくれる嫁さん、ほんと素敵です。そのうち「旦那」や「子ども」も参加の同回コンになったらめちゃくちゃ楽しいだろうなと、ワクワクしています。同回のみんな、これからも

いっぱい集まろうね(●°o°●)/OB・OGの皆様や現役の皆さんも、これを機に同回コンを開催してみたいかでしょうか??

ああ、なんだか少し長くなってしまいましたね。ではそろそろバトンゾーンに突入しているようなので、第四走者(泳者?)の指名を。後輩なのに、なんだか「ねえさん!」と呼びたくなってしまふ、さっこ、こと砂留沙季子ちゃん!! しっかりバトン受け取ってください!! またあそぼーね♪

水泳部の思い出

桑本 万里(昭・55)

智恵さん(昭54)に渡されたバトンですが、なぜかわたし桑本が受け取ることとなりました。栗さん、ごめんなさい。なんでもOKのエッセーなんて言われてもすぐに書くことも思いつかず、凌泳のページをめくりながら水泳部の思い出などを書いてみます。

わたしは昭和55年卒業ですが、名簿で数えたところ伝統ある神戸大学体育会水泳部において10番目の女子部員です。今はどうだかわかりませんが、当時はまだものめずらしかったのか、どう扱ってよいものかとまどいもあったので、プールサイドの風呂焚き当番や競泳練習の後の巻き足特訓、夏休みのOB訪問、三商大や京阪神の対抗戦での新入生あいさつのあとのビールのみ25M ダッシュなどは免除されました。あんが

い当時の体育会は紳士の集まりだったのかも。今思えば実は一人前扱いされてなかっただけかもしれません。

わたしが入学したころはとにかく男子が多く、登校時や学食でふと気がつくまわりが男子ばかりでなんてことがよくありました。「友達ぐらい大学でもすぐまてできるだろう」なんて考えていたのは大きな間違いで、知り合いもほとんどなく、ホームルームもなく、男ばかり。おはよう、さよならのあいさつもせず一日が終わると疎外感に満ち満ちた日々を過ごしていました。そんな時土井さん(昭55)が声をかけてくれました。たしか図書室の入り口あたりだったと思います。「うわっ! 久しぶり〜。あのう、クラブどうすんの? 水泳部入るんやろ?」

こんな感じで。土井さんは中学の水泳部の先輩で、あんまりしゃべったこともなかったし高校は別だったので、突然のフレンドリーな会話にびっくり、おまけに土井先輩は同学年になっていて二度びっくりでした。「まあ、いっぺんのぞいてみて。」の一言でわたしの4年間の水泳部生活が始まったのでした。(どうも後藤さん(昭53)からわたしを探し出して勧誘するように指令が出ていたようです)。

学生会館の横の急な階段をのぼりグラウンドの下に行くと、トイレの裏のじめっとした石垣の上にそれはありました。プールに縁のない人が見たらきっと防火用水にしか見えなかったであろう、水のたまりぐあいでした。最近はこのヒスイ色に濁ったプールを見かけることもなくなりちょっとさびしいです。そして、そこでくじらみたい丸末キャプテン(昭52)、永遠の青年酒井先輩(昭53・どうも今も青年を続けているようです)、こわもての後藤先輩方々が出迎えてくださり、わたしはあの孤独な日々から抜け出すこととなりました。居場所がある。あいさつできる先輩、同輩がいる。空の色までちがって見えました。(ほんとは大学にいったらテニス部に入ろうと思っていたのでちょっと残念だったんだけど。)昼休みにはせっせと階段を登り、部室で弁当を食べ、コース台にストップウォッチをぶらさげながらシーズンはじめの体ならしにPKC、インターバル。そしてまた午後の授業へ。授業が終わると今

度はみんなで練習。終わればみんなでぞろぞろと阪急まで歩いて降りる。それが日課となりました。

昼休みのプールサイドでは、いつも主のように後藤先輩が甲羅干しをされていたように思います。ときには木下先輩(昭53)が物静かに泳ぎ、物静かに帰って行かれることもありました。5月の六甲台のプールには、周りの木々にくっきりと切り取られた青空から、もうかなり強くなった日差しがふりそそぎ、流れる白い雲、聞こえるのはストロークにあわせてパシャパシャと耳元を通り過ぎる心地よい水音だけ。いまははっきりと憶えている、わたしにとって最高の、優雅な自主練習でした。わたしが本当に水泳を好きになったのは、この時からかもしれません。日焼けした体にプールの水がはじけて、初夏の日差しがキラキラとまぶしかった頃のなつかしいひとこまです。(きっとあの頃はコラーゲンもたっぷりだったんだろうなあ。)

わたしは、7・8月のぬるい水より4・5月のきりっと身がしまるような冷たい水の方が好きでした。グラウンドで他の部の人たちがまっかな顔をして汗と土埃まみれで練習している横をひんやり冷えたさらさらの体で帰って行くのは妙に愉快なものでした。そして、いつもこの4・5月の水にだまされ、ずるずると夏のシーズンへと突入していくのでした。

こんな水泳三昧の2年間のおかげでまた何回かベストを更新したのもちょっと自

慢です。そして、初心者も多くそんなに強く
なかったわたしたちのチームが全国公(広
島大)に出場できたのは、時にはきびし
かった杉山君(昭55・キャプテン)のがん
ばりによるところが大きかったと思います。
杉山君ほんとうにご苦労様でした。(いまどこ
でどうしてるのかなあ。)あの時間あの場所
には、喜んだり、悔しがったり、時には反目
したりしながら何かをいっしょにめざした仲
間がいました。みんなが、それぞれの情熱
のかけ方で自己ベストのむかって泳いで
いたように思います。いまでもわたしは、水
泳部で過ごした4年間に大切な青春の思
い出と感謝と誇りを持っています。いつか
またプールで仲間に会いたい、きっと会え
ると信じています。なのでそれまでせつせと
会費を払って水泳部とつながっていようと
思います。

わたしはいま神戸市や兵庫県の体育施
設で「シェイプアップトレーニング」、「水と

陸のウォーキング」なんていう楽しげな名
前の講座を担当しています。膝痛、肩痛、
腰痛、股関節痛などの予防改善、太りすぎ
解消が主な目的です。どちらかといえば体
を動かすことに、しんどい、痛いといったマ
イナスイメージを持っている方たちに、体を
動かすことの心地よさ大切さを体で感じて
いただけるように努力しています。はじめ
はこれができない、ここが痛いといったこ
ばかり話されている方たちが、少しずつ自
信を取り戻して、うれしそうに自分の趣味
や遊びにいく計画なんかを話してくれるよ
うになるのを聞くのが一番のやりがいです。
みなさんも、最近ちょっと元気がないなあ
とか、足腰に自信がなくなってきたなあ
と思われる方はまた凌泳会で気軽にお声
をおかけください。

それでは、バトンを、愛すべき、そして頼
りになる後輩の土井紀子さん(昭57)にタッ
チします。よろしくね。

「みずむし」二題

石田 憲治・昭47(神戸商船大)

かつて商船大学は「水泳実習」二単位
が一年時の必須でした。

深江に入学した学生は、訓練一週間の
最終日には1～5期生(1956年入学)まで
は大学ポンドー芦屋一魚崎一ポンド、6～
18期生までは淡路島の浦海岸、19～21

期生までは淡路の尾崎海岸、22期～52
期生(2004年)は大学統合まで南淡の慶
野松原にある「商船大学淡路海洋実習場」
沖で「白帽」の学生は約1時間半の遠泳、
「黄帽」と「赤帽」の学生は遠泳の時間中泳
ぐか浮かんでなければ合格しなかった。人

命がかかっていた訓練であったので、大学の重要な行事の一つとして多くの先生やスタッフが参加していた。

4月には金ツチや水泳に自信がない入学生が水泳部に入部してきた。同時に水泳に自信ある学生も入部して「黒帽」として水泳訓練の指導学生を目指した。

そして4年生の時の主将が指導学生長として学生側のヘッドになり訓練を指揮したので、水泳部自体は他クラブに比して大学と関連が強いクラブであった。

なぜ商船大学の航海と機関コースを選んだ学生は全員、水泳ができなければならぬのか英、仏、独、米、露、中国、フィリピン等に在る海事系大学を訪れた時に「遠泳」が必須なのかを尋ねてみたが、「遠泳」が義務な国はなかった。国際的には学生達はライフジャケットを着けてプールへ飛び込み、近所に浮いている救命ラフトやボートに時間内に乗り込む訓練を受けている。日本は大昔から「船」が遭難や戦争で沈没した時に、ジャケットを着ける時間がないまま、海に投げ出される機会が多いことから乗員は泳ぐ能力を要求されたのかも知れない、しかし今は、沈む前に必ずジャケット着けるので長時間泳ぐ能力は必要でなくなったようである。

二題目は水泳部顧問の頃、学生達に大学で部活動をする意義を以下のように話し

てきた。

1. 「水泳」は自分の水泳能力が上達するのを記録として把握できるスポーツである。記録は自分の努力無くして進歩はない。
2. 部活動とは、チームの目標を皆で決めて、それを達成するための方法を自分達で考えて実行することが「大学」の部活動である。練習計画メニュー作成や泳法研究する者、レースで確実に得点する者、涉外やレース時の場所取りや移動時の用具搬送をする係、高校生の大会や記録を調べて勧誘できそうな候補選の係、運営資金集め係、先輩達との連絡や部誌編纂係等、年間を通じた部活動運営の重要性。
3. 4年間退部することなく練習して身体を鍛える、そして一生の仲間作り。

最後に、「水泳」を団体競技と考えたとインカレ、全国公で各種目に1位の5名とフリーのリレメン4人の9名が同時に入学して来たら、2～3年は団体優勝できる競技である。しかし、翌年に補強がなかったら一過性の部活動で、真の部運営とは言えない。

商船大学にも上記2. が本当に良く機能していた時期があった、全国公の800リレー、400メドレー等の決勝でピンカートンを着て入場してコールを受けた時期があった。

今年の、神大水泳部はインカレ決勝でコールを受けられるような場面がありそうと聞く。

今後も快挙が続くチームであって欲しい。

練習船

恵美 裕・平9（神戸商船大）

1997年に神戸商船大学を卒業した恵美（えみ）です。今は独立行政法人航海訓練所という船員養成機関で機関士の教官をしています。

「船に乗っています。」と言うと、「漁師ですか？」「漁船ですか？」というのがお決まりの返し文句です。多くの資源を輸入に頼っているものの、日本人になじみの薄い船に関して紹介してみようと思います。

私が乗っている船は練習船という特殊な船で、商船（人や物を運ぶ、商業に従事する船舶）に乗組む船員を養成する船です。以前、ハワイ沖で練習船愛媛丸がアメリカの原子力船に衝突された惨事がありましたが、あの船は漁師（漁業に従事する船員）を養成する練習船です。神戸新聞の購読者であれば、練習帆船、日本丸や海王丸が神戸を寄港すると報道されるためご存知の方も多いかもかもしれません。

航海訓練所は、帆船2隻を含む計5隻の練習船を保有して訓練航海をしています。練習船では、陸から隔離された閉鎖的な空間で将来の商船の船長・機関長になるために必要な知識や技術の習得、集団生活により船員（社会人）として必要な資質の醸成にも取り組んでいます。ほとんど

の学生が3ヶ月単位でトータル9～12ヶ月の乗船訓練を経験し、海技免状の取得を目指します。一度、出港すると約10日（遠洋航海の場合、2～4週間）の海上訓練を経て次の港に停泊します。

1隻には乗組員と学生、合計150～200名が乗船しています。学生は、4～8人部屋で生活。節水のため入浴は週3日（シャワーは毎日OK）に制限されています。風浪により船は動揺するため、階段の昇降にも気を遣わなければいけません。当然、船酔いはほとんどの者が直面する試練です。学生にとって数ヶ月の集団生活は過酷な日々だと思います。しかしそれ以上に携帯の電波が圏外になることの方がストレスを感じるようです。これらネガティブな面を払拭してくれるものは、夜空の星、日没時のグリーンフラッシュ（水平線周辺の空がエメラルドグリーンに染まる現象）野生の鯨やイルカなど大自然を満喫できることそれに寄港地特有の食材でしょうか。紙面をお借りして短いですが簡単に紹介させていただきました。次は、教え子でもある加藤亮二君にバトンタッチしたいと思います。それとともに彼の海外留学の報告をあわせてさせていただきます。

※石田様・恵美様からのリレー先は追ってご指名いたします。

25年目の河童

長崎 真人・昭59

それは、忘年会での谷水の一言だった。「今年の凌泳総会(月見の宴と間違えていたに違いない)で皆でポロをする！」

同期では時折、飲み会はあるも、熱心に泳いでいるのは「マスターズ優勝歴」のある山野くらい。まあ、半年あるし…と「行こう！泳ごう！」と飲んだ勢いで約束していた。

そしてあっという間に半年。練習もすることなく、皆10数年ぶりの六甲台プールに。月見の宴当日は9月終りの六甲台と思えない暑さ。プラス「プールが青い。水が透き通っている。」大体、正門からプールまでたどり着けない。そんな中、谷水が福岡から、久保田が東京から参加、プラス山野、吉岡(よっちゃん)、長崎の5名が揃った。ところが、吉岡に至っては「俺は水パンが入らん」と結局泳がず…。



水球のOB、現役対抗のあとの「おまけ」の試合に谷水は「行くぞっ！出るぞっ！」。こちらは久保田と(昭59)一緒に

「本当に出るン？」とビビりながらプールに入るもたった2分で限界。大体ボールが手に付かない。シュート(本人はバックシュートしたつもりだったが)どころかパスもできない。相手に乗られても沈むだけ…我ながら情けなかったが這うようにして久保田と交代。一方の谷水、山野(ともに昭59)は交代しながら最後まで出ていた(というか浮いていた…)。すごい！と久保田と2人呆然と見ていた。こんなメンバーを入れてくれた木村くんありがとう。

でも、あとで、自分たちが現役の時に50歳前のの先輩がポロしてたっけ？やっぱり俺たち凄い！と皆で慰めあった次第。



その夜はプールサイドから六甲道「鳥吉」と現役時代と変わらぬ元気さ。六甲道限界で夜半過ぎまで飲んで騒いだ夜。金

先輩(昭58)はいつの間にかいなくなるし…。よっちゃんは竹仙ママと思いを遂げた?のでした。

そんな翌日、普通にゴルフしていた谷水の体力には恐れ入りました。谷水の一言が無ければ集まらなかった25年目の河童。

「谷水、ありがとう」

それでは、水球の球は谷水にパスします。ちゃんとキャッチできるかが心配ですが…。



「医術より水泳？」そのスゴイ効き目の話

前田 和秀・昭40

昭和40年卒業以来45年となります。その間ほぼ毎日日本酒にして5合ぐらいは飲酒を続けて本日に至っています。昭和57年～61年まで福岡に居ましたが、そのときの得意先で私より2歳年上の田端さんと言う方と飲み、釣り、仕事で親しく付き合っていました。田端さんは40歳にして頭はびかびか、体重は100キロ近くあり筋骨隆々医者とは無関係のプロレスラーのような体格で地元暴力団からも一目置かれる存在でしたが、一方では長崎五島出身の敬虔なクリスチャンで心優しい人でした。その田端さんが仕事で唐津に行った帰り車の中で急に気分が悪くなり運転手が気を利かせ助手席から後部座席に横になれるよう移っ

てもらい、念のため病院があれば寄りましようかと聞いた所、意に反してそうしてくれと。車はそのとき唐津中央病院の前を通りかかっていたので急遽その病院に入った。玄関について下りてもらおうと声をかけたときはすでに本人の意識はなく5人ぐらいの人手を借りて病院に担ぎこんだ。すでに心拍停止の状態であったが一命を取りとめた。私は田端さんが福岡の病院に移り少し落ち着いたとき見舞いにいった。そのとき田端さんは心臓に針を刺し電気で心臓を動かしており心電図を見せてもらうと1つの線が直線になっており、医者からは絶対安静が必要、壊死した心臓は治らないので一生寝たきりになる。針を抜くと死ぬといわれ

ていた。

そこで私の1年上でマスターズで大活躍の安茂さん(昭39)の話をした。確か現役中安茂さんから聞いた話で、安茂さんは生まれつき心臓が悪く今まで運動は医者から禁止されていたそうです。しかし大学に入りこのままではいずれ心臓が悪化する可能性が大きく、一か八か一番厳しいクラブに入って体を鍛えようと思い水泳部を選んだそうです。そして卒業にあたり身体検査を受けたところ悪かった心臓が完全によくなっていた。

この話を田端さんに話し人間鍛えれば悪いところも必ず良くなるはずだ。医者のお話を鵜呑みにしてはいけないと言った。その翌日の夜、田端さんは針を抜いて自宅に帰り、早速ウォーキングに励んだ。

その後、直線だった心電図に変化が現れ最終的には完全に正常に戻り(心電図を見せてもらいました)医者からは「全く常識では考えられない今後の研究に利用させてほしい」と言われているとのことであった。田端さんとはその後転勤になるまで今まで通りの付き合いをさせていただきましたが残念ながら58歳のとき白血病で天国に召されました。余談ですがヨハネパウロⅡが長崎に来られたとき着けていたペンダントを(ヨハネパウロⅡは長崎で布教に努めたコペル神父から頂いたので長崎の人に帰しますと言って)田端さんの首にかけられたそうです。そのペンダントは田端さんから

どうしてもと言う事で私がしています。

私が54歳のとき急に好きなお酒がまずくなって来ました。それでも毎日のみ続けているうち、6ヶ月後には体がだるくて仕方なくなり、医者に見てもらったところ血糖値が異常に高く、すい臓がほとんど機能していないといわれ順天堂病院に入院した。入院2~3日後医者からすい臓が益々機能しなくなっている、インシュリンを大量に注射するとそのショックですい臓が機能しだすかも知れないので注射をするといわれたが直ちに断った。親父はインシュリンを打ち始め1年後67歳で、兄は打ち始め6ヶ月後61歳で亡くなったからである。安茂さんの話を思い出して、医者に内臓を鍛える方法はあるかと聞いても怪訝な顔をして無いという。では空腹時泳ぐか走ったら鍛えられないかと聞くとそれはきわめて危険だ、食後ゆっくり歩きなさいという。その後医者の忠告を無視し朝、昼、夜毎日足が痛くて歩けなくなるまで走り続けたところ、4日後電撃的にすい臓が機能し始め1週間後には血糖値も正常に戻った。医者は驚愕し何をしたのか執拗に聞くので空腹時も含め走ったことを伝えたところ、今後の糖尿病治療に役立てたいのでモデルになってほしいといわれOKしたところ6人ぐらいの医者に四六時中付きまとわれ閉口しました。退院後も68歳の今日まで好きなお酒に仕事、ゴルフ、水泳、旅行、など人生をエンジョイしています。安茂さんのおかげだと感

謝している次第です。ただ2年前からお酒
がまずく感じ体調がすっきりしない日も結
構あり、マスターズでのタイム、ゴルフのス
コアが非常に悪くなっており、お酒はほど

ほどにしよう一度体を鍛えなおさねばと反
省しているところです。

では次は、沖縄在住の真喜志好一さん
(昭41)につなぎます。

原稿募集

『凌泳』誌は会員相互の連絡と親睦を図り、あわせて現役部員とOB・OGの連携を強化
するための機関誌です。本誌をより楽しいものにするため、多数の方々のご投稿をお待ち
しています。

- 人名や固有名詞は正確・明瞭にお書きください。会員名が登場する場合は、卒業年を
明記ください。(昭52、平14 等)
- 写真も歓迎します。
- 原稿の締切は毎年2月末、発行は5月中旬です。
- ワープロの場合： 最大40字詰め×最大100行まで。写真は jpg データで。
(送り先) メールに添付して下記アドレスまで
kawamoto_noriko@cosmopolis.co.jp
- 手書きの場合： 最大400字詰め原稿用紙5枚まで。写真は紙焼きで。
(送り先) 〒657-0013 神戸市灘区六甲台町2
神戸大学体育会水泳部 凌泳編集幹事宛
以上(凌泳編集幹事)

マスターズ活動記録(2009年1月～12月)

※表は氏名、年齢区分、種目、順位、タイムの順(以下同様)

第10回 CMC 新年フェスティバル

(1月17日～18日 千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	50M・蝶	①	30-74
岩切博	60	400M・個人	①	7-06-18

2009 新春マスターズ 大阪

(1月24日～25日 なみはやドーム)

今年もマスターズが始まりました。大阪の初戦は新春マスターズです。1/24, 25なみはやドームに2, 500名のスイマーが集まりました。凌泳会からの参加は小南さん(コナミ東加古)と私の2人でした。

小南さんはバタフライ2種目に出場、100は3位(15人中)、200は2位(8人中)で両種目とも入賞でした。私は平泳ぎ4種目に出場、25は9位(21人中)、50は7位(18人中)、100は5位(19人中)、200は3位(6人中)で、特に短距離のスプリント不足で1種目しか入賞できませんでした。

正月休み、泳がずにのんびりしすぎたせいで体重も4Kg増え調整不足でした。3月のFIAマスターズのメドレーリレーでは皆さんに迷惑をかけないよう頑張ります。

(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	65	25M・平	⑨	19-26
"	"	50M・平	⑦	42-71
"	"	100M・平	⑤	1-32-83
"	"	200M・平	③	3-25-55
小南裕明	40	100M・蝶	③	1-04-15
"	"	200M・蝶	②	2-25-31

第9回 町田市マスターズ

(2月8日 町田市室内立プール)

2月の声を聞くとプロ野球のキャンプが始り春の訪れを感じますが、我々河童連には新春マスターズが始まるとシーズンの始まりとなります。関東では新春マスターズは2

月なので、その1週間前に開催される町田マスターズは永いシーズンの初戦でも有り、オープン戦の初戦であり且つ最終試合でもあります。

久しぶりの再会を喜び、今年の活躍を占う試合でもあります。凌泳会のメンバーは田淵さん、岡見さん、丸山さん、前田さん、井上の5名が参加しました。例年風邪がはやる頃ですが、今年はエントリーした全員が揃い、冬場の練習の成果を見せ、今シーズンの活躍を誓いました。そこで、パチリ！！(丸山さんが遅くの出番でしたので不在)

例年最初の試合で岡見さんの小冊子「マイ ショートエッセイ」を今年も頂き楽しく読ませていただきました。有難うございました。

1週間後の再会と+280 で200メドレーでの完泳を約束して散会しました。(井上 隆

史・昭37)

田淵五郎	75	100M・背	①	1-40-82
"	"	50M・背	①	43-34
岡見晴児	70	50M・背	②	47-41
井上隆史	65	200M・個メ	②	3-44-09
"	"	50M・自	⑦	34-97
丸山卓也	70	200M・平	①	4-09-69
前田和秀	65	100M・背	④	1-48-41
"	"	200M・背	②	3-51-68



新春マスターズ千葉

(2月14日～15日 千葉国際総合水泳場)

凌泳会のメンバーも多数参加し金メダルラッシュでした。

田淵さん、岡見さん、武政さんが個人種目でそれぞれ金メダルを獲得されましたが、何と言っても快挙は200Mメドレーリレーの+280の部での優勝でしょう。田淵、井上、武政、前田のメンバーで2.56.64で2位に1.15秒差での勝ちでした。エントリータイムでは3チーム中3番目でトップとは30秒の差がありましたが、3番でもメダルはあるのでリレーでのフライングはしないように意思を確認しました。エントリータイム1位が棄

権し2位もメンバー変更があったのか、ポリーブ摘出後2日目の田淵さんがぶっちぎりのリードでタッチしました。私はフライングはせずに飛び込みましたが、プレストのレースは生まれて初めてで、スタート台で飛び込む時はフリーかバタフライです。飛び込んで思わずドルフィンキックを1回し、「あっこれはプレスト」だと思い出し、腕を掻くときにはキックをせずに浮かび上がりタイムは相当ロスした感じでした。何とか隣のチームにはリードをしたまま、武政に渡し最後は前田のフリーに望みを託しました。途

中で前田君はひっくり返ってバックで泳ぐかと心配していたのですが、なかなかどうして力強くピッチも上がって泳ぎきり1秒強の差の金でした。思わず「やった！ やった！」と握手でしたね。

+240のチームは早くレースは終了しており、我々が到着したら直ぐ次の組のスタートの笛が鳴り、ピストルの合図がありました。ざわざわしていたので次の組の1コースのバックの選手は水の中に入水しておらず、他の選手が出発してから合図に気づきあえなく失格になりました。誠にお気の毒でした。

記録の選手以外に岩切さんは出場して



いたはずですが、200バタに記録が無いので不明です。佐敷さんは競技委員長でレースどころではなかったようです。

2日目に山田貴彦さんが応援に駆けつけていただきました。有難うございました。

(井上 隆史・昭37)

FIM マスターズ2009

(3月7日～8日 千葉県国際水泳場)

「井上さん、メドレー優勝おめでとうございます。、、、しかしタイムはあまり良く無かったですね。」

「イヤー、ウンウン、、、???。☆★」
と言う安茂さんとの会話から FIA の大会が始まりました。

「東京の新春マスターズの+280の200メドレーで凌泳会が優勝しましたが、関西ではそのクラスに5チームが参加しており、その5位の記録より悪く、関西では6位だったですよ。今日は2分43秒で行きたいですね。出来れば2分40秒を切りたいところですね」

「うまく行けば40秒が切れるかも」

「相手のビッグツリーは08年度のJ.マスターズのメドレーの優勝チームらしい」と戦う前から闘争心をあおりレースに臨みました。

我々が現役の頃の最初の試合が6月の第1日曜日に開催された京阪神3大学戦で、最初のレースが400メドレーでその年の力を知る貴重なレースでした。これに勝利を収めると今年はいける、あるいは苦戦しそうだとは分かったものでした。不安と期待で緊張したものでした。今回もレースは何も泳いでいない内のメドレーでしかも相

手は前年の J.マスタースチャンピオンと言うことになれば、自ずと盛り上がりましたね。

田淵、安茂、武政と繋いで私が飛び込んで浮き上がった時は半身長～1身長はリードしておりました。隣のコースで泳いだのですが、ブラインドで水しぶきも何も見えずこれは楽勝だったかとタッチして隣を見ると既にタッチを終えてるではないか。「コリヤ、負けたわ」と思って掲示板を見たら0.19秒の差での優勝でした。嬉しかったですね。

この記録は+240で出たライバルの立川水協よりも、また岩切さんのチーム(+240)よりも早かったのは事前のメンタルトレーニングの賜物でしょうね。とにもかくにも「良

かった。」の1語ですね。

ショートの海老名の大会には名古屋から手嶋君が参加して、メドレーに出場します。これからも機会があれば大いに交流して、出場をしたいものですね。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	50M・背	③	43-27
"	"	100M・背	③	1-40-49
武政英幸	70	100M・自	⑦	1-21-77
"	"	200M・個メ	②	3-33-12
井上隆史	65	100M・自	⑩	1-23-71
"	"	200M・個メ	③	3-42-17
安茂 弘	65	50M・平	⑩	44-54
"	"	100M・平	⑦	1-35-65
"	"	200M・平	③	3-34-63
"	"	100M・蝶	⑥	1-47-97
岩切 博	60	200M・平	⑥	3-35-57
"	"	200M・個メ	③	3-18-79
田淵・安茂・ 武政・井上		[280] 外レーラー 200M	①	2-39-07

第13回 神奈川マスタース短水路大会

(3月15日 相模原市立総合水泳場)

田淵五郎	75	50M・背	①	43-16
"	"	100M・背	①	1-39-44
岡見晴児	70	25M・背	③	20-22
"	"	50M・背	②	47-22
井上隆史	65	25M・平	⑤	21-60
"	"	100M・個メ	②	1-32-01
前田和秀	65	25M・背	⑤	21-90
"	"	50M・背	⑧	49-22

2009年 日本マスターズ短水路大会

本大会は、(社)日本マスターズ水泳協会が主催する公式大会で、全国各地で開催され、全国大会はありません。

■各会場での結果

神戸会場

安茂 弘	65	50M・蝶	④	41-65
"	"	200M・平	②	3-25-65
山野和則	45	25M・平	③	17-35
"	"	200M・平	①	3-12-24
小南裕明	40	25M・蝶	③	13-76
"	"	200M・蝶	①	2-21-07

習志野会場

(4月18日・19日千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	200M・自	①	2-22-57
"	"	50M・蝶	①	29-99
"	"	100M・蝶	①	1-10-05

安城会場

(4月27日 安城市スポーツセンター)

手嶋 忠之	65	50M・自	③	33"75
"	65	100M・個メ	④	1'33"30

相模原会場

(4月19日 相模原市立総合水泳場)

★背泳ぎ4銃士

各地でマスターズの短水路が始まりました。当地でも田淵さん、岡見さん(セントラル本郷台)前田さん、井上の背泳ぎの三銃士ならぬ四銃士が集いました。25M バックに全員がエントリーしましたが、年齢の高い人が一番早く年齢が若くなるにつれて、

タイムが悪くなるという不思議な結果になりました。



田淵五郎	75	25M・背	①	19-73
"	"	100M・背	①	1-36-78
岡見晴児	70	25M・背	①	20-30
"	"	50M・背	⑤	45-93
井上隆史	65	25M・背	⑤	20-40
"	"	100M・個メ	②	1-34-88
前田和秀	65	25M・背	⑥	20-81
"	"	100M・背	②	1-44-00

何時もの反省会は上溝銀座の焼き鳥屋ですが、今回は昼飯前ということで、河岸を変えラーメン屋で開催しました。次回の5月4日は名古屋から手嶋さんが参加するので、埼玉から武政さんも駆けつけ賑やかになると思います。200メドレーにエントリーしていますので楽しみです。夏のJマスターズの参考になると思います。5月4日の再開を期して散会しました。(井上 隆史・昭37)

安城会場

(4月26日 安城市スポーツセンター)

岩切 博	60	100M・蝶	②	1-33-93
------	----	--------	---	---------

佐伯会場

(4月26日 佐伯市民プール)

染矢尚武	70	25M・平	①	20-27
〃	〃	50M・平	①	47-33

江東会場

(4月29日 東京辰巳国際水泳場)

浦野敏明	45	50M・自	⑧	30-27
〃	〃	100M・蝶	③	1-15-76
濱出憲一郎	30	50M・自	⑤	26-18
〃	〃	100M・個メ	④	1-07-55

海老名会場

(5月4日 コナミスポーツクラブ海老名)

★凌泳会200メドレー3連覇



大型連休中の5月4日(月)名古屋から手嶋さんを迎えて、マスターズショート海老名大会へ凌泳スイマーが6名集いました。

田淵、岡見(セントラル本郷台)、丸山、武政、手嶋、井上です。200メドレーは田淵、丸山、武政、手嶋の順番で2.44.20で見事に金をゲットしました。新春、FIA に続いて+280で3連覇で、一寸マークされるチームになったと思います。田淵、武政はメンバーの常連ですが、新たに丸山、手嶋が参加し+240のチームにも競り勝ち大いに盛り上がりました。

合計で金*7、銀*4、銅*1の合計12個のメダルを獲得しました。

今回は夏の全日本マスターズですので、元気に参加しようと誓い合って散会しました。

また、E10の染谷尚武君が山本MSCから短水路佐伯大会に出場し、+70の部で、50BR①47.33、25BR①20.27で優勝したことが分かり、久しぶりに元気な声を聞きましたことを申し添えます。

(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	50M・背	②	44-28
岡見晴児	70	100M・背	③	1-47-59
武政英幸	70	100M・個メ	①	1-33-30
〃	〃	50M・自	②	34-54
丸山卓也	70	50M・平	①	49-48
井上隆史	65	25M・自	②	15-95
〃	〃	200M・個メ	①	3-38-45
手嶋忠之	65	50M・自	②	34-54
〃	〃	100M・個メ	④	1-35-64
田淵・丸山・武政・手嶋	280	メドレー 200M	①	2-44-20

明石会場

(5月5日 コナミスポーツクラブ明石)

★バイオ水着着用の効果？

5/5 関西での短水路大会第2戦が明石でありました。メンバーは神戸会場と同じく山野さん、小南さん(コナミ東加古)と私の3人でした。山野さんは50・100平で銀、小南さんは50・100バタで金、私は50平と100個メで金、合計金4個、銀2個で海老名会場に続きメダルラッシュでした。

100個メは凌泳会の同年代が出場する共通種目で多少意識する種目です。10年位前からこの種目に出場していますがタイムはいつも1分28秒か29秒台でしたが突然26秒台が出てびっくりしています。バイオラバー水着のおかげです。前回の神戸会場でこれを初めて着用した人が高記録を出して大変喜んでいるのを見て早速「ハマデスポーツ」に行きました。ほとんど売り切れ状態でしたがM寸だけ少し在庫があり即購入しました。ロングスパッツで28,350円と高価ですがそれだけの値打ちはありそうです。

井上さん、ジャパンマスターズ18日のメド

レーリレーに出場したいと思います。バイオラバー水着で頑張ります。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	65	50M・蝶	①	41-76
"	"	100M・個メ	①	1-26-84
山野和則	45	50M・平	②	37-76
"	"	1000M・平	②	1-24-77
小南裕明	40	50M・蝶	①	29-05
"	"	100M・蝶	①	1-02-36

門真会場

(5月9日～10日 なみはやドーム)

★記録が10秒も短縮

明石会場につづき5/9、10の2日間、なみはやドームに行ってきました。今回は岩切さんが来阪、私と2人でした。岩切さんは実家に帰る都合で時間のおそい400個メは棄権で200平の1種目だけでした。

私は100平と200個メの2種目に出場しました。100平は2年振りに1分30秒を切ることが出来ました。200個メは今年のタイムを10秒縮め3分19秒台が出ました。今回もバイオラバー水着のおかげかも。

(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	65	100M・平	③	1-29-59
"	"	200M・個メ	②	3-19-80
岩切 博	60	200M・平	④	3-28-95

■全国20傑に入られた方の記録

田淵五郎	75	25M・背	⑦	19-73
"	"	50M・背	⑧	44-28
"	"	100M・背	④	1-36-78
武政英幸	70	100M・個メ	⑫	1-33-20
安茂 弘	65	100M・平	⑨	1-29-59
"	"	200M・平	⑨	3-25-65
"	"	100M・個メ	⑯	1-26-84
"	"	200M・個メ	⑩	3-19-80
岩切 博	60	200M・平	⑫	3-28-95

佐敷定雄	60	200M・自	①	2-22-57
"	"	50M・蝶	③	29-99
"	"	100M・蝶	②	1-10-05
嶋田陽子	50	100M・蝶	⑦	1-25-96
山野和則	45	200M・平	⑬	3-12-24
小南裕明	40	25M・蝶	④	1-02-36
"	"	100M・蝶	①	2-21-07
田淵・丸山・ 武政・手嶋	280	200M メドレーレー	③	2-44-20

*2009年日本マスターズ短水路大会(完)

* ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ * ~ *

第4回コナミスポーツクラブマスターズ 西日本大会

(6月7日 コナミスポーツクラブ本店西宮)
6/7 コナミマスターズ西日本大会(西宮)に出場しました。凌泳会からは私だけで平泳ぎの25mと100mに出ました。新型インフルエンザの影響で1週間プールが休みで、その間泳げなかったのが多少調整不足でしたが100mでは前回に続いて目標の1分30秒を切ることができました。

このあとは2週間後の大阪マスターズオープン(大阪プールL)に出場し、7月に横浜のジャパンマスターズに行きます。個人種目では100平、200平、100バタにエントリーしていますが、何よりも200mメドレーレーが楽しみです。(安茂 弘・昭和39)

安茂 弘	65	25M・平	③	18-90
"	"	100M・平	①	1-29-72

2009 大阪マスターズオープン

(6月20日~21日 大阪プール)

6/20, 21 大阪プールに行ってきました。今回も凌泳会からは私ひとりで、平泳ぎの100mと200mに出ました。FIA マスターズ以後はショートコースの試合が続きましたが久しぶりの長水路大会でした。100mは1分32秒61、200mは3分25秒29でいずれも昨年のベストを少し上回り満足のいくものでした。3年前の腰を痛める前のタイムにもどりつつあります。好調の原因は一つには水着のお蔭、もう一つは同レベルのライバルとのせりあいのお蔭です。

大阪の水泳仲間が2009短水路大会の60歳区分から70歳区分まで出場者全員のランクを整理して送ってくれました。井上さんと武政さんに送ります。来年のエントリーの参考にして下さい。(安茂 弘・昭和39)

安茂 弘	65	100M・平	④	1-32-61
"	"	200M・平	③	3-25-29

CMCマスターズ

(6月21日 千葉県国際総合水泳場)

岩切 博	65	400M・ 自・平	②	6-17-35
佐敷定雄	60	50M・蝶	①	30-50
〃	〃	100M・平	①	1-11-42

第51回セントラルスポーツマスターズ

(7月4日 千葉国際総合水泳場)

岡見晴児	70	25M・背	①	20-17
〃	〃	50M・背	②	45-79

ジャパンマスターズ2009

(7月17日～20日 横浜国際プール)

昨日大会二日目の競技に出場してきました。今年のジャパンはこの一日だけで終わりです。

個人種目で100自と100バタの2種目に出場し、あと200メドレーリレーの第3泳者を務めました。今年は井上隆史さんが音頭をとって呉れるお陰で、リレー参加は4回目となります。会場が横浜国際プールに変わり朝一番の100自に間に合うよう埼玉の片田舎を早朝5時半にカミサンの運転で最寄の東武東上線の駅まで行き、5本の電車を乗り継いでやっと到着です。

この日、100バタには凌泳OBが何と6人も出場しました。これほど多く1種目にエントリーしたことは無かったように思います。70+から40+まで幅広く、紅1点も交えて成績も良く元気に泳ぎを続けているOBが多いことを証明しています。

マスターズ登録は各人のふだん泳いでいる仲間やスイミングの都合で色々ですので、リレーを凌泳OBで組むのも「凌泳会」

登録者に限られますが、リレーは楽しいものです。今後若い年代でも2組目のMRを組むとかできるといいですね。浦野さん、濱出さんお願いしますよ。混合メドレーを組むのも夢ですね。この点は人望厚い井上さんに期待するところです。

100バタの成績は次の通りです。タイムは省略しますが、優勝が二人、3位が一人と立派ですね。私など練習でも100を力を入れて泳ぎきったことも無く、この日もひたすら完泳を目指した結果です。一つ若い年代のお二人のタイムと比較すると惜しくもタッチの差で入賞を逃した安茂さんなど12秒も私よりも早く、こんな人が来年は同じ年齢区分に入ってくるのは考えたくない、いや、恐ろしいことです。来年の入賞を目指すにはバーが高すぎますが、1年も先のことですから、何か作戦を考えてみます。迎え撃たなくては楽しくありませんよね。
(武政 英幸・昭39)



田淵五郎	75	50M・背	⑤	44-58
"	"	100M・背	⑤	1-41-66
岡見晴児	70	50M・背	⑫	47-04
"	"	100M・背	⑮	1-51-93
武政英幸	70	100M・自	⑨	1-19-84
"	"	100M・蝶	⑦	1-45-10
井上隆史	65	50M・自	25	35-11
"	"	100M・自	21	1-21-75
"	"	100M・背	⑮	1-43-17
"	"	200M・個メ	⑭	3-40-93
安茂 弘	65	100M・平	⑥	1-31-98
"	"	200M・平	⑥	3-26-63
"	"	100M・蝶	⑨	1-33-95
前田和秀	65	200M・背	⑭	3-51-81
阿部洋三	65	50M・蝶	⑫	38-91
"	"	100M・蝶	⑦	1-32-11
岩切 博	60	200M・蝶	③	3-38-32
佐敷定雄	60	100M・自	②	1-06-28
"	"	200M・自	①	2-30-14
"	"	50M・蝶	①	30-57
"	"	100M・蝶	①	1-11-26
嶋田陽子	50	100M・蝶	③	1-28-65
"	"	200M・個メ	⑦	3-16-04
小南裕明	40	50M・蝶	⑧	28-90
"	"	100M・蝶	①	1-03-27
"	"	200M・蝶	①	2-26-73
田淵・安茂・ 武政・井上	280	200M メドレーリレー	③	2-39-23

今年の JAPAN MASTERS に凌泳会メンバー(田淵、安茂、武政、井上)で+280歳の200メドレーリレーに出場しましたが、誠に残念ながら、新年から続いていた連勝記録は3でストップし銅メダルに終わりました。優勝の BIG 横浜には10秒近く離され完敗でしたが、2位の Rond SS には1.15秒差でしたので悔しいですね。エントリータイムは2.39.00でしたが、遅れること0.23秒ですから実力は十分発揮したと言えるでしょう。

今年はまた久しぶりに凌泳関係に女性の応援者が登場しました。30回の嶋田陽子(旧姓辻)さんと、神戸の大会で、小山さんの奥さん、7~8年前の松田さんの奥さん以来でしょうね。女性の声援は力になり、3日目のメドレーとフリー、バタは賑やかでしたね。来年は、凌泳会も女性のメンバーを増やして混合リレーにもチャレンジしたいものですね。嶋田、呉竹、浦野世代の女性で参加者を募りますかね。神戸大学卒業にはこだわらず、広く門戸を開放して、年末までには登録準備をしたいですね。

米田さんが写真を掲載してくれておりますが、このほかには当日スターターを務めた佐敷クンがいます。また、岡見さん、小南クンは出場し、欠席の岩切、浦野を入れれば、凌泳会の関係者は賑やかなものです。暫くは元気にやりたいですね。

(井上 隆史・昭 37)

第17回 神奈川マスターズ長水路

(9月5日～6日 横浜国際プール)



09神奈川マスターズの200mドレーで2.52.87で+280クラスで金メダルでした。レース直後呉竹君が撮影して、投稿しています。エントリータイムが2.53.00でしたので、0.13秒改善してのレースでした。年々レベルが高くなりなかなかメダルが獲得出来なくなったのですが、4種目の平均的な力を持つチームは少なく、メダルに一番近い種目ですね。来年は混合ドレーにも挑戦したいものですね。記録は別途送ります。

(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	50M・背	④	44-19
"	"	100M・背	③	1-39-52
岡見晴児	70	50M・背	⑤	47-60
"	"	100M・背	④	1-51-32
井上隆史	65	50M・自	⑤	35-07
"	"	50M・背	③	45-86
前田和秀	65	100M・背	⑤	1-49-31
"	"	200M・背	②	3-58-96
丸山卓也	70	50M・平	⑥	48-02
呉竹正人	45	200M・背	②	3-39-24
田淵・丸山・井上・前田	280	200Mドレー・リレー	①	2-52-87

本日は200mドレーリレー優勝おめでとうございます。

電光掲示の写真でラップをだしました。田淵さん 44-12、丸山さん 46-37、150mで撮れておらず井上さん、前田さんのラップをだせず申し訳ありません。

私は4年ぶりぐらいのレースでよれよれでしたが応援していただき誠にありがとうございました。(呉竹 正人・昭59)

オープンウォータータイムレース

期日	会 場	年代	氏 名	距離	タイム
7月12日	熱海	60代	岩切 博	22マイル (3.2km)	55分33秒
8月2日	千葉県勝山	〃	〃	12マイル (1.6km)	22分35秒
8月23日	三保の松原	〃	〃	2km	39分46秒

久しぶりに投稿します。

この夏、オープンウォータースイムレース (OWS) に 3 回出場しました。

このレースは北京からオリンピックの正式種目になり、日本水連でも力を入れるようになってきました。マスターズクラスのレースとして、「日本を泳ごう委員会」があります。今年から「日本国際オープンウォータースイミング協会」と名称を改め、日本各地で大会を開催しています。今回出場したのは次のとおりです。

7月12日、第13回熱海 OWS
2マイル(3.2km)に出場。60代(60~69才)クラスで2位(55分33秒)
若干のうねりがあり目標を見失い大きくタイムをロスしました。

8月2日、第2回千葉鋸南町勝山 OWS
1マイル(1.6km)に出場。60代クラスで1位(22分35秒)
熱海で2マイルだったので今回は1マイルに。強豪は長い方に出るようです。

8月23日、第2回日本三景・三保の松原 OWS

2kmに出場。60代クラスで1位(39分46秒)

2軍クラスに出ても面白くないのでこの大会の最長距離にでました。潮の流れがありジグザグに泳ぐことになりました。

OWS は水温、うねり、潮といった自然環境との戦いでもあり、スピードではありません。これも海で泳ぐことの魅力です。来年は一緒に泳ぎませんか？

(岩切 博・昭46)



2009 国際ゴールドマスターズ京都

(9月5日～6日 京都アクアリーナ)

安茂 弘	65	100M・平	⑧	1-35-85
"	"	200M・平	④	3-27-69
"	"	100M・蝶	⑥	1-40-49

2009スポーツ報知マスターズ

(9月21日 大阪プール)

9/21 スポーツ報知マスターズ(大阪)、9/25～27 レインボーカップマスターズ(名古屋)に出場しました。

スポーツ報知は大阪プールで開催、1,640名が参加しました。凌泳会からは私ひとりで平泳ぎ2種目に出場、50は4位(17人中)、100は優勝(10人中)でした。

レインボーは3,200名が参加、凌泳会からは手嶋さんと私の2名でした。手嶋さんはバイオラバー水着を始めて着用し3種目に出場、50背では前年より4秒短縮して5位(42秒台)入賞、50自(33分台)、100自(1分17秒台)も前年より1秒～3秒短縮しましたが、自由形は層が厚く入賞はなりませんでした。私は平泳ぎ3種目、バタフライ2種目に出場、50平は5位(41秒台)、100平は2位(1分32秒台)、200平は3位(3分27秒台)、バタフライも4位、6位で一応5種目とも入賞しました。

今年の試合もほとんど終り11/中旬の鈴鹿の試合のみとなりました。長水路大会が5試合続きましたが今度は短水路の記録に挑戦します。(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	65	50M・平	④	42-14
"	"	100M・平	①	1-32-55

レインボーカップマスターズ

(9月25日～27日 日本ガイシアリーナ)

安茂 弘	65	50M・平	⑤	41-45
"	"	100M・平	②	1-32-79
"	"	200M・平	③	3-27-77
"	"	50M・蝶	⑥	40-36
"	"	100M・蝶	④	1-44-78
手嶋忠之	65	50M・自	⑩	33-14
"	"	100M・自	⑪	1-17-95
"	"	50M・背	⑤	42-15

第13回 千葉マスターズ

(10月17日～18日 千葉県国際総合水泳場)

佐敷定雄	60	50M・蝶	①	30-51
------	----	-------	---	-------

第16回サクラマスターズ

(10月18日 横浜国際プール)



今年最後のマスターズの大会が横浜国際プールでありました。凌泳マスターズの間々が集まり、100M メドレーリレーに挑戦し見事金メダルをゲットしました。Japan Masters で銅メダルだった以外+280 区分

でメドレーリレー出場の凌泳会は金メダルを何時も獲得しております。当分は全盛時代が続くのではと期待しております。そのほか個人種目でも多数のメダルを獲得しました。

来年も元気に参加しようと言って散会しました。(井上 隆史・昭37)

田淵五郎	75	25M・背	①	19-49
"	"	100M・背	①	1-38-28
岡見晴児	70	25M・背	②	21-19
"	"	100M・背	①	1-47-08
井上隆史	65	100M・個メ	②	1-35-01
"	"	200M・自	①	3-24-25
前田和秀	65	25M・背	①	20-71
"	"	100M・背	③	1-51-82
田淵・丸山・井上・前田	280	100M メドレーリレー	①	1-15-40

2009日本マスターズ長水路大会

(11月8日 町田市営プール)

昨日の町田プールでの、日本マスターズ長距離大会の400個メは、6分50秒64で、50才区分1位でした。

ベストを2秒更新しましたが、50秒を切りたかったので少し残念です。

今朝は体中が痛いです。少ししか泳がなくても、レースの翌日は疲れるものですね。

(嶋田 洋子・昭57)

嶋田陽子	50	400M・個メ	①	6-50-64
------	----	---------	---	---------

第24回 アテナマスターズ

(11月15日 アテナアクアメイツスイミングクラブ)

武政英幸	70	50M・背	②	42-27
"	"	100M・個メ	①	1-34-13

第11回オールマスターズ

スイミングフェスティバル

(11月14日～15日 鈴鹿スポーツガーデン)

11月14日、15日、鈴鹿に行ってきました。平泳ぎ4種目に出場しました。

調子がよく、4種目とも今年のBestができました。

この試合が今年最後だと思います。

(安茂 弘・昭39)

安茂 弘	65	25M・平	③	18-78
"	"	50M・平	④	41-12
"	"	100M・平	②	1-28-93
"	"	200M・平	①	3-21-01

第52回

セントラルマスターズ長水路大会

(11月23日 辰巳国際水泳場)

岡見晴児	70	50M・背	②	47-61
"	"	50M・自	⑬	43-14
嶋田陽子	50	200M・個メ	①	3-17-64
"	"	50M・蝶	⑤	39-26

会員からのお便り

皆様から寄せられましたお便り、昨年に引き続き、今回も直筆のまま掲載します。
(注:近況やメッセージが記されたもののみ掲載しています)

【凌泳会総会】

大西 眞博(昭15) ※ご家族より

伊勢の夜話 様へは有難うございました。
お正月も 永眠致しました。

土井 祐二・紀子(昭55・57)

埼玉の川越で働いています。

黒川 良介(昭61)

4/20に妻を病でなくした。心中に苦しみ礼拝します。

羽瀬 智文(平2)

司法書士の研究会で忙しいため、出席できません。
ご盛会にお祈りしております。

青木 浩介(平4)

現存 ロレソンに在任中。

山田 基洋(平6)

祝! 小南先輩 月刊 SWIM 登場!!

米田 晃士(平17)

宇連軍で忙しい中、凌泳会組主を御挨拶
申し上げます。

石田 達朗(平18)

江戸で 外国航路 まで。

加藤 亮二(平20)

本人が、日本丸乗船実習のため、4/20の
総会には出席できません。おしくお祈りします。

【月見の宴】

堀部 喜代次(昭16) ※ご家族より

昭和16年卒 堀部喜代次は
1/21.8.20 白昼に亡くなりました。
皆様御隆盛と御念しいです

荻野 茂希(昭18)

90才に近くなりました。少々の
仲間氏が次々ご地界され
心淋しく感じます
外出する機会も少くなりました
自宅の庭又農地で花を咲かせたり
野菜づくりを愉しみにしています

小西 信次(昭23)

お友の全集凌峰の御送付
有難うございます 嬉しく読んで
います
諸君の御便斗と御多幸を
お祈り致します

石井 義章(昭27)

遂に80の大台に乗りましたが
気持は60台、ゴルフに歩きに
精を出しています。でも自然
劣化は避け難く、記憶力
視力共に劣化、近々白内障
の手術を予定。そんな所です。

今枝 一(昭28)

尚御送付の『名詩』の、
有難うございます。自由な歩み
の、中野研、尚且自由/和歌
の、1冊は有難う。御送付
の書籍も御送付。有難う

岡澤 幹夫(昭29)

週2-3回のフル通いも
しています。

溝口 汪(昭30) ※ご家族より

夫 溝口汪
平成21年5月10日永眠致しました。
永一朗、及び皆様ごさうじやう
凌峰会のご祭儀と皆々様々
ご健康も祈り致します
連絡お返しくなり申したごさうじやうせん
溝口 通子

佐藤 一夫(昭30)

今シーズンも吉田主将、飯野競泳主任の下、何れも全員の自己ベストを更新し、レベル的に高い水準で記録もあり、すばらしかった。有難う。陸上勤務者もよく応援してくれた。
= 菅芳彦。

田淵 五郎(昭30)

現役の管2人、インフルエンザに妨害されながら、3部優勝を達成され、何れも2位の。今年の活躍を祈ります。
5月に溝口君、8月に榎原君を失って誠に残念です。2人の分まで生きて、泳ぎ続けたいと思っております。

岡見 晴児(昭33)

仲間の一 榎原先輩を失ったのは予とこれ残念ですが、マスターズ水泳では岡見氏をはじめ10名余の浸泳人と117人に頑張っています。月見の宴の盛会を祈ります。

小郷 讓(昭35)

無為徒長

原 謙三(昭35)

去る7月11日(土)、公園講座の休憩時間に、卒業後初めて対大阪府大戦を垣間見させて頂きました。プールは新しくなったもの、塩素消毒による水の濁り具合は50年前と変りないかと、小悪かしく昔を思い出しました。
今年相対に元気に遊んでおります。たに、何かは確変に落ちてきており、40~50年続けている年一回の高山登山、年々標高が低くなっております。今年10月には那須岳(1,900m)に3泊4日の予定で登山に参ります。117まで続けたいとやら。先が見えて来たように感じています。

野田 浩志(昭36)

競泳部とは又部早稲おのりや、ホロニは部員の厚みや、来年が栄光の時。
現役の元遊泳者から大へん改善されまされ。御是存を。

井上 隆史(昭37)

マスターズでは、+280円でモデルを組んで全日本で3位の心は4レース共1位でした。来年は、浸泳会0.5の30回の島月陽子(旧姓辻)さんが同じプールで泳いでいることが、もう一人誘って混合モデル出場を夢見ています。ご盛会をお祈り致します。

岡田 重義(昭37)

70才に到達するまでに常勤の仕事から身引退して以来、残り余日を聴いて117時間には、お祈り余裕が企業主兼の息心心叶活泳に参ります。大学教育の一環である117部活動に、お祈り参ります。活動に参ります。

萩原 武(昭37)

今年の夏水泳の出来栄は時の良から
E. 川本さんと相当の差以上の感謝、
昨年は合同で「コンクリート」ありはなし
今年は金の経済上と申しました。
死に違いないものも大いから貰った健康の
おかげと感謝の毎日です。1947年の水泳大会に
連絡下さい。

丸山 卓也(昭38)

今も週2回〜3回は70〜100
泳ぎます。マスターズにも参加して
います。時間の許す限り水泳
に親しんでおります。

林 莊八郎(昭38)

古希を迎え子供、
いつか子にか 水泳会と年寄りの
仲間になつてほしいと。
同じ同級生との付き合いは陸の上で
泳ぎ、ゴルフや飲み会と年に6回は
顔を合せて楽しんでます。

荒井 康之(昭38)

現役の水泳シーズンが終り、ホッとすると
共に寂しい感じは夏です。
今夏は三浦大の指導で下のE、現役の
水泳の元気がよく拝見です。残念です。
150YFの歳し、社会状況でその負担は
重く下エ、
長いシーズン、ご苦労さまです。

安茂 弘(昭39)

あいにく、Lにホーカーマスターズ
とかなり出席できません。
今年はハイパー水着のおかげで
好記録ができました。

鈴木 正弥(昭39)

遠路のL、月見の宴と欠席です。
最新の「会員名簿」と先月の
「水泳のついで」を送付頂戴。
ありがとうございます。写真も多く
誌面が工夫されてあり、楽しく
読んでいます。関係者の御努力
に敬意と感謝です。

武政 英幸(昭39)

六甲台には疎遠になりましたが
相変わらずマスターズ水泳には
親しんでおります。小・中學校の
水泳が、一子の指導に近所の
學校に出掛けたりしています。

前田 和秀(昭40)

現役諸君の活躍は、趣メールで拝見しています。
今シーズンお疲れ様でした。
私はマスターズをめぐりに体調維持を計りたい
卒業以来44年になる経験により、身体があら
んどろでガリが来っています。
フルは今年に入り43回も泳ぎましたが、体調に
比例してコアも悪くなる一方で、
月見の宴の盛会を願っています。

手嶋 忠之(昭41)

1997年12月21日。この日の夜、
227-27-12、梅名名会場に参りまして御座
り。200m/100-42-(1200)の目標型にお
おは。今日26、27日。205/100-1000-
227-27-12 お名前を覚えておりました。

宮部 高博(昭42)

いり欠席してまいり。申す訳ない、
元気が無いので。お席へ皆様はよろしくお伝え
下さい。

熊岡 禎二(昭44)

連絡が通く有り、申し訳ありません。
最近のメール配信中。取締役諸君の
活躍知り、心強く思っております。
今後とも頑張ってください。

大橋 進(昭46)

残念ながら、義父の一同定で
出席できません。皆様によろしく
お伝え下さい。

得丸 哲士(昭46)

腰痛の痛みが急速に低下し、日々の健康
管理の要戦にいます。基礎トレーニングの
取り組みを行います。

藤井 元洋(昭47)

非常勤で週に4日、24時間
だけ小学校に勤め、後は
畑仕事をしてます。

佐敷 定雄(昭49)

10日(日)のバンクーバー滞在中ゆえ月見亭
の参加は出来ません。今年も西
イカロ3部優勝/2部昇格おめでとう
ございます。充実した年であったと
思います。益々のご活躍を祈り
いたします。

長谷川 健(昭49)

6月に勤務先が変更されました。
とはいえ場所はおなじです。

木下 修一(昭53)

上日も勤務(平日は約3人勤務!!)
のことが多い、当日は出席できません。
というが、立派な皆様の中にはとて
いけない、というのが正直な気持ちです。
盛会を期待しております。

酒井 正人(昭 53)

私は今、北京日本人学校で国際交流ディレクターを
しています。主に日本人学校と中国の学校、あるいは
他のインターナショナルスクールとの交流活動を中心
に仕事をしています。新型インフルエンザの影響も
あり、交流活動はかなり制限されていますが、
教員間交流も含め可能な限りの交流をして
います。とてしめりがいのある楽しい仕事です。
2010年の3月末には帰国します。

盛会を祈っています。

慈幸 弘樹(昭 55)

仕事休めず欠席こそして戻りました。
週々2回は、市営プールで泳ぎたいと
思っています。
出席の記録をよくしてくれ下す。

土井 祐二・紀子(昭 55・57)

泳ぎたいと思いつから、TJが泳げない日々
です。身体のことと考えると、そろそろ
泳ぎ出して健康維持したいなと思いつく。
皆様のご活躍、期待しています。
“ppp”

上田 剛弘(昭 56)

多田 佳良(ナリ)の運動会と理のり子(ナリ)の
参加とさせていただきます。
ご盛会をお祈りします。

藤田 弥門(昭 57)

来年は50オクラスで出場ができるように
なりたいので、今はゆっくりでも距離を延ばし
泳ぐところから再スタートします。

26日は神戸に行けなくて申し訳ありません。

金 一波(昭 58)

2部昇格おめでとうございます。
今の水泳界のシーソーはありまじせん。
良い環境ですが、できるだけの力で泳いで
下す。それ以外、速く泳ぐ法は無い。
いくら練習法や水着が新登場しても、
泳ぎたいと熱い思いが、泳ぎたい
自分自身、かき泳ぎたい。

山野 和則(昭 59)

泳ぎに行かぬのは筋力、フィジックで補正結果
よりも運命的な体型に！(しかし、夏目では泳ぎす
今年のマスターズは70歳。もうこれ泳ぎか
ヒゲで可也。魔法の水着は使えないように可也。

長崎 真人(昭 59)

2009年卒のメンバーは卒業後25年と経
過が参加しようとして現在声かけしています。

浦野 敏明(昭60)

今年も日本実業団水泳大会に参加しました。官城県・利府で開催され、牛アニを堪能して100m、200mバタフライを泳いできました。水泳会からも各所属先企業から多数参加されていました。月見の宴は子供のイベントの為参加できませんが、盛会をお祈りします。現役の皆様さん、目標は高く頑張ってください。

楠戸 洋子(昭60)

現役の皆様、御活躍いつも嬉しく思っております。2世から不学進歩の頃神戸へ移住する予定でございまして、その準備は宜しくお進めいたします。TCCさん遊びにうかがえる所に行きたいと思っております。

黒川 良介(昭61)

4月1日を亡くし、息子3人と男4人で某国下宿の様な生活です。仕事と家事をフル回転中です。未だ水泳部魂が生きている様な気がします。ご盛会をお祈りします。

渡辺 久美子(昭61)

いつもご案内いただきありがとうございます。S&P 会社の経営状態悪化に伴う希望退職者募集に応募し、12年勤めた会社を辞めました。10月より大学で英語の先生を勤めながら、英語圏へのバリエーションを思っています。九重まで旅行して、南の島まで行って、水泳の大会にも参加したいと思っています。

甲野 賢(平元)

月見の宴が「月見」でなく「お月見」から、どうも参加しにくく「お月見」に。この業者と「お月見」の1/2で…。熱い学生気分は変わってないと思えます。もし夜、六甲エリアで飲んでいて、NCCと呼ぶ気になったらぜひTel下さい。090-6966-4699

西村 尚・美和(平1・6)

2業内にもお世話になっております。娘の進路会が、残念ながら欠席となります。メールでは現役諸君の活躍と拝見できるとは、楽しませていただきます。来シーズンに向けて、OFFE有効に役立てたい。期待しています。

竹田 匡志(平7)

永らく出席できず、お詫言わせて、遠隔地故にお祈り下す。ご盛会をお祈りしております。

畠山 紗穂(平9)

現役の皆様、09シーズンは苦学さんでした。月見の宴は0-157に気をつけて下さい。またいつか皆さんと飲めることを楽しみにしています。

米田 晃士(平 17)

相変わらず元気でやっております。
若手のOBで、BBQや金陽会やってる人で、
米田にメール寄声かけていたけれど、
よき誘いします。
メールアドレス: diou.komeda@ezweb.ne.jp

加藤 亮二(平 19)

影ながら神大水泳部がますます
強くなることを祈っております。

土田 絵里奈(平 19)

こないちは髪なメリス流にすいません。汗
現在、税理士のGPELに目下勉強中です。
ふりや、将来の見通しがついてきた...かな? 笑
月見の宴、楽しみにしています!!
関カレ優勝、三商総合優勝おめでとう
ございます!!

芝井 隆(平 21)

これを書いている今、現役生高め5人で、
西宮北口で喫茶店に居ます。
現役のY.S.君の奮りで、申し訳ない。
また、一緒に遊ばしに行きましょう。

Suieibu

Ob

Shibai へい



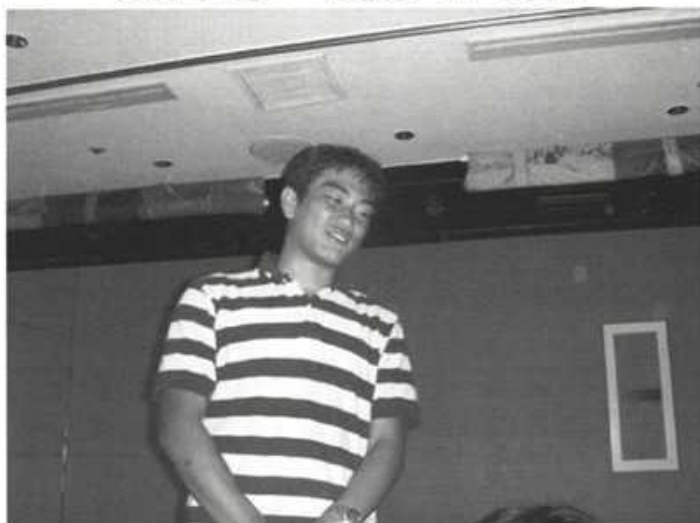
返信に卒業年・住所・電話番号等のご記入御協力ください

一昨年のご返信の中に、「毎回、卒業年等の記入は必要ですか?」と記入された方がいらっしやいましたので、その件について、お願いを申し上げます。

皆様から頂戴した返信は、名簿の確認や、この『凌泳』の編集作業に利用します。その際、卒業年は数百名の会員の中からどの方か特定する際に、とても役に立ちます。エクセルを使って検索すれば出来なくはありませんが、卒業年を書いていただくと、作業上とても助かります。どうぞ、ご協力ください。

【卒部の辞】

北野 達也 発達・Polo・元主将



今こうして卒部の辞を書く立場になってみると、4年間で短かったという先輩たちの言葉が思い出され、本当にその通りであったと思う。特に途中から水球に移った私にとっては、この1年間と3年間という時間がもうあつという間に過ぎ去ってしまったように感じられる。少し入部からのことを振り返って、最後の挨拶に代えたい。

私が水泳部に入部したのは2006年の4月、競泳面であった。中高と競泳をしていたものの、まじめに練習していたとは到底言えず、このまま競泳を終わらせたくないという気持ちからであった。大学に入ってから練習は、皆とても一生懸命であり、本気で、全体が目標に向かって

必死に練習するという楽しさを知ることができた。また、本間先生の御厚意で初めて水中カメラでフォームを見ることが出来、ただ泳ぐばかりだと思っていた競泳にこんなアプローチの仕方があるのだと知り楽しかった。とはいうものの、私の住んでいる京都と神戸はなかなか遠く、セントラルや本山での朝練は時間的にとてもきつかった。そんな中でも1年間頑張ることが出来たのは、やはり先輩方が居られたからである。いろいろ気にかけてくださり、また尊敬の対象であった先輩方のおかげでずっと続けることが出来、1回の春には専門の個人メドレーで目標にしていたタイムを着ることが出来た。

私が競泳面から水球面に移ったのは、

充分とは言えないまでも自分の中で踏み切りをつけることの出来るタイムが出せた後の2回生になってからであるが、興味は1回生の入部当時から持っていた。水球という存在自体は家の近くに乙訓高校があったため小学校時代から知っていたが、ルールも知らなければ試合を見たこともなかったため、全くの初心者から始まった。

移ってすぐは、ボールを使うとはいえ水泳なんやし、まあ何とかなるだろう、という甘い気持ちであったが、その認識は初めの練習で行った関学のプールですぐに変わった。水球は、しんどい。友達が日本泳法を習っていて、中学時代はそれを真似していたので巻き足自体は初めてではなかったし、競泳をしていたのでそれなりに体力があるつもりだったのだが、基礎練の後のゲーム連を始めると、とてもじゃないが泳ぎながら顔を上げて周りなんて見られないし、攻守の切り替えで泳ぐ方向を変えるなんてこともすぐには出来ない。泳ぎの緩急もつけられないからすぐにバテてしまい、5分の数ピリオドが苦痛だった。それでも練習をしているうちに体力がついてき、ほぼ時を同じくしてゴールの喜びを知ると、とてもしんどいこの水球という競技が好きになった。

しかし3、4回になると、私の目指す教員への通過点である教育実習や研修会で思うように練習に出ることが出来ない時期が出来、怪我もあって、結局引退までに、目指していた司馬さんや翔さんのようなすごいプレーヤーにはなれなかった。

こうして振り返ってみると、思い残すことはとても多い。しかし、多くの人に支えられ、得たものもまた多い。3回の幹部学年で主将をしていたときにも、同回生だけでなく、野田会長や長谷川幹事長を始めとするOBさん方に助けて頂き、迷惑をかけながらも無事任期を終えることが出来た。

卒業、卒部するに当たって、これまでお世話になった水泳部の皆様には心から感謝している。そして、これまで得ることの出来た、競泳や水球という競技の楽しさ、練習して進歩することの面白味、運動を続ける重要さ、人と繋がるということの大切さを、これからの日々を生かしていきたい。

今後の進路

2010 京都教育大学大学院連合教職実践研究科(教職大学院) 進学、

2012 京都府小学校教員 内定

榎尾 晋 医・Fr (Fly)・元競泳主任



W-up

卒部の辞を作成するとき、あまりにもエピソードが多く、只々文字の羅列になりかけてました。そこで、競泳主任をやっていたという軌跡を残すためにもメニュー形式で作成して、少しでもまとまりのある卒部の辞にしたいと思います。

S(最初に)

やはり、最初に思うことは、入部のことです。国体やインハイ・全中にてたりと、高校の時にやりきったと思っていた僕は、花見で友彦さんと了輝さんに勧誘されたことが始まりでした。今でもはっきりと覚えています。本当に感謝しています。

そこからは色々なことがありました。ありすぎました。

少ない同回のなかで新歓や幹部、多

くの仕事をしました。うまくいくことは少なく、いつもフォローがあったからこそその中で自分らしさを失くすことなくできたのではないかと思います。

P(プール)

四年間で多くのプールで練習して、レースして…たくさんあったな。どれも忘れられない宝です。

K(きつかった)

四年間やってきつかった、今だから言えることを(笑)。

ずっと肩痛かった！！あがらんかった！特に夏はきつかった！(笑)

主任は大変やったな！結果が残らなかったことが特に！学校の勉強しんどか

った！特にテストと実習が！

四回生でもっと練習したかった！

なにより、インカレいきたかった！！！！

十何年かぶりに出場が決まった楽、段野、ゆうすけ、健太、おめでとう！

うらやましいという嫉妬心的な気持ちも強いけど、嬉しいかったわ！と、色々大変なことを書くときりがありませんね…

けれど、その辛かった時期を本当に多くの方々に支えられ、乗り切って卒部ができました。本当にありがとうございました。

練習場所を提供してくださったセトラルスポール、本山スポーツ。

アメンボがいっぱいでヒトの名前が藻で書かれた発達プール。

真夏でも寒く、視界が悪い六甲台プール。

環境の整った海事プール。

試合でもたくさんのプールで泳いだな～
一回生から八継に出ていたためか、個人のレースよりリレーの思い出が大きいな。

関カレで優勝した一回生の八継。(了輝さん、宗親さん、僕、友彦さん)

全国公決勝進出した二回生の八継(了輝さん、僕、段野、友彦さん)

インカレに届かず悔し泣きした三回生の八継(了輝さん、段野、楽、僕)

関国でまさかの表彰台の四回生の八継(段野、楽、ゆうすけ、僕)

関カレでまさかの優勝の四回生のメレー(ゆうすけ、俊、僕、段野)

全国公で人生最後の神大八継(段野、楽、健太、僕)

そしてリレーには欠かせないみんなの熱い声援。

S(最後に)

医学部保健学科というキャンパスも違し、授業と実習ばかりで練習も満足に出来なかったけれど、それでも僕を必要としてくださり、ありがとうございました。チームにとって、自分は何ができるだろうと四年間模索し続けていました。自分ではなく、チームにとって自分はどうか、故障が多くて練習できなかったり、授業や実習で参加できないときも考えていました。

その結果があれでした。

どうとらえるかは本当に人それぞれだとは思いますが、自分なりに頑張ってきました。

けど、水泳だけずっとやってきたわけじゃありません、いっぱい遊びましたし、自分の学科の勉強もめっちゃしました。

水泳だけやっけていてもいい選手にはなれないし、大人にはなれないなど感じました。後輩には、速くなること他の大切なものをたくさん探して大きくなってほしいです。

僕のお腹のように。

井上 陽介 海事・Polo



まーと呼ばれ始めて早や4年、永遠の1年生だった私もついに卒部の辞を書くに至ってしまいました。正直、何を書いているのかよくわかりません。ですので、この4年間を振り返って思うところを徒然なるままに書きたいと思います。

今考えるとなぜ入部したのかよく思い出せません。恐らく水球への興味と個性豊かな先輩方に惹かれたのだと思います。特に井口先輩は感動的でした。土方先輩に暴言を吐く形で入部を宣言。きっと土方先輩との会話に緊張し、気が動転してあのような言葉を発してしまったのだと思います。キーパーの加藤先輩が4年生で、チームとして来シーズンに向けてキーパーを育成する必要があると西澤先輩に諭され、キーパーを志願。加藤先

輩にはキーパーのご指導のみならず、学連でも大変お世話になりました。加藤先輩が引退され、一人でキーパーの練習をすることになり、自分で試行錯誤しながら向かえた2年目のシーズン。結果は散々でした。今思えば、がんばったつもりになっていたように思います。3年目は水球委員長と主任を兼任。仕事もよく出来ず、主任に関しても先輩頼りでした。情けない1年でした。4年目はメンバーの事情により突如フィールドで試合に臨むことに。薄々そうなるとは感じていたものの衝撃の展開でした。4年間の結果としてチームにはあまり貢献できず、数多くの試合の応援に来ていただいていた野田会長、佐藤先輩には本当に申し訳ない思いです。

キーパーを4年目春季戦までやり、最後の公式戦をフィールドで終えるという4年間でしたが、自分がこの部活を続けてこられたのは、水球が好きだったからだと思います。水球がただただ楽しかった。練習に行きたくないと思ってしまうのは寝坊したときぐらいだったと思います。水球だけ出来たらどれだけ楽しいだらうとよく考えました。先輩方には大変よくしていただきました。僕の4年間の大学生活は先輩方なしには語れません。ごはん、試験の過去問を

はじめ、アルバイト幹旋、寮自治会など大変お世話になりました。また数多くのご迷惑もおかけしました。本当にありがとうございました。一方で後輩たちにはそれをあまり還元できなかったように思います。すみません。

最後になりますが、多くのご支援、ご協力をいただきました凌泳会の皆様、ご指導いただきましたOB・OGの皆様、どうしようもない私を見守ってくれた同期・後輩たち、本当にありがとうございました。

飛田 陽祐 工・Fr

桜の香りが溢れ、春の訪れを感じる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

この春、私たちはとうとう卒業します。皆さんに支えられて無事卒業でき、皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。思い返せば1年生の7月後半ごろ、久しぶりに泳ぎたいと思いプールを訪れた日のことを思い出します。

水泳部の皆さんが温かく迎えてくれてそのまま入部しました。

初めての試合だった近国、体力の衰えを実感したことを覚えています。

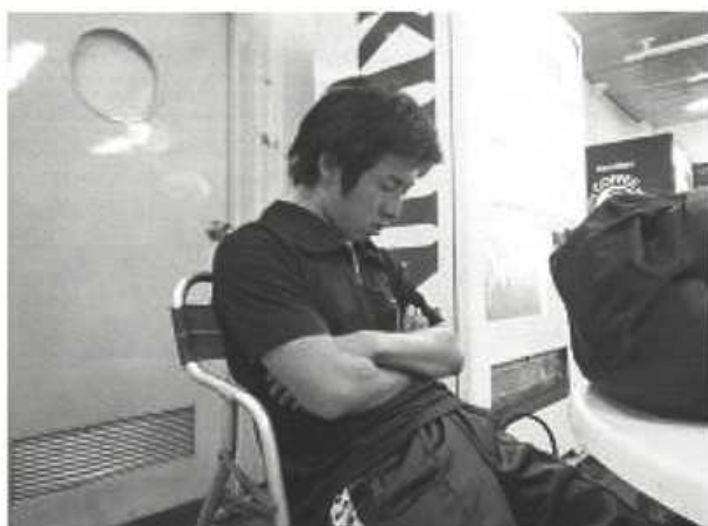
2年になり、後輩も入り、ショート部門と

してさきこさんという強烈な主任に鍛えられました。

つらいこともあったけれど、とても充実した1年を送ることができました。

そして3年になり、役職につき、OBさんと絡む機会が増えました。先輩方と話す機会が多いことは、すごく自分にとっていい経験になりました。たくさんの方の協力を得て、いろんなことを乗り越えられました。ありがとうございます。

4年生になり、腰痛に苦しみ、いい終わり方ができなかったのは残念でしたが、最後まで続けてよかったと本当に思います。



今まで部活を続けていて本当にいろいろな人に出会い、多方面でささえていただいたこと、心から感謝しています。

部活を通して素敵な人々に会えたことが、私の大学生活にとって最高の思い出です。

やんちゃな行動ばかりしてきた私に付き合っていて本当に感謝しています。

現役の皆さん、夏に向かって一生懸命頑張ってください。

努力は必ず報われます。皆さんの活躍を期待しています。またいきなり現れるかもしれませんが、そのときはよろしくです。

みんなも壁にぶちあたって悩むこともあると思います。そのときは自分で考え込みすぎずに、周りの人にぜひ相談してください。

水泳部の人たちは優しい人ばかりなので、アドバイスとかくれると思います。

話は変わりますが、私は部活を辞めようと思ったことが何度もあります。

それでも同回生の晋が頑張ってる姿を見ると思いとどまることができました。同回生の存在は大きく、同回生がいなかったら私は続けてなかったと思います。だけど今は本当に続けてよかったと思います。

面と向かって言うことは恥ずかしかったけど、晋には感謝きれないほど感謝しています。本当にありがとう。

最後になりましたが現役の皆さん、OBの皆さん、これからも絡む機会があるかもしれませんが、そのときはどうぞよろしくお願いします！！

臼井 景子 発達・Br



卒部を迎えて、まず、水泳部で関わった全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。指導者の方々、OB・OGの方々、同期の仲間、後輩のみんなと出会えたことが一番の財産です。皆様から、競技者としてだけでなく、それ以上に人間として成長するきっかけを頂いたように思います。退部、復帰をした私を温かく受け入れて下さり、本当に感謝しています。私は、退部、復帰を経て、今までの人生で一番自分と向かい合うことができました。高校まではただ目の前にある目標にひたすら努力するのみでした。しかし、大学に入学して「目標」を見つけることが一番困難でした。自分はどのような人間になりたいのか、そのために自分は今何をすべきなのか、なかなか答えを見つけ

られませんでした。退部している時間、水泳部で得ることができたことを想像すると、退部してしまったことを後悔してしまいます。ただ、この間に自分の課題をみつめることができました。何かに向けて「努力」する力です。目標に向かって努力する人間に魅力を感じ、自分はそういう人間になりたいのだということに気付きました。そのための目標とは何なのかを考えたとき、やはり水泳という答えがでて、復帰を決断しました。

自分の考えをしっかり確信して復帰した後は、水泳に対する自分の気持ちが少し変わりました。復帰する前に先輩方が持っていた考えがやっと理解できるようになりました。前の自分は本当に軸がなかったのだと感じました。そして、大学

でリレーを組めたことはとても大きかったように思います。リレーメンバーの一員として、今まで水泳と向き合ってきた姿勢とは違う姿勢で水泳と向き合うことができました。過去の自分の記録を上回ることもできず、競技者として良い成績を残すことができたわけではありません。インカレを目指す部員を目の当たりにして、そのことに対して悔しい思いがないと言えば嘘になりますが、何よりも水泳を楽しんだ時間でした。今までの競技人生でこんなに泳ぐことが楽しいと思ったことはありませんでした。時には辛いこともありました。しかし、それ以上に、目標に向かって取り組むことへの充実感の方が強く印象に残っています。様々な意味で、私1人で

はこのような充実感を得ることはできませんでした。このような感情をもつきっかけを作ってくれた方々、決断の後押しをしてくれた方々のおかげだと思います。

私はまだまだ「努力」する人間になりたいという目標には到達していないと思います。自分に甘い部分がたくさんあります。しかし、努力する楽しみ、充実感を少しでも経験することができました。もちろん目標に向かって何かをすることは楽しいことばかりではありませんが、がむしゃらに努力することが大切なのだと改めて考えることができました。これからも、目標を自分で見つけ、それに対して全力で取り組む人間を目指します。





吉田 楽

主将 IM・工(大手前)



- ①O型
- ②特技・ものまね: **古川のもノマネ**
- ③あなたにとっての水泳とは: **唯一頑張れること**
- ④好きなタイプ: **めんどくさくない人**
- ⑤ライバル: **妥協してしまいそうな自分**
- ⑥自分を動物にたとえると: **カマキリ**
→沙季子さんに聞いて下さい(笑))
- ⑦自分の事を一言でいうと: **楽**
- ⑧水泳をしていて良かったこと:
ベストが出たとき
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **メガネ**
→メガネが好きだから
- ⑩よく使う言葉: **テツオ**
- ⑪来季に向けての目標:
インカレ出場、関カレ決勝進出

段野 光宏

競泳主任 Fr・発達(天王寺)



- ①A型
- ②特技・ものまね: **テツオ**
- ③あなたにとっての水泳とは: **自己満足**
- ④好きなタイプ: **トメちゃん**
- ⑤ライバル: **テツオ**
- ⑥自分を動物にたとえると: **ライオン**
→肉食男子だから
- ⑦自分の事を一言でいうと: **テキトー**
- ⑧水泳をしていて良かったこと:
たくさんの友達、知り合いができたこと
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **大胸筋**
→俺の体を見よ!
- ⑩よく使う言葉: **いや、そうでしょう。**
- ⑪来季に向けての目標:
インカレ出場、関カレ2部残留

田畑 直紀

学連 Fr・工 (星陵)



- ①AB型
- ②特技・ものまね:
ミーティングの空気を壊すこと
- ③あなたにとっての水泳とは: 良き腐れ縁
- ④好きなタイプ: なし
- ⑤ライバル: いない
- ⑥自分を動物にとたとえると: なし
- ⑦自分の事を一言でいうと: ダメ人間
- ⑧水泳をしていて良かったことは: 今
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: なし
- ⑩よく使う言葉: しんどい
- ⑪来季に向けての目標:
できることは早めにする

加藤 優

女子主将 Fr・発達(初芝富田林)



- ①A型
- ②特技汚 or ものまね: どーもくんの声
- ③あなたにとっての水泳とは: 生活の中心
- ④好きなタイプ: 人間
- ⑤ライバル: 田畑(いろんな意味で)
- ⑥自分の事を一言でいうと: アナグマ
→色が黒くて小動物っぽいかららしい
- ⑦自分の事を一言でいうと: 単純
- ⑧水泳をしていて良かったことは: 水泳の授業
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: へそ
→形がいい
- ⑩よく使う言葉: よいしょよいしょ…
- ⑪来季に向けての目標: リレーで全国公

北野 菜緒

千一フマネージャー・医(富山中部)



①A型

②特技・ものまね:

4コースぐらいならちゃんと計れます

③あなたにとっての水泳とは:

ずっと好きなもの

④好きなタイプ:**すてきな大胸筋**

⑤ライバル:**同回生のみなさん**

→お酒の好きさと変態さにおいてライバルです

⑥自分を動物にととえると:**ナマケモノ**

→動きたくないので

⑦自分の事を一言でいうと:**マイペース**

⑧マネをしていて良かったことは:

ありがとうと言ってもらえた時

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:**染めて**

もすぐにヤンキーフラウンになる髪の毛

⑩よく使う言葉:**5秒前でず**

⑪来季に向けての目標:

最後の年に後悔を残さないようにする。みんなの目標達成の力になる!

松尾 友美

飲み会時看護担当 IM・甲南女子

(智弁学園)



①B型

②特技・ものまね:**歴史上の人物シリーズ**

③あなたにとっての水泳とは:

唯一何の迷いもなく好きだと言えるもの

④好きなタイプ:**福山雅治、瑛太、**

経済力と包容力と清潔感のある笑顔が素敵な細マッチョ。白いシャツが似合う人。

⑤ライバル:**自分です。**

→すぐマイナス思考になるから。

⑥自分を動物にととえると:**ナイーフな象。**

→動物占いで当たってたから。

⑦自分の事を一言でいうと:

自分で自分を追い詰める。

⑧水泳をしていて良かったことは:

自分の目標を達成したり、ベストが出た時。色んな人と関わった時。

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:**目。**

→よく「二重の幅広いね」と言われるから。

⑩よく使う言葉:**あらまっ…。**

⑪来季に向けての目標:**笑って終われるように、一瞬一瞬を悔いなく過ごしたいです。**

菊地 美雨

ボロマネジャー・神戸薬科(星陵)



- ① **A型**
- ② 特技・ものまね: **陸バス**
- ③ あなたにとっての水球とは:
奥が深い。一生飽きない。
- ④ 好きなタイプ: **足が強く、足の使い方が上手くて肩が柔らかくて、ハンドリングが上手くてハンドリングが上手くて球技センスに溢れ勝つことに拘りつつ、周りも自分自身も育てるような人。**
- ⑤ ライバル: **部室にいる黒光りするあいつ。**
- ⑥ 自分を動物にたとえると: **ライオン**
→ 動物占いでそうだったから。
- ⑦ 自分の事を一言でいうと: **真面目寄り**
- ⑧ 水泳・水球・マネをしていて良かったことは:
選手が上手くなっている時。
- ⑨ 自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:
眼の色 → なんとなく
- ⑩ よく使う言葉: **絶対**
- ⑪ 来季に向けての目標: **自分のできることを増やして、後輩マネージャーと成長すること。**

大脇 幸之助

水球主任・経済(金沢二水)



- ① **B型**
- ② 特技・ものまね: **弓道**
- ③ あなたにとっての水球とは:
唯一まともにやったもの。
- ④ 好きなタイプ: **優しい人**
- ⑤ ライバル: **水球面のみんな。**
→ 誰かに言われたから。
- ⑦ 自分の事を一言でいうと: **不器用**
- ⑧ 水泳・水球・マネをしていて良かったことは:
色々な人と知れ合った時。
- ⑨ 自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **足**
→ 身長代わりにデカイから。
- ⑩ よく使う言葉: **しっかり 丁寧に**
- ⑪ 来季に向けての目標: **部をまとめる。**

林 和浩
内渉・経済(東大寺)



- ① **A型**
- ② 特技・ものまね: **昼寝**
- ③ あなたにとっての水球とは: **体力の無い自分でも多少の体力をつけさせてくれるもの。**
- ④ 好きなタイプ: **うるさすぎない**
- ⑤ ライバル: **ちゃんこ**
- ⑥ 自分を動物にたとえると: **こうもり**
→ 昼寝をよくするから
- ⑦ 自分の事を一言でいうと: **ビビリ**
- ⑧ 水泳・水球・マネをしていて良かったことは: **得点に絡んだとき。**
- ⑨ 自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **太もも** → いい状態だから
- ⑩ よく使う言葉: **なんていうの**
- ⑪ 来季に向けての目標: **チームのオフションを増やすプレイヤーになる。**

藤丸 晃弘
外渉・農(高津)



- ① **AB型**
- ② 特技・ものまね: **料理(唐揚げ)**
- ③ あなたにとっての水球とは: **たのしいもの。**
- ④ 好きなタイプ: **理系**
- ⑤ ライバル: **安福**
→ 単位をしっかりとっているから。
- ⑥ 自分を動物にたとえると: **なまけもの**
→ 親が言うから
- ⑦ 自分の事を一言でいうと: **変**
- ⑧ 水泳・水球・マネをしていて良かったことは: **キャッターが転覆した時に巻き足のおかげで溺れずに済んだ。**
- ⑨ 自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **足**
→ 長いから。
- ⑩ よく使う言葉: **あぁ**
- ⑪ 来季に向けての目標: **インカレに行く。単位とって研究室に行く。**

安福 拓斗

副将 Fr・農 (姫路西)



①A型

- ②特技・ものまね: **無駄に速く歩くこと**
- ③あなたにとっての水泳とは: **喜怒哀楽**
- ④好きなタイプ:
人間ができていて、普通の人
- ⑤ライバル: **藤丸**
→同じ農学部として切磋琢磨していきたいです。
- ⑥自分を動物にたとえると: **カピバラ**
→ぼーっとしてマイペースなイメージが自分とあっている感じがするから。
- ⑦自分の事を一言でいうと: **完璧にできない完璧主義者**
- ⑧水球・水泳・マネをしていて良かったこと:
チームの一部としての義務を果たせた時。
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **目**
→たまに誉められるから。
- ⑩よく使う言葉: **すみません。**
- ⑪来季に向けての目標: **全国公出場**

櫻田 侑佑

副主任 Bk・工 (生野)



①B型

- ②特技 or ものまね: **愛想笑い**
- ③あなたにとっての水泳とは:
ゴーイングメリー号
- ④好きなタイプ: **ナミ**
- ⑤ライバル: **テツオ**
- ⑥自分を動物にたとえると: **犬** →飼いたい
- ⑦自分の事を一言で言うと: **みゃー**
- ⑧水泳をしてて良かったなと思う時:
まれに達成感あじわえる
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **まつげ** →まあまあ長い
- ⑩よく使う言葉: **はげ**
- ⑪来季に向けての目標: **ワンピース見つけたいです。けどまず仲間見つけないといけません。来期はとりあえずグラウンドライン目指して頑張ります。海賊王にオレはなる。応援よろしくお願いします。あ、あと水泳部に貢献できたらいいなって。**

稲垣 喜裕

Fr・神戸薬科(北野)



①B型

- ②特技・ものまね: **人より視点が高い**
- ③あなたにとっての水泳とは:
自分と向き合えるスポーツ
- ④好きなタイプ: **優しい人**
- ⑤ライバル: **自分**
→しんどい時にへたれるから
- ⑥自分を動物にたとえると: **さる**
→もりおに言われたから
- ⑦自分の事を一言でいうと: **青**
- ⑧水泳をしていて良かったこと: **毎日思ってます**
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **耳**
→もりおに言われたから
- ⑩よく使う言葉: **そやなー**
- ⑪来季に向けての目標: **50Frで25秒台**

井谷 和加奈

Br・甲南女子(立教英国学園)



①O型

- ②特技・ものまね: **よく笑う**
- ③あなたにとっての水泳とは: **日課**
- ④好きなタイプ: **docomo で言うならP**
- ⑤ライバル: **カス**
→奈良県民として
- ⑥自分を動物にたとえると: **鹿**
→奈良県民として
- ⑦自分の事を一言でいうと: **元気印**
- ⑧水泳をしていて良かったこと:
痩せたわって言われた時
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **天パ?**
→なんとなく
- ⑩よく使う言葉: **ないわー**
- ⑪来季に向けての目標: **奈良から頑張ります**

吉田 俊

主務 Br・経営(大手前)



- ①不明
- ②特技・ものまね:
野球(選手やよくあるシーン)
- ③あなたにとっての水泳とは:
まだ他人よりできるスポーツ
- ④好きなタイプ:純朴で可愛い人
- ⑤ライバル:関西のBr強豪たち
- ⑥自分を動物にととえると:キツネ
→よく冗談を言うし、ちょこまかするから
- ⑦自分の事を一言でいうと:結構マメ
- ⑧水泳をしていて良かったこと:
試合で点数を取れたとき
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:手
→まあ大きい方だから
- ⑩よく使う言葉:なんでやねん(「で」にアクセント)
- ⑪来季に向けての目標:
今まで以上の伸びを見せます!!
Brでどんどんベスト更新して行きたいです。

澤池紀明

IM・神戸薬科(桃山学院)



- ①AB型
- ②特技・ものまね:めっちゃガリガリになる
- ③あなたにとっての水泳とは:再チャレンジ
- ④好きなタイプ:明るい
- ⑤ライバル:櫻田侑佑
→彼よりはごつくなる
- ⑥自分を動物にととえると:まめ
→似てるそうです
- ⑦自分の事を一言でいうと:流体
- ⑧水泳をしていて良かったことは:
体に筋肉がついた時
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:肩
→なんとなく
- ⑩よく使う言葉:たしかに、否めない?
- ⑪来季に向けての目標:間かして決勝に残るとりあえずコメディカルで表彰台

須藤 茜

会計 Fr・経済 (白陵)



①A型

②特技・ものまね:

周囲にわからない様にあくびをすること。

③あなたにとっての水泳とは:水とトモダチ

④好きなタイプ:

何かに向かって頑張っている人

⑤ライバル:睡魔と後半 50m の乳酸たち

⑥自分を動物にたとえると:気取らない黒豹

→動物占い

⑦自分の事を一言でいうと:見た目冷めててる

けど心はアツイ... 時もたま~にある。

⑧水泳をしていて良かったこと:

荷物がコンパクト

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:

事務所的に回答を控えます。

⑩よく使う言葉:関西弁

⑪ 来季に向けての目標:全国公

廣瀬 浩明

Fr・神戸薬科(清風)



①B型

②特技・ものまね:(一応)ラミレス

③あなたにとっての水泳とは:

人生をゆたかにしてくれる

④好きなタイプ:質素な人

⑤ライバル:薬科の同回

→やっぱ同回には負けられぬー

⑥自分を動物にたとえると:ナマケモノ

→よく寝てるから

⑦自分の事を一言でいうと:THE・テキトー

⑧水泳をしていて良かったことは:

大学生活が充実した

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:

目、かな?

→大きい、らしいから?ようわからんけど

⑩よく使う言葉:へえー・なるほど

⑪ 来季に向けての目標:

コメディカルで表彰台

森田 有美子

ホームページ Fr・神戸薬科(大手前)



①B型

②特技・ものまね:

トトロのおぼあちゃんのものまね

③あなたにとっての水泳とは:塩素のにおい

④好きなタイプ:ドラマ「1リットルの涙」に
出演時の錦戸亮の役柄

⑤ライバル:美しい髪の毛を持つ人
→私は爆発するから

⑥自分を動物にたとえると:サボテン
→ツツツしてるから

⑦自分の事を一言でいうと:声が低い

⑧水泳をしていて良かったこと:
水中から水面を見上げると、キラキラして
きれいだったとき。

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:首
→私は幼稚園児のとき首がなかった。年々
伸びてくれたので自慢なのです。

⑩よく使う言葉:なんやねんな～

⑪来季に向けての目標:自分に負けない!
グイグイいきますよ～
よく寝てどんどん伸ばします(■□■)

五十嵐遥香

マネージャー・神戸薬科(甲南女子)



①A型

②特技・ものまね:どこでもすぐ寝れます。

③あなたにとっての水泳とは:
生活の中心になってます。

④好きなタイプ:特に決まってませんが、たまに
優しくされるとダメです。

⑤ライバル:んー…いっぱいいます。

⑥自分を動物にたとえると:牛…か
→そういう柄の服をもっているの

⑦自分の事を一言でいうと:めんどくさがり

⑧マネをしていて良かったこと:足の甲に人には
できない日焼けができた時

⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:手
→店長に手がキレイだねって言われたから

⑩よく使う言葉:んー?

⑪来季に向けての目標:
明るく元気に頑張ります。

大園 沙央里

Br・神戸薬科(長田)



①AB型

- ②特技・ものまね: **どこでも寝れること**
- ③あなたにとっての水泳とは: **挑戦、発見**
- ④好きなタイプ: **TMRの西川貴教さん**
- ⑤ライバル:
特に、ベーシックからの仲間のみんな
- ⑥自分を動物にたとえると: **キリン。**
→子供の頃の夢だったからです。
- ⑦自分の事を一言でいうと: **楽道家**
- ⑧水泳・マネをしていて良かったこと:
みんなでベストを喜ぶとき。
あと、霜焼けをしなくなりました。
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ: **手相**
→めずらしい筋があるそうです。
- ⑩よく使う言葉: **「ほんまか」「ねえ」**
- ⑪来季に向けての目標: ?

渡辺 祥子

ペーパー(自衛隊係) Bk・発達(半田)



①B型

- ②特技・ものまね: **大きい声を出すこと**
- ③あなたにとっての水泳とは: **成長の場**
- ④好きなタイプ: **飽きないタイプ**
- ⑤ライバル: **ライト→私より東から来たから!**
- ⑥自分を動物にたとえると: **コアラだって友達に言われました…どこかー**
- ⑦自分の事を一言でいうと: **∞**
- ⑧水球・水泳・マネをしていて良かったこと:
ベストが出た瞬間とか、周りの人に応援してもらえたときよかったなって思います。
あと、水泳を通じていろんな人と知り合っ
て、学んだことがたくさんあると感じるので
やっばやってきてよかったなとも思います。
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:
つちふまず→医者に立派なアーチだねえ〜
て言われたので
- ⑩よく使う言葉: **だらぁ**
- ⑪来季に向けての目標: **自立てるように頑張ります!**
少しずつでもベストを縮めてレベルアップしたいです。
女子の選手は少ないですが(フヤスツモリテスガ…)チームで戦えるようになったら、ひっばっていけるような人になりたいと思います。
あと、もう3回生になるので、下の子からばかにされないように人間として女として自分を磨きたいです!

古川 真子

水泳委員 マネージャー・甲南女子

(履正社)



- ①A型
- ②特技 or ものまね: **すぐに寝れる
スポンジボフの笑った顔**
- ③あなたにとっての水泳とは: **大学生生活の中心**
- ④好きなタイプ: **小顔。**
- ⑤ライバル: **ほっかほっかの布団
→朝が起きられません。**
- ⑥自分を動物にたとえると:
フットワークの軽いコアラ →動物占い
- ⑦自分の事を一言で言うと: **気分屋**
- ⑧マネをされていて良かったこと:
**自分を成長させる。選手がベスト出た時や
入賞した時に喜んでる姿を見た時。**
- ⑨自分の体で好きな(自慢できる)パーツ:
まゆげ→いじらなくていい…?
- ⑩よく使う言葉: **ふーん…。**
- ⑪来季に向けての目標:
しっかりする。選手を支える。

蘆田佑加

F r・甲南女子(柏原)



- ①変人多いと言われるB型
- ②特技 or ものまね: **手遊び、フリキ**
- ③あなたにとっての水泳とは:
成長させてくれるもの、軌跡
- ④好きなタイプ: **おもしろい人
水泳部でいうと、森田有美子とまる。あと
マリオ**
- ⑤ライバル: **某Mスポ含みの、まあ………な意味で渡辺さん**
- ⑥自分を動物にたとえると: **トド
→某森さんより。自分できにはアザラシあたりで
ありたい**
- ⑦自分の事を一言でいうと:
わかりやすい性格のリラックマ好き
- ⑧水泳をされていて良かったこと:
**たくさんの人に会えること、がんばれる
ものがあること、自分を高められること**
- ⑨自分の体で好きなパーツ:
男子に劣らない手の指の長さ
- ⑩よくつかう言葉:
なんとなかなる、もりお〜、くえ
- ⑪来季にむけての目標: **400F rで5分切ります!**

平成21年入学
2回生

中務 晶太 水球・経営(北野)



中務です。「なかつかさ」と読みます。決して「ちゅうむ」ではありません。「つかさ」と呼んであげてください。彼の個人的なことはここには書きません。むしろ、書けません。

彼にしゃべりかけてみてください。色々ボロがでるはずですが、そんな彼ですが、水球に対しては非常に真面目です。大学から水球を始めた彼ですが、メキメキと実力つけ、今年はチームの主力となっていることでしょう。

真志田 仁 水球・理(広島学院)



彼は真志田仁です。あだ名はマッシーです。でもまたの名はてっちゃんです。なぜなら、彼は電車好きだからです。彼は電車で例え席がガラガラでも決して座りません。東京まで5時間立ちっぱなしだったそうです。ちなみに彼の部屋の半分は線路です。

そんな彼をよろしくお願いします。

吉川 恵梨 水球マネ・神戸薬科(北須磨)



水球面マネジャーその2、えりちゃんです。現在、偉大なる先輩マネジャーのもとで修業中です。指導者と本人の努力のおかげか、水球を知って1年たためうちに、もうかなりの知識を身につけています。飲み会の席では、1回の酒将として、他校の有力選手を酔いの海に沈めてくれます。そんな、時に強かな面を見せてくれるえりちゃんは、来期からも、いろんな面で水球面をサポートしてくれることでしょう。

木村 由斉 Bk・工(桃山学院)



主任や皆から日々イジられ、それに応えてチームを盛り上げてくれている彼は「てつお」と呼ばれています。これは本名の由斉(よしなり)で呼ばれることがまず無いぐらいに定着し

ているあだ名です。このあだ名がついた理由は「てつおっばい」かららしいです。

てつおにはカラオケでの十八番があります。それはYUIのCHERYです。てつおとカラオケに行くことがあったら是非唄ってもらってください。盛り上がること間違いナシです!(いろんな意味で笑)

そんなてつおは腹筋がスゴイです。高校の時の筋トレで手に入れたらしいです。その腹筋でBkを頑張っています。

筋トレやメニューの知識も豊富な彼の今後に期待です。

後藤 駿介 Br・文(三田祥雲館)



神大水泳部で1、2を争う細マッチョ、Br専門の後藤俊介のご紹介です。その体の細さと言動から一時は(今も?)ヘタレキャラとして水泳部に君臨していました。確かに彼は筋トレ時、死んでます。身長に対して筋肉が控えめです。しかし、ここ最近の彼の伸びには凄まじいものがあります。この調子でいけば俊さんのメレー二泳の座を脅かすかもしれません。後は筋肉や！筋肉つけろー！後藤！

鈴木 彬希子 Fr・Fly・神戸薬科(川西緑台)



毎日、1時間半以上かけて颯爽と神戸の町に現れます。朝、駅まで猛スピードで走ることが得意です。

彼女は体操経験があり、宙返りを難なくこなす程スポーツ万能です。そのため彼女は水泳部の中で一番の腹筋の持ち主でもあり

ます。縦にも横にも割れてます。彼女の腹筋を見たら皆彼女に夢中になります。

そして、可愛い顔で細い体の割には、試合では皆ビックリするくらい誰よりも声を張って応援します。小学校では応援団長だったとか。

また、彼女はいつでもどこでも寝れる才能も持っています。気が付いたらいつの間にか寝ています。終電まで行って、見知らぬおばちゃんに「お嬢ちゃん着いたよ。」と言われるのが日常茶飯事です。

今年はまた何か新たなパフォーマンスをしてくれるのでしょうか。今年も満ちあふれる程の才能を持つ彼女に目が離せません。

平 佳苗 マネージャー・法(長田)



同じ1回生とは思えないくらいしっかりしていて、マネさんの仕事もテキパキとやってしまうし、まだ入りたてで分からない事お事細かく色々教えてくれたり、相談にも親身に乗っ

てくれるのでホンマに頼りになります。

それに面倒見もめっちゃ良くて、初めて行く試合の場所とかわ分からないだろうからと言って家が遠いにも関わらず集合時間帯を早めにしてくれて、一緒に連れて行ってくれます。ただ単に出来る子なだけじゃなくて、人間的に器の大きい子やなあってつくづく思います。マネージャーとしても選手の改善点とかを分かり易く教えてくれて、選手を良く見てくれるので指摘してくれる改善点をその都度気をつけて彼女についていけば間違えなく伸びて行けるんじゃないかなと思っています。

多田彩華 マネージャー・神戸薬科(土佐女子)



ただっちと呼ばれています。本当は彩華ちゃんと呼ばれたいそうです。

チャームポイントはぱっちりお目めです。みんな彩華ちゃんの大きな目が気になってしかたありません。あの目で見つめられたら照

れてしまっついかわいくなってしまう。天使のようにかわいいですが普通の人間です。

そんな愛されキャラの彩華ちゃんですがマネージャーとしてやる時にはやります。入部当初は水泳に関しては初心者でしたが、努力を重ね、今ではフォームチェックからマッサージまでしっかり仕事をこなしてくれます。付き合いもよく、話しやすいので選手とのコミュニケーションもぱっちりです。一生懸命チームのことを考えてくれています。頼れる良いマネさんです。

でも水着デビューはまだなのでこれからが楽しみです。

野坂 馨子 Fr・神戸薬科(米子北)



けえは先輩たちから親しみをこめて? けーたろーと呼ばれてます(o)専門はFrのショートで昔から速かったです。いつも表彰台に乗っていたすごい子です。今はメレで Ba を泳いでます。関カレでは個人で決勝に残っていてかっこよかったですば(▽)ノそんな期待のルーキーけーたろーはこれからももっともっと練習を頑張っ、速くなっていきます(・▽・)そんなけーたろーの応援よろしくですば(▽)ノ

林 勇樹 マネージャー・工(明星学園)



プールの反対側からでもなんのその。そしてあの強靱な体に似合わずお茶目な彼はしばしばテンパります。

でもいつも一生懸命な彼なので、大目に見てあげましょう。

しかしやっぱり一番頼りになる男です。

最後になりましたが、彼はカフェオレが大好きです。あの紙パックのヤツ。彼の一日はまずカフェオレを飲むことから始まります(たぶん)。そして何本でもいけちゃいます。何かお願いしたい時はカフェオレをちらつかせると進んでやってくれるかもしれませんよ!

小さい方の林です。ライトじゃない方の林です。っていうか、りんりんの方の林です。元気いっぱい、勇気りんりんです。

今は事情がありましてマネさんのお手伝いをしていますが、彼の声は半端じゃありません。

そんな彼をこれからもよろしくお願ひします。

林 佑樹 Br・工(東邦)



昨年注目を浴びた高速水着、やっぱり値段は高いですが、こんな値段に彼は動じません。

僕が普段乗っている自転車は1万円ぐらいで買ったものですが、彼の自転車は後輪のブレーキだけで1万円ぐらいします。さらに彼の自転車にはGPSがついています。まさに近未来型自転車です。

そんな近未来型自転車、1台で原チャが1.5台買えます。ン十万です。それを彼は2台保有しています。まさに変態です。

さて、なんとまあややこしい事に、今年の1回生にははやし ゆうき が2人もいます。

唯一違うのは、漢字の佑のみ。彼は佑を人ベンに右と書くため、ライトと呼ばれています。このせいで、レフトと呼ばれかけた時、もう片方は焦っていました。彼は昨年、他大学との抗争で足の骨を折るという悔しい思いをしました。その無念を晴らすべく、今シーズンは専門とする平泳ぎで、素晴らしい伸びを見せてくれるでしょう！彼の平泳ぎと愛車のチューンアップに目が離せません！

Snapshot SWIMMING



水球 追い出しコンパ

2月27日土曜日。三宮にて追い出しコンパを行いました。1次会、2次会を通して宮崎先輩に参加していただきました。名古屋から来てくださって本当にありがとうございました！

幹事は1回生の担当ということで山崎君。昨年とは違い今年はすんなりお店まで行き着くことができました。昨年の失敗があったからということにしておきましょう。



一次会は鍋料理。特に誰がつぶれたり、暴れたりすることもなく和やかな雰囲気でした。一次会のラスト30分くらいで1回生が4回生にプレゼントを渡しました。

毎年恒例の寄せ書きボールと個人へのプレゼントを1回生が選びました。

井上さん(水球の鬼ステッカー、、クマのスリッパ、ここには書けないもの…)

北野さん(育毛キット…)

非礼を詫びるため1回生は全員乾杯しました。



二次会は各々が好きな料理を頼みコンパを楽しみました。おいしかったです。

誰もつぶれていなかったので水球へのアドバイスもいただきました。精進します。

最後に井上さんからプレゼントをいた

だきました。来年はこれを使っても恥ずかしくないチームになります。体育会の追いコンにしては和やか過ぎたような気がしましたが4回生のみなさんには楽しんでいただいたようで良かったです！

来シーズンは頑張ります！

何でもランキング(競泳面)

肉食男子 1位 段野光宏 2位 横尾 晋 3位 稲垣喜裕	セレブ 1位 井谷和加奈 2位 五十嵐遥 3位 須藤 茜	ストイックな人 1位 段野光宏 2位 櫻田侑佑 3位 林 佑樹・木村由斉
肉食女子 1位 井谷和加奈 2位 加藤 優 3位 蘆田佑加	天然 1位 野坂馨子 2位 平 佳苗・多田彩華 3位 須藤 茜	熱い人 1位 稲垣喜裕 2位 段野光宏 3位 林 勇樹
草食男子 1位 安福拓斗 2位 林 佑樹 3位 後藤駿介	ツンデレ 1位 井谷和加奈 2位 森田有美子 3位 蘆田佑加	暑い人 1位 稲垣喜裕 2位 廣瀬浩明 3位 林 勇樹
草食女子 1位 大園沙央里 2位 松尾友美 3位 平 佳苗	人懐っこい人 1位 野坂馨子 2位 林 勇樹 3位 蘆田佑加・渡辺祥子	あっさりした人 1位 櫻田侑佑 2位 古川真子 3位 井出健太・平 佳苗
イケメン 1位 櫻田侑佑 2位 稲垣喜裕・木村由斉 3位 段野光宏・吉田 楽	愛され上手な人 1位 野坂馨子 2位 吉田 俊 3位 段野光宏・多田彩華	やる時はやる人 1位 田畑直紀 2位 櫻田侑佑 3位 井出健太
美人 1位 森田有美子 2位 北野菜緒 3位 五十嵐遥	良い人 1位 安福拓斗・平 佳苗 2位 澤池紀明 3位 吉田 俊	人を使うのが上手い人 1位 田畑直紀 2位 多田彩華 3位 吉田 楽・野坂馨子
可愛い 1位 五十嵐遥 2位 野坂馨子 3位 鈴木彬希子	謎が多い人 1位 井出健太 2位 鈴木彬希子 3位 田畑直紀	人に使われてそうな人 1位 後藤駿介 2位 吉田 俊 3位 安福拓斗
奥が深い人 1位 田畑直紀・段野光宏 2位 森田有美子 3位 北野菜緒・須藤 茜 渡辺祥子 番外編 横尾 晋	家庭的な人 1位 平 佳苗 2位 北野菜緒・五十嵐遥 3位 井谷和加奈 安福拓斗	地球が終わっても 生き残ってそうな人 1位 田畑直紀 2位 木村由斉 3位 段野光宏
おちゃめ人 1位 段野光宏 2位 田畑直紀・本間先生 3位 吉田 楽・安宅望美 番外編 横尾 晋	色気より食い気な人 1位 井出健太 2位 鈴木彬希子 3位 稲垣喜裕	都道府県の場所が わからないそうな人 1位 野坂馨子 2位 多田彩華 3位 古川真子

<p>ギャップのある人</p> <p>1位 森田有美子 木村由斉・蘆田佑加</p> <p>2位 吉田 楽・五十嵐遥 多田彩華</p> <p>3位 田畑直紀・平 佳苗</p>	<p>家で独り言ばかり 言ってる人</p> <p>1位 吉田 俊</p> <p>2位 廣瀬浩明</p> <p>3位 安福拓斗</p>	<p>小さい頃怪我だらけだった であろう人</p> <p>1位 林 勇樹</p> <p>2位 段野光宏</p> <p>3位 井谷和加奈・木村由斉 稲垣喜裕・古川真子</p>
<p>頼りになる人</p> <p>1位 田畑直紀・段野光宏</p> <p>2位 吉田 楽・平 佳苗</p> <p>3位 吉田 俊・渡辺祥子</p>	<p>少年・少女の心を持つてる人</p> <p>1位 鈴木彬希子</p> <p>2位 吉田 俊</p> <p>3位 蘆田佑加</p>	<p>夏が似合う人</p> <p>1位 段野光宏</p> <p>2位 稲垣喜裕</p> <p>3位 木村由斉</p>
<p>ザ・部活ラブな人</p> <p>1位 加藤 優</p> <p>2位 平 佳苗</p> <p>3位 段野光宏</p>	<p>ヒーローのレッドっぽい人</p> <p>1位 林 勇樹</p> <p>2位 段野光宏</p> <p>3位 安福拓斗</p>	<p>冬が似合う人</p> <p>1位 櫻田侑佑</p> <p>2位 五十嵐遥</p> <p>3位 鈴木彬希子</p>
<p>野生な人</p> <p>1位 段野光宏</p> <p>2位 加藤 優</p> <p>3位 稲垣喜裕</p>	<p>弟にしたい人</p> <p>1位 木村由斉</p> <p>2位 吉田 俊</p> <p>3位 井出健太</p>	<p>妹にしたい人</p> <p>1位 野坂馨子</p> <p>2位 鈴木彬希子</p> <p>3位 平 佳苗・多田彩華</p>
<p>少年に間違えられて そんな女の子</p> <p>1位 加藤 優</p> <p>2位 安宅望美</p> <p>3位 蘆田佑加</p>	<p>兄貴にしたい人</p> <p>1位 吉田 楽</p> <p>2位 澤池紀明</p> <p>3位 段野光宏・櫻田侑佑 井出健太</p>	<p>エール(しんだーい、ファ イ、・・・)といえば</p> <p>1位 木村由斉</p> <p>2位 廣瀬浩明</p> <p>3位 吉田 楽</p>
<p>少女に間違われてそんな 男の子</p> <p>1位 櫻田侑佑</p> <p>2位 吉田 楽</p> <p>3位 吉田 俊</p>	<p>お姉ちゃんにしたい人</p> <p>1位 加藤 優・須藤 茜</p> <p>2位 北野菜緒 井谷和加奈・平 佳苗</p> <p>3位 五十嵐遥・古川真子 番外編 臼井景子</p>	<p>喜怒哀楽の はっきりしてる人</p> <p>1位 加藤 優</p> <p>2位 井谷和加奈</p> <p>3位 森田有美子</p>
<p>見た目の変動が 激しかった人</p> <p>1位 廣瀬浩明</p> <p>2位 井出健太</p> <p>3位 鈴木彬希子</p>	<p>今シーズン 一番活躍しそうな人</p> <p>1位 井出健太</p> <p>2位 櫻田侑佑</p> <p>3位 段野光宏</p>	<p>水泳以外で やりたいスポーツ</p> <p>1位 バレーボール</p> <p>2位 テニス</p> <p>3位 野球</p>
<p>周りの目を気にする人</p> <p>1位 澤池紀明</p> <p>2位 安福拓斗</p> <p>3位 蘆田佑加</p>	<p>肺活量の多い人</p> <p>1位 段野光宏</p> <p>2位 鈴木彬希子</p> <p>3位 井出健太</p>	<p>腕相撲の強そうな人</p> <p>1位 木村由斉</p> <p>2位 林 勇樹</p> <p>3位 蘆田佑加</p>

<p>お父さんにしたい人</p> <p>1位 田畑直紀 2位 本間先生・段野光宏 3位 林 佑樹・後藤駿介 番外編 横尾 晋</p>	<p>お母さんにしたい人</p> <p>1位 北野菜緒 2位 平 佳苗 3位 松尾友美・大園沙央里 番外編 臼井景子</p>	<p>体幹すごい人</p> <p>1位 段野光宏 2位 櫻田侑佑 3位 井出健太・木村由斉 番外編 横尾 晋</p>
<p>酒乱</p> <p>1位 吉田 楽 2位 田畑直紀 3位 林 佑樹</p>	<p>マルチビタミン的な人</p> <p>1位 段野光宏 2位 安福拓斗 3位 北野菜緒・後藤駿介</p>	<p>責任感の強い人</p> <p>1位 安福拓斗 2位 吉田 俊 3位 段野光宏</p>
<p>きれいなフォームで泳ぐ人</p> <p>1位 櫻田侑佑 2位 井出健太 3位 吉田 楽 番外編 横尾 晋</p>	<p>自分より 人を優先しそうな人</p> <p>1位 平 佳苗・安福拓斗 2位 澤池紀明 3位 古川真子</p>	

Snapshot SWIMMING



【平成21年度 水泳部活動報告】

年間競技カレンダー

4月	12日(日)	競泳	第16回 関西学生春季 短水路公認記録会	尼崎スポーツの森
6月	6日(土)	競泳	第8回 関西学生夏季公認記録会	高槻市民プール
	13日(土)	競泳	第8回 石川学生選手権★	白山市松任総合運動 公園室内プール
	20日(土)	競泳	2009年度 兵庫学生選手権	神戸市立ポートアイランドス ポーツセンター
	20日(土) 21日(日)	水球	関西学生水球オープンリーグ	京都大学プール
	27日(土) 28日(日)	水球	関西学生水球春季戦	京都大学プール
7月	4日(土) 5日(日)	競泳	第60回 関西国公立大学選手権 水泳競技大会	神戸市立 王子スポーツセンター
	4日(土) 5日(日)			
	11日(土)	競泳・水球	第90回 大阪市立大学神戸大学定期戦	神戸大学プール
	24日(金) ~26日(日)	競泳	第83回 関西学生選手権 水泳競技大会(女子:第45回)	大阪プール
	25日(土) 26日(日)	水球	関西学生水球秋季戦	大阪市大プール
1日(土) 2日(日) 8日(土) 9日(日)	京都大学プール			
10日(月) 11日(火)	競泳			第56回 全国国公立大学選手権 水泳競技大会
8月	22日(土) 23日(日)	競泳	第47回 近畿地区国立大学 体育大会	神戸市立ポートアイランドス ポーツセンター
	29日(土)	競泳・水球	旧三商大戦	神戸大学六甲台プール
	9月	3日(木) ~6日(日)	水球	第85回 日本学生選手権 水泳競技大会
4日(金) ~6日(日)		水泳	第85回 日本学生選手権 水泳競技大会	アクアドームくまもと
12月	6日(日)	競泳	第3回 関西学生冬季公認記録会	京都アクアリーナ
09年	16日(土)	水球	なみはやカップ水球競技大会	なみはやプール
1月	17日(日)			
3月	6日(土)	競泳	第32回 関西学生春季室内選手権 水泳競技大会	大阪水泳学校長吉校

★印の結果は未掲載

第16回 関西学生春季短水路公認記録会

2009年4月12日・尼崎スポーツの森

3月に行われた強化合宿後は初めての公式試合。久しぶりのレースで、緊張もあった中で、厳しい合宿で耐え抜いた力を発揮し、肉体的にも精神的にも成長した姿を見せるための良い機会だった。次の夏季公認に向けて、いいスタートを切りたい。

■女子 400m自由形

蘆田 佑加 5'11"08

■男子 400m自由形

槇尾 晋 4'17"84

安福 拓斗 4'44"84

■男子 100m バタフライ

廣瀬 浩明 1'28"90

■女子 100m平泳ぎ

大園沙央里 1'39"10

■男子 100m平泳ぎ

吉田 俊 1'09"08

■女子 100m背泳ぎ

渡辺 祥子 1'14"88

■男子 100m背泳ぎ

櫻田 侑佑 1'01"72

飛田 陽祐 棄権

■女子 100m自由形

加藤 優 1'03"56

井谷和加奈 1'11"18

須藤 茜 1'13"95

松尾 友美 1'14"09

森田有美子 1'15"79

■男子 100m自由形

田畑 直紀 57"13

稲垣 喜裕 1'06"76

段野 光宏 棄権

■女子 200m 個人メドレー

松尾 友美 3'20"96

■男子 400m 個人メドレー

吉田 楽 4'42"90

■女子 800m自由形

蘆田 佑加 10'47"32

■女子 50m 自由形

加藤 優 29"61

井谷和加奈 32"56

松尾友美 32"95

須藤 茜 33"94

大園沙央里 33"54

森田有美子 34"90

■男子 50m自由形

田畑 直紀 25"71

稲垣 喜裕 28"61

澤池 紀明 29"00

廣瀬 浩明 35"43

飛田 陽祐 棄権

■男子 200mバタフライ

槇尾 晋 2'10"95

■男子 200m 平泳ぎ

吉田 俊 10'47"32

■女子 200m 背泳ぎ

渡辺 祥子 2'19"34

■男子 200m背泳ぎ

櫻田 侑佑 2'08"61

吉田 楽 2'19"34

■女子 200m自由形

加藤 優 2'19"78

蘆田 佑加 2'27"79

井谷和加奈 2'43"02

森田有美子 2'55"52

■男子 200m自由形

槇尾 晋 2'00"33

吉田 楽 2'05"25

安福 拓斗 2'12"20

澤池 紀明 2'27"95

段野 光宏 棄権

第8回 関西学生夏季公認記録会

2009年6月8日・高槻市民プール

チーム目標“ベスト率 100%”を掲げ、準備万端で臨んだ試合、夏季公認。インカレや全国公の制限タイムの突破を目標とする選手も多く、記録にこだわった試合となった。ベストは更新したものの目標としていたタイムに届かず、満足していない選手も見受けられたが、ほとんどの選手がベストを更新し、これからシーズンにはいって行く中で良いスタートを切れた。

■女子50m自由形

加藤 優	29"87
野坂 馨子	29"40
鈴木 彬希子	30"37
白井 景子	30"45
蘆田 佑加	31"30
井谷 和加奈	31"84
須藤 茜	32"71
松尾 友美	33"70
森田有美子	34"33
渡辺 祥子	棄権

■男子50m自由形

林 勇樹	25"51
木村 由奇	25"71
飛田 陽祐	26"79
林 佑樹	26"85
稲垣 喜裕	28"04
澤池 紀明	27"67
廣瀬 浩明	31"10

■男子100mバタフライ

榎尾 晋	55"07
安福 拓斗	1'04"33

■女子100m平泳ぎ

白井 景子	1'21"54
大園 沙央里	1'37"72

■男子100m平泳ぎ

吉田 俊	1'09"68
後藤 俊介	1'13"34
林 勇樹	1'13"28
林 佑樹	1'13"64

■女子100m背泳ぎ

渡辺 祥子 棄権

■男子100m背泳ぎ

櫻田祐侑	1'02"85
木村 由奇	1'02"74
飛田 陽祐	1'09"14

■女子100m自由形

加藤 優	1'02"74
野坂 馨子	1'03"97
蘆田 佑加	1'07"80
鈴木 彬希子	1'08"70
井谷 和加奈	1'10"70
須藤 茜	1'13"37
松尾 友美	1'12"44

森田 有美子 1'15"64

大園 沙央里 1'16"13

■男子100m自由形

田畑 直紀	56"26
安福 拓斗	58"70
後藤 駿介	59"46
澤池 紀明	1'03"01
稲垣 喜裕	1'05"82
廣瀬 浩明	1'09"53

■男子200m個人メドレー

吉田 楽 2'16"53

■男子200m平泳ぎ

吉田 俊 2'30"46

■男子200m背泳ぎ

櫻田 佑侑	2'06"62
吉田 楽	2'17"77

■男子200m自由形

段野 光宏 1'56"52

■男子800mフリーリレー

段野・吉田楽・櫻田・榎尾
1'56"36

2009年度 兵庫学生選手権水泳競技大会

6月20日・21日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

シーズン初の長水でのレース。本格的にチーム全体での応援も始まり活気が感じられた。点数もからんでくる試合なので一人一人がチームの為に決勝に残ることを目標とし挑んだ。女子がリレーで初出場した。これから迎える関西国公立、関西学生、全国国公立に向けて、専門外の種目に挑戦したり、長水の感覚を掴むことを意識したりと、今シーズンの第一歩を踏み出した。

■女子50m自由形

1位 毛利早希(武庫川女子)	28"01
2位 大山紀子(武庫川女子)	28"30
5位 野坂馨子(神戸薬科)	30"32
7位 加藤 優(神戸大学)	30"71
8位 鈴木彬希子(神戸薬科)	31"52
予選落ち 須藤茜	33"51
予選落ち 大園沙央里	35"23
予選落ち 森田有美子	35"88

■男子50m自由形

1位 桑本貴隆(関西学院)	23"76(大会新)
2位 久米 亮(関西学院)	24"24
3位 文野知弥(関西学院)	24"74

■女子100m自由形

1位 八塚晶代(武庫川女子)	1'00"91
2位 大山紀子(武庫川女子)	1'01"09
3位 米井理絵(武庫川女子)	1'02"73
5位 野坂馨子(神戸薬科)	1'05"07
予選落ち 安宅 望美	1'08"26
予選落ち 加藤 優	1'10"41
予選落ち 井谷和加奈	1'15"60
予選落ち 須藤 茜	1'16"43
予選落ち 森田有美子	1'19"96

棄権 松尾 友美

■男子100m自由形

1位 久米 亮(関西学院)	52"00(大会新)
2位 中村 豊(関西学院)	52"23(大会新)
3位 竹内悠太(関西学院)	53"10

■女子200m自由形

1位 南野咲紀(武庫川女子)	2'05"99
2位 垣谷真紀子(武庫川女子)	2'08"95
3位 八塚晶代(武庫川女子)	2'09"20
7位 安宅望美(甲南女子)	2'32"35

■男子200m自由形

1位 中村 豊(関西学院)	1'55"29 (大会新)
2位 竹内悠太(関西学院)	1'57"82
3位 磯部泰行(関西学院)	2'00"35

■女子400m自由形

1位 墨 麗蘭(武庫川女子)	4'30"67
2位 佐藤美レイ(武庫川女子)	4'35"74
3位 山田曜子(神戸学院)	5'05"38

■男子400m自由形

1位 下酔尾将一(流通科学)	4'22"43
2位 段野 光宏(神戸大学)	4'22"71
3位 西崎 勇太(流通科学)	4'40"94

■男子 1500m 自由形

1位	前野遼二(甲南大学)	17'04"18
2位	林 聖也(流通科学)	17'13"33
3位	中野隆宣(流通科学)	18'47"93
4位	安福拓斗(神戸大学)	19'41"66
6位	田畑直紀(神戸大学)	21'53"97

■男子 400m 自由形

1位	下酔尾将一(流通科学)	4'22"43
2位	段野光宏(神戸大学)	4'22"71
3位	西崎勇太(流通科学)	4'40"94

■女子 200m背泳ぎ

1位	長谷川真帆(武庫川女子)	1'05"10
2位	中谷恵梨(武庫川女子)	1'05"26
3位	中西夏奈子(武庫川女子)	1'06"61
8位	渡辺祥子(神戸大学)	1'18"70

■男子 100m背泳ぎ

1位	縄田 岳(関西学院)	59"73
2位	田島 初(関西学院)	59"98
3位	後河内聖文(関西学院)	1'01"41
予選落ち	木村 由斉	1'07"38

■女子 200m背泳ぎ

1位	中谷恵梨(武庫川)	2'15"83
	大会新	
2位	中西夏奈子(武庫川)	2'20"54
3位	眞継奈緒子(武庫川)	2'26"36
5位	渡辺 祥子(神戸大学)	2'47"90

■男子 200m 背泳ぎ

1位	縄田 岳(関西学院)	2'09"54
2位	後河内聖文(関西学院)	2'13"50
3位	今別府俊成(関西学院)	2'15"54
7位	木村由斉(神戸大学)	2'29"25

予選落ち	飛田 陽祐	2'45"61
------	-------	---------

■女子 200m平泳ぎ

1位	久保田有貴(武庫川)	1'11"35
2位	前田由衣(流通科学)	1'14"01
3位	堀 晃子(武庫川)	1'15"56

■男子 100m 平泳ぎ

1位	平田直紀(関西学院)	1'05"21
2位	米本大地(関西学院)	1'05"64
3位	三浦翔太(関西学院)	1'05"74
8位	吉田 俊(神戸大学)	1'13"77

■女子 200m平泳ぎ

1位	堀 晃子(武庫川女子)	2'40"89
2位	前田由衣(流通科学)	2'41"08
3位	楠原瑞貴(神戸学院)	3'13"77
予選落ち	井谷和加奈	3'42"24
予選落ち	大園沙央里	3'47"18

■男子 200m 平泳ぎ

1位	山本讓 (関西学院)	2'21"26
2位	平田直紀(関西学院)	2'22"58
3位	米本大地(関西学院)	2'23"33
予選落ち	吉田 俊	2'42"30
予選落ち	後藤 駿介	2'51"80
予選落ち	林 勇樹	3'03"29

■女子 100mバタフライ

1位	赤澤綾子(武庫川)	1'04"71
2位	小林美希(武庫川)	1'06"37
3位	川島正江(神戸市外)	1'08"39
6位	鈴木彬希子(神戸薬科)	1'18"45

■男子 100m バタフライ

1位	清田大介(関西学院)	56"69
2位	藤原賢二(関西学院)	56"85
3位	中野隆宣(流通科学)	1'02"30
予選落ち	廣瀬 浩明	1'25"20
予選落ち	稲垣 喜裕	1'31"29

■女子 200m バタフライ

1位	岡田智香(武庫川女子)	2'16"83
大会新		
2位	堀 玲子(武庫川女子)	2'18"65
3位	金澤裕美(神戸学院)	2'32"90

■男子 200m バタフライ

1位	那須野 諭(関西学院)	2'05"98
2位	原 侑也(神戸学院)	2'06"20
3位	藤原 賢二(関西学院)	2'06"97
5位	安福 拓斗(神戸大学)	2'31"36

■女子 200m 個人メドレー

1位	山口公子(神戸学院)	2'24"64
2位	植田 彩(武庫川女子)	2'24"78
3位	藤嶋冬美(武庫川女子)	2'25"27
	松尾友美(甲南女子)	3'28"86

■男子 200m 個人メドレー

1位	吉川公太(神戸学院)	2'17"10
2位	冢瀬要介(関西学院)	2'18"30
3位	南野真吾(流通科学)	2'21"81
4位	吉田 楽(神戸大学)	2'24"88
予選落ち	林 勇樹	2'37"73
予選落ち	後藤 駿介	2'39"44
予選落ち	澤池 紀明	2'49"15

■女子 400m 個人メドレー

1位	山下笑梨(武庫川女子)	5'02"67
		(大会新)
2位	藤嶋冬美(武庫川女子)	5'02"77
		(大会新)
3位	植田 彩(武庫川女子)	5'07"00
5位	蘆田佑加(甲南女子)	6'09"20

■男子 400m 個人メドレー

1位	前野遼二(甲南大学)	4'46"26
2位	林 聖也(流通科学)	4'51"23
3位	櫻田侑佑(神戸大学)	4'52"66

棄権 吉田 楽

■女子 400m メドレーリレー

1位	関西学院大学	4'25"16
2位	武庫川女子大	4'28"18
3位	神戸学院大学	4'53"00
4位	神戸大学	5'19"17
	渡辺・臼井・加藤・須藤	
6位	甲南女子大学	5'31"50
	安宅・井谷・蘆田・松尾	
7位	神戸薬科大学	5'33"33
	野坂・大園・鈴木・森田	

■男子 400m メドレーリレー

1位	関西学院大学	3'48"42
2位	神戸学院大学	4'11"85
3位	神戸大学	4'12"87
	木村・吉田俊・櫻田・段野	

■女子 200mフリーリレー

1位 関西学院大学	1'51"37
2位 武庫川女子大学	1'52"86
3位 神戸学院大学	2'00"07
5位 神戸大学	2'05"62

白井・須藤・渡辺・加藤

6位 甲南女子大学	2'09"58
-----------	---------

井谷・松尾・安宅・蘆田

7位 神戸薬科大学	2'09"64
-----------	---------

鈴木・森田・大園・野坂

■男子 400m フリーリレー

1位 関西学院大学	3'29"87
2位 神戸学院大学	3'45"11
3位 流通科学大学	3'47"32
5位 神戸大学	3'51"53

田畑・吉田楽・櫻田・木村

■女子 400mフリーリレー

1位 武庫川女子大学	4'00"69
2位 関西学院大学	4'03"37
3位 神戸学院大学	4'21"32
4位 神戸大学	4'43"66

白井・須藤・渡辺・加藤

6位 甲南女子大学	4'47"45
-----------	---------

蘆田・松尾・井谷・安宅

7位 神戸薬科大学	4'66"32
-----------	---------

鈴木・森田・大園・野坂

■男子 800m フリーリレー

1位 関西学院大学	7'40"72
2位 神戸学院大学	8'19"06
3位 流通科学大学	8'19"06
4位 神戸大学	8'27"2

井出・吉田楽・櫻田・段野

関西水球オープンリーグ

2009年6月20日・21日・京都大学プール

各チームが新入生を獲得して迎えた試合。わが神戸大学も経験者の新入生3人とともに試合に臨んだ。試合中の新入生たちの活躍は素晴らしく、とても頼もしく感じられた。

今回の結果を覆すためにも、新しいチームがチームとしてうまく戦えるよう練習していこう。

vs 大阪大学A(6月20日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野1 大脇1
神大	0	2			2		
阪大A	4	6			10	退水	大脇1 藤丸1 田中1

vs 関西学院大学(6月20日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1 藤丸1
神大	0	2			2		
関学	5	3			8	退水	山崎2 大脇1

vs 大阪大学B(6月21日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野1 山崎2 真志田1
神大	3	1			4		
阪大B	0	1			1	退水	

vs 大阪大学女子(6月21日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野1 山崎4 藤丸4
神大	4	5			9		
阪女	0	0			0	退水	北野1 山崎1

総合成績(全10チーム)

- | | |
|------------|------------|
| 1位 なみはやクラブ | 6位 大阪大学A |
| 2位 関西学院大学 | 7位 神戸水球倶楽部 |
| 3位 大阪市立大学 | 8位 神戸大学 |
| 4位 京都大学 | 9位 大阪大学B |
| 5位 大阪府立高専 | 10位 大阪大学女子 |

関西学生水球春季戦

2009年6月27日・28日・7月4日・5日・京都大学プール

インカレ予選である秋季戦前の力試しの場であり、シーズン最初の8分×4ピリオドの試合であった。それほど実力は変わらないはずの相手に対しても自分たちのミスが先行して敗れ、結果として最下位になってしまった。

秋季戦までは半月ほどしかないが、一回一回の練習を大切にして修正していきたい。

vs 京都大学(6月27日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1 藤丸1
神大	0	1	0	1	2		
京大	3	3	2	2	10	退水	藤丸1

vs 関西学院大学(6月28日)

	1	2	3	4	計	得点者	
神大	0	0	0	0	0		
関学	13	7	7	9	36	退水	北野3 林2

vs 大阪市立大学(7月4日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野2 山崎2 井上2 大脇2 田中1 真志田1
神大	5	1	2	2	10		
市大	3	2	0	2	8	退水	北野2

vs びわこ成蹊スポーツ大学(7月5日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1 井上1 藤丸5
神大	1	2	2	2	7		
びわこ	2	4	4	3	13	退水	山崎2 大脇1 真志田1

総合成績(全8チーム)

- 1位 立命館大学
- 2位 関西学院大学
- 3位 大阪大学
- 4位 大阪市立大学
- 5位 大阪府立高専
- 6位 京都大学
- 7位 びわこ成蹊スポーツ大学
- 8位 神戸大学

ベスト7

- 安見健太郎(立命館大学)
- 菅沼孝俊(立命館大学)
- 逸見恭平(立命館大学)
- 逸見俊平(立命館大学)
- 樋口大毅(立命館大学)
- 野田洋平(関西学院大学)
- 太田雄喜(関西学院大学)

得点王

- 太田雄喜(関西学院大学)

関西国公立大学選手権水泳競技大会

2009年7月4・5日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

男子は、女子はリレーで全国国公立を切ることを目標とした。1日目の戦績が厳しい中で、2日目の試合に挑んだ。800mフリーリレーで3位に入賞した。

■女子 50m 自由形

1位 山内 紘(大阪大学)	27"74
2位 田村絵果(大阪教育)	27"85
3位 今津美恵(京都大学)	28"87
5位 加藤 優(神戸大学)	29"88
予選落ち 白井 景子	31"39
予選落ち 須藤 茜	33"80

■男子 50m 自由形

1位 瀧下雄大(大阪大学)	23"51
2位 加藤健太(大阪教育)	24"54
3位 林 浩明(和歌山大)	24"97
予選落ち 田畑 直紀	26"13
予選落ち 林 勇樹	26"23
予選落ち 飛田 陽祐	28"05

■女子 100m 自由形

1位 田村絵果(大阪教育)	59"16
2位 山内 紘(大阪大学)	1'00"56
3位 倉井奈緒子(兵庫県立)	1'03"32
5位 加藤 優(神戸大学)	1'05"98

■男子 100m 自由形

1位 團 秀隆(大阪市立)	53"87
2位 東島 遼(和歌山大)	55"07
3位 米岡 賢(大阪大学)	55"40
予選落ち 田畑 直紀	57"79
予選落ち 林 勇樹	58"63

■女子 200m 自由形

1位 延奈留美(奈良女子)	2'16"11
2位 園田玲子(大阪教育)	2'17"89
3位 藤原杏奈(大阪大学)	2'22"20

■男子 200m 自由形

1位 篠原貴弘(大阪教育)	1'57"81
2位 飯田意己(大阪大学)	1'58"89
3位 段野光宏(神戸大学)	1'59"42

■女子 200m 自由形

1位 延奈留美(奈良女子)	2'16"11
2位 園田玲子(大阪教育)	2'17"89
3位 藤原杏奈(大阪大学)	2'22"20

■女子 400m 自由形

1位 藤原杏奈(大阪大学)	4'54"86
2位 馬場景子(和歌山大)	4'59"05
3位 甲田理恵(京都大学)	5'03"41



■男子 400m 自由形

1位	佐藤 健(京都大学)	4'12"96
2位	篠原貴弘(大阪教育)	4'13"03
3位	高木祥一(大阪大学)	4'17"05
4位	段野光宏(神戸大学)	4'19"68
予選落ち	安福 拓斗	4'42"72

■女子 100m 背泳ぎ

1位	川上紗季(大阪教育大学)	1'12"86
2位	渡辺祥子(神戸大学)	1'16"56
3位	早川友紀(神戸市外語大)	1'16"64

■男子 100m 背泳ぎ

1位	長尾和明(大阪大学)	1'00"55
2位	山本 悟(大阪教育)	1'01"37
3位	粉 亮介(大阪大学)	1'01"77
4位	櫻田侑佑(神戸大学)	1'01"81
予選落ち	木村 由斉	1'05"74

■女子 200m 背泳ぎ

1位	早川友紀(神戸市外)	2'42"22
2位	渡辺祥子(神戸大学)	2'42"80
3位	横山 遥(京都大学)	2'43"65

■男子 200m 背泳ぎ

1位	長尾和明(大阪大学)	2'12"23
2位	櫻田侑佑(神戸大学)	2'12"81
3位	粉 亮介(大阪大学)	2'13"00
予選落ち	木村 由斉	2'23"95
予選落ち	飛田 陽祐	2'51"75

■女子 100m 平泳ぎ

1位	津田沙穂里(大阪教育)	1'17"07
2位	松原彩香(京都大学)	1'17"68
3位	坂本佳奈(滋賀大学)	1'19"37
6位	臼井景子(神戸大学)	1'27"46

■男子 100m 平泳ぎ

1位	瀧下雄大(大阪大学)	1'02"42
2位	坂本龍也(大阪教育)	1'05"01
3位	百瀬弘祐(大阪教育)	1'05"41
予選落ち	吉田 俊	1'12"45
予選落ち	後藤 駿介	1'14"41
予選落ち	林 佑樹	1'16"17

■女子 200m 平泳ぎ

1位	松原彩香(京都大学)	2'43"84
2位	坂本佳奈(滋賀大学)	2'47"31
3位	津田沙穂里(大阪教育)	2'47"58

■男子 200m 平泳ぎ

1位	吉田優輝(大阪教育)	2'20"71
2位	中島健蔵(滋賀大学)	2'21"17
3位	百瀬弘祐(大阪教育)	2'21"33
予選落ち	吉田 俊	2'34"07
予選落ち	後藤 駿介	2'46"33
予選落ち	林 佑樹	2'52"48

■女子 100m バタフライ

1位	川西英里香(大阪教育)	1'03"53
2位	松山千尋(京都大学)	1'04"59
3位	園田玲子(大阪教育)	1'05"00

■男子 100m バタフライ

1位	平 拓也(大阪教育)	54"77
2位	松井卓哉(京都大学)	59"54
3位	重松真太郎(和歌山大)	59"62
4位	横尾 晋(神戸大学)	1'00"19
予選落ち	安福 拓斗	1'05"47

■女子 200m バタフライ

川西英里香(大阪教育)	2'16"45
松山 千尋(京都大学)	2'23"51
川島 正江(神戸市外)	2'27"19

■男子 200m バタフライ

1位 平 拓也(大阪教育)	2'04"83
2位 立入啓浩(京都大学)	2'06"50
3位 壇 隼也人(京都大学)	2'08"22
予選落ち 吉田 楽	2'21"95

■女子 200m 個人メドレー

1位 川上紗季(大阪教育)	2'32"21
2位 延 奈留美(奈良女子)	2'34"84
3位 田下愛子(和歌山大)	2'36"51

■男子 200m 個人メドレー

1位 玉木壽成(大阪教育)	2'10"06
2位 古川恭平(京都大学)	2'16"98
3位 稲垣史紀(大阪大学)	2'17"36

■女子 400m 個人メドレー

1位 田下愛子(和歌山大)	5'29"51
2位 清原温子(大阪大学)	5'48"64
3位 則木奈都子(大阪大学)	6'33"04

■男子 400m 個人メドレー

1位 玉木壽成(大阪教育)	4'36"52
2位 高木祥一(大阪大学)	4'46"93
3位 金光啓祐(京都大学)	4'49"04
予選落ち 吉田 楽	5'11"07

■女子 400m メドレーリレー

1位 大阪教育大学	4'35"22
2位 京都大学	4'45"26
3位 大阪大学	4'59"90

6位 神戸大学 5'23"57

渡辺・白井・加藤・須藤

■男子 400m メドレーリレー

1位 大阪教育大学	3'53"36
2位 大阪大学	3'55"07
3位 和歌山大学	4'03"62
4位 神戸大学	4'06"51

櫻田・吉田俊・横尾・段野

■女子 200m フリーリレー

1位 大阪教育大学	1'51"32
2位 京都大学	1'56"91
3位 大阪大学	1'58"61

神戸大学 失格

■男子 400mフリーリレー

1位 大阪教育大学	3'35"04
2位 大阪大学	3'35"33
3位 和歌山大学	3'40"69
4位 神戸大学	3'45"78

段野・吉田楽・木村・田畑

■女子 400m フリーリレー

1位 大阪教育大学	4'07"94
2位 京都大学	4'16"44
3位 大阪大学	4'19"69
7位 神戸大学	4'40"85

白井・須藤・渡辺・加藤

■男子 800m フリーリレー

1位 大阪大学	7'54"68
2位 大阪教育大学	8'04"71
3位 神戸大学	8'17"00

段野・吉田楽・櫻田・横尾

第90回 神戸大学・大阪市立大学定期戦

2009年7月11日・神戸大学六甲台プール

神戸大学が主催した。あやうい天候の中、進行の方も上手くいくか心配だったが無事終了。専門種目や専門以外の種目でもベストを出していた。チームの応援も良く優勝も成し遂げられた。

■水球

vs 大阪市立大学(7月13日)

	1	2	3	4	計	得点者	
神大					4		
市大					7	退水	

■競泳

■400mメドレーリレー

1位 神戸大学 A 4'17"77

櫻田・吉田俊・吉田楽・段野

3位 神戸大学 B 5'38"89

渡辺・白井・加藤・須藤

OP 神戸大学 C 5'31"54

安宅・野坂・鈴木・平

OP 神戸大学 D 5'56"41

大園・井谷・蘆田・森田

■800m自由形

1位 横尾 晋 9'27"40

3位 安福 拓斗 10'09"82

5位 渡辺 祥子 11'14"10

OP 蘆田 佑加 11'31"48

■200m平泳ぎ

3位 吉田 俊 2'39"50

5位 後藤 駿介 2'43"73

6位 白井 景子 3'04"81

OP 井谷和加奈 3'33"54

OP 大園沙央里 3'42"36

■100m自由形

1位 段野光宏 57"35

2位 林 勇樹 1'00"39

3位 飛田陽祐 1'02"70

6位 加藤 優 1'08"91

9位 須藤 茜 1'19"75

OP 安宅望美 1'08"53

OP 鈴木彬希子 1'12"22

OP 稲垣 喜裕 1'14"62

OP 廣瀬浩明 1'15"34

OP 森田有美子 1'19"38

■200m背泳ぎ

1位 櫻田佑佑 2'21"73

3位 木村由斉 2'24"44

5位 渡辺 祥子 2'45"67

6位 飛田陽祐 2'57"56

■400m自由形

1位	段野光宏	4'29"38
2位	吉田 楽	4'36"58
4位	林 勇樹	5'15"29
5位	加藤 優	5'22"89

OP 廣瀬浩明 5'22"89

■200mバタフライ

1位	横尾 晋	2'16"48
3位	吉田 俊	2'43"41
5位	後藤駿介	5'46"46
6位	須藤 茜	3'40"80

■200m個人メドレー

1位	櫻田侑佑	2'25"32
2位	吉田 楽	2'26"78
3位	木村由斉	2'32"37
7位	臼井景子	2'47"70
OP	野坂馨子	2'44"45

OP 澤池紀明 2'48"65

OP 安宅望美 2'52"72

OP 鈴木彬希子 3'00"99

■800mリレー

1位 神戸大学A 8'38"02

段野・吉田楽・櫻田・横尾

3位 神戸大学B 11'01"53

須藤・渡辺・臼井・加藤

OP 神戸大学C 10'35"11

安宅・鈴木・平・野坂

OP 神戸大学D 11'38"00

大園・森田・井谷・蘆田

【総合戦績】

競泳優勝 神戸大学

水球優勝 大阪市立大学

総合優勝 神戸大学



第90回 神戸大学・大阪市立大学定期戦(2009年7月11日)

Photo Report

撮影・文:得丸 哲士・昭46

六甲台プールにて大阪市大との対抗試合、第90回大会が開催されました。午前10時の開会式につづき午前中は競泳、午後は水球の試合が行われ、終了後は懇親会に移行しました。両校のOBも多数応援に来られ大会を盛り上げました。第一回大会は1920年(大正9年の9月に茨木中学のプールを借りる)に開催された「日本で最古の歴史を誇る」試合です。



関西学生選手権水泳競技大会

2009年7月24・25・26日・大阪プール

去年に悔しさを味わったため3部優勝を目標に挑んだ関カレ。一人一人が決勝に残り得点を獲得していった。気を弛ませることなく「1点でも多く」と3日間、全力で力を出し切った。厳しい状況だったが、少しずつ皆で積み重ねた点で、遂に2位と5点差で3部優勝2部昇格することができた。良い結果が残こせた。



■男子 50m自由形

1位	西川達也(四天王寺)	24"59
2位	四宮礼貴(関西外国)	24"65
3位	久松宏晃(桃山学院)	24"92
5位	林 勇樹(神戸大学)	25"40
予選落ち	飛田 陽祐	27"66

■女子50m自由形

1位	遠藤奈々(関西学院)	27"30
2位	林田美穂(びわこ成蹊)	27"89
3位	土田奈南(びわこ成蹊)	27"94
10位	加藤 優(神戸大学)	29"35

■男子 100m自由形

1位	西川達也(四天王寺)	54"36
2位	豊島弘光(神戸学院)	54"57
3位	團 秀隆(大阪市立)	54"66
7位	井出健太(神戸大学)	56"45
予選落ち	田畑 直紀	59"78
予選落ち	澤池 紀明	1'05"75
予選落ち	稲垣 喜裕	1'07"98
予選落ち	廣瀬 浩明	1'11"04

■男子 200m 自由形

1位	豊島弘光(神戸学院)	1'58"88
2位	段野光宏(神戸大学)	1'59"22
3位	山崎亮太(桃山学院)	1'59"53

■男子 400m自由形

1位	新村直剛(桃山学院)	4'15"74
2位	段野光宏(神戸大学)	4'19"11
3位	宇治 徹(大阪商業)	4'26"60

■男子 1500m自由形

1位	新村直剛(桃山学院)	16'73"05
2位	宇治 徹(大阪商業)	17'35"64
3位	横尾 晋(神戸大学)	18'09"71
5位	安福拓斗(神戸大学)	19'01"54

■女子 100m背泳ぎ

1位	山口公子(神戸学院)	1'06"59
2位	田部井美里(関西学院)	1'07"06
3位	三村佳名(大阪大谷)	1'07"27
6位	野坂馨子(神戸薬科)	1'13"03
予選落ち	渡辺祥子	1'15"95

■男子100m背泳ぎ

1位	古川央貴(桃山学院)	1'00"60
2位	三隅達也(大阪大谷)	1'02"29
3位	垂井輝展(兵庫県立)	1'03"93
5位	木村由斉(神戸大学)	1'04"67

■女子200m背泳ぎ

1位	田部井美里(関西学院)	2'21"65
2位	山口公子(神戸学院)	2'26"97
3位	三村佳名(大阪大谷)	2'27"98
9位	渡辺祥子(神戸大学)	2'45"97

■男子200m 背泳ぎ

1位	古川央貴(桃山学院)	2'11"79
2	垂井 輝展(兵庫県立)	2'20"31
3	木村 由斉(神戸大学)	2'22"32
予選落ち	飛田 陽祐	4'13"81

**■女子 100m 平泳ぎ**

1位	西田早織(関西学院)	1'10"64
2位	前田由衣(流通科学)	1'14"28
3位	平原雪子(関西学院)	1'14"31

■男子 100m 平泳ぎ

1位	逢坂敏裕(大阪府立)	1'05"94
2位	石木陽大(滋賀大学)	1'06"54
3位	亀谷昌明(兵庫県立)	1'08"70
5位	吉田俊(神戸大学)	1'10"01
予選落ち	林佑樹	1'14"55

■女子 200m 平泳ぎ

1位	西田早織(関西学院)	2'32"60
2位	赤井美夢(びわこ成蹊)	2'38"68
3位	平原雪子(関西学院)	2'39"05
予選落ち	白井 景子	3'03"36
予選落ち	井谷和加奈	3'30"31
予選落ち	大園沙央里	3'36"61

■男子 200m 平泳ぎ

1位 逢坂敏裕(大阪府立)	2'20"62
2位 中島健蔵(滋賀大学)	2'23"01
3位 石木陽大(滋賀大学)	2'26"33
7位 吉田 俊(神戸大学)	2'32"83
予選落ち 後藤 駿介	2'39"54

棄権 林 佑樹

■女子100mバタフライ

1位 伊藤かれん(関西学院)	1'04"39
2位 松山千尋(京都大学)	1'05"40
3位 川島正江(神戸市外)	1'06"53
予選落ち 鈴木 彬希子	1'17"80

■男子100mバタフライ

1位 原 侑也(神戸学院)	57"56
2位 山崎亮太(桃山学院)	58"63
3位 森田 怜(関西外大)	1'00"00
予選落ち 廣瀬 浩明	1'26"14
予選落ち 稲垣 喜裕	1'26"85

■女子 200mバタフライ

1位 伊藤かれん(関西学院)	2'18"83
2位 川島正江(神戸市外)	2'26"96
3位 金澤裕美(神戸学院)	2'29"00

■男子 200mバタフライ

1位 原 侑也(神戸学院)	2'06"38
2位 横尾 晋(神戸大学)	2'16"82
3位 柴原大樹(京都教育)	2'17"18
4位 安福拓斗(神戸大学)	2'26"25

■女子 200m 個人メドレー

1位 長谷川仁美(びわこ成蹊)	2'25"73
2位 林 彩花(びわこ成蹊)	2'27"42
3位 堀 美沙子(大阪大谷)	2'29"59
予選落ち 松尾 友美	3'29"57

■男子 200m個人メドレー

1位 吉川公太(神戸学院)	2'13"96
2位 櫻田侑佑(神戸大学)	2'14"66
3位 内田裕大(大阪府立)	2'18"42
5位 吉田 楽(神戸大学)	2'20"17
予選落ち 後藤 駿介	2'34"49

■女子 400m 個人メドレー

1位 平山絢子(びわこ成蹊)	5'06"81
2位 横山麻美(びわこ成蹊)	5'07"01
3位 林 彩花(びわこ成蹊)	5'16"18
予選落ち 蘆田 佑加	6'11"30

■男子 400m個人メドレー

1位 吉川公太(神戸学院)	4'46"51
2位 櫻田侑佑(神戸大学)	4'50"16
3位 吉田 楽(神戸大学)	5'04"89

■女子 200m フリーリレー

1位 びわこ成蹊大	1'49"27
2位 関西学院大学	1'49"73
3位 大阪大谷大学	1'54"62
予選落ち 神戸大学	2'05"43
白井・須藤・渡辺・加藤	
予選落ち 甲南女子大学	2'06"74
井谷・松尾・安宅・蘆田	
予選落ち 神戸薬科大学	2'07"60
鈴木・森田・大園・野坂	

■女子 400m メドレーリレー

1位	関西学院大学	4'21"06
2位	びわこ成蹊	4'30"46
3位	大谷大学	4'39"25
予選落ち	甲南女子大学	5'14"07
	今村・井谷・蘆田・安宅	
予選落ち	神戸大学	5'15"71
	渡辺・臼井・加藤・須藤	
予選落ち	神戸薬科大学	5'32"50
	野坂・大園・鈴木・森田	



■男子 400m メドレーリレー

1位	神戸大学	4'05"61
	櫻田・吉田俊・横尾・段野	
2位	神戸学院大学	4'08"88
3位	大阪市立大学	4'11"91

■女子 400m フリーリレー

1位	びわこ成蹊	4'00"46
2位	関西学院	4'01"03
3位	大阪大谷	4'13"92
予選落ち	神戸大学	4'40"89
	臼井・須藤・渡辺・加藤	
予選落ち	神戸薬科大学	4'47"03
	鈴木・森田・大園・野坂	

■男子400mフリーリレー

1位	桃山学院大学	3'39"43
2位	神戸学院大学	3'41"71
3位	神戸大学	3'42"50
	段野・横尾・井出・田畑	

■男子 800mフリーリレー

1位	神戸学院大学	8'03"65
2位	桃山学院大学	8'10"21
3位	神戸大学	8'10"42
	段野・吉田楽・井出・横尾	

関西学生水球秋季戦

2009年7月25日・26日・大阪市立大学プール／8月1日・2日・8日・9日・京都大学プール

シーズン集大成となる秋リーグが市大と京大にて行われました。結果は惨敗。どの試合もミスからの失点が多く、課題を見せつけられる結果となりました。見に来てくださったOB・OGの方々ありがとうございました。

来年はこの悔しさを晴らしてインカレについて見せます！！



vs 立命館大学(7月25日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1
神大	0	0	0	1	1		
立命	10	11	7	9	37	退水	北野1 山崎1

vs 大阪市立大学(7月26日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎7 大脇2 藤丸2 真志田2
神大	4	4	1	4	13		
市大	0	6	3	3	12	退水	藤丸1

vs 関西学院大学(8月1日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1 藤丸1
神大	1	1	0	0	2		
関学	9	8	8	7	32	退水	井上2 大脇1 藤丸2 真志田1

vs 大阪大学(8月2日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野1 山崎1 藤丸1
神大	0	2	0	1	3		
阪大	5	2	7	4	18	退水	北野1 井上1

vs 京都大学(8月8日)

	1	2	3	4	計	得点者	北野1 大脇1
神大	1	0	1	0	2		
京大	1	3	4	4	12	退水	北野1 井上1

vs 大阪府立高専(8月8日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎4 林1 真志田1
神大	1	1	3	1	6		
高専	4	5	4	3	16	退水	北野1 山崎1 林1 真志田2

vs びわこ成蹊スポーツ大学(8月9日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	1	0	0	0	1		
びわこ	4	4	4	7	19	退水	真志田1

総合成績(全8チーム)

- 1位 立命館大学
- 2位 関西学院大学
- 3位 びわこ成蹊スポーツ大学
- 4位 大阪府立高専
- 5位 大阪市立大学
- 6位 大阪大学
- 7位 京都大学
- 8位 神戸大学

ベスト7

- 松林裕城(関西学院大学)
菅沼孝俊(立命館大学)
中庭崇晶(立命館大学)
逸見恭平(立命館大学)
樋口大毅(立命館大学)
逸見俊平(立命館大学)
太田雄喜(関西学院大学)

得点王

- 太田雄喜(関西学院大学)

全国国公立大学選手権水泳競技大会

2009年8月10日・11日・北海道野札幌運動公園総合プール

今年も団体権を獲得できなかったこともあり、個人種目出場者が少ない中で一人一人が意識を高く持って試合に挑んだ。決勝に進出した者は一人だった。男子はすべてのリレー種目に出場したが、最も可能性のあった800mリレーでも決勝進出を逃した。遠方の地北海道での戦いは、残念な結果に終わってしまった。



■女子50m自由形

1位 岩崎佐代子(筑波大学) 25"84
(大会新)

2位 押川里奈(岡山大学) 26"14

3位 湯本 杏(鹿屋体育) 26"18

予選落ち 加藤 優 30"17

■男子50m自由形

1位 加藤寛樹(東京学芸) 23"50

2位 瀧下雄大(大阪大学) 23"67

3位 川内拓実(鹿屋体育) 23"68

予選落ち 林 勇樹 26"31

田畑直紀 26"08

木村由斉 26"46

■女子100m自由形

1位岩崎佐代子(筑波大学) 56"22
(大会新)

2位 佐藤咲季(筑波大学) 57"32

3位 谷口実雅子(鹿屋体育) 58"20

■男子100m自由形

1位 蛭田尚宏(筑波大学) 50"55

2位 岡野和樹(鹿屋体育) 52"25

3位 坂本章記(筑波大学) 52"87

予選落ち 段野光宏 55"14

■女子200m自由形

1位 若浪和希(鹿屋体育)	2'02"38
2位 赤尾紗貴(筑波大学)	2'03"11
3位 橋口佳世(鹿屋体育)	2'07"17

■男子200m自由形

1位 宮本陽輔(鹿屋体育)	1'51"59
	(大会新)
2位 石田義樹(筑波大学)	1'53"10
3位 佐藤雄大(鹿屋体育)	1'54"38
予選落ち 段野光宏	1'58"99
横尾 晋	2'06"97

**■女子400m自由形**

1位 若浪和希(鹿屋体育)	4'16"16
	(大会新)
2位 橋口佳世(鹿屋体育)	4'18"20
3位 赤尾紗貴(鹿屋体育)	4'18"53

■男子400m自由形

1位 宮本陽輔(鹿屋体育)	3'54"03
	(大会新)
2位 西尾裕樹(筑波大)	3'54"22
3位 初瀬有志(鹿屋体育)	3'54"33
予選落ち 横尾 晋	4'27"26

■女子100m背泳ぎ

1位 有田真紀(筑波大学)	1'04"11
2位 門脇沙緒莉(岡山大学)	1'04"62
3位 石黒 彩(岡山大学)	1'04"91
予選落ち 渡辺祥子	1'16"15

■男子100m背泳ぎ

1位 阿由葉寛(筑波大学)	56"25
2位 植木拓斗(筑波大学)	57"24
3位 山田臣太郎(東京大学)	59"23
予選落ち 櫻田侑佑	1'02"00

■女子200m背泳ぎ

1位 有田真紀(筑波大学)	2'17"55
2位 木下綾乃(筑波大学)	2'19"60
3位 門脇沙緒莉(岡山大学)	2'19"71
予選落ち 渡辺祥子	2'46"42

■男子200m背泳ぎ

1位 阿由葉寛(筑波大学)	2'02"00
	(大会新)
2位 植木拓斗(筑波大学)	2'03"07
3位 山崎陽平(大教大)	2'03"52
8位 櫻田侑佑(神戸大学)	2'13"92

■女子100m平泳ぎ

1位 福留尚子(鹿屋体育)	1'09"94
	(大会新)
2位 相原佳菜(筑波大学)	1'12"02
3位 菊池 葵(鹿屋体育)	1'12"68
予選落ち 臼井景子	1'25"40

■男子100m平泳ぎ

1位 瀧下雄大(大阪大学)	1'02"02 (大会新)
2位 橋本渉平(岡山大学)	1'03"47
3位 入江 徹(鹿屋体育)	1'05"20

■女子200m平泳ぎ

1位 相原佳菜(筑波大学)	2'28"63 (大会新)
2位 福留尚子(鹿屋体育)	2'31"11
3位 加藤昌子(筑波大学)	2'31"93
予選落ち 臼井景子	3'04"06

■男子200m平泳ぎ

1位 橋本渉平(岡山大学)	2'16"35
2位 藤原 純(鹿屋体育)	2'17"25
3位 吉田優輝(大教大)	2'18"47
予選落ち 吉田 俊	

■女子100mバタフライ

1位 三輪彩奈(筑波大学)	1'01"86
2位 上名主里美(鹿屋体育)	1'02"40
3位 川西英里香(大教大)	1'02"68

■男子100mバタフライ

1位 加藤寛樹(東京学芸)	54"03
2位 西山佑二(岡山大学)	54"72
3位 渡辺英士(筑波大学)	55"01

■女子200mバタフライ

1位 渡邊 梢(鹿屋体育)	2'12"84 (大会新)
2位 中谷みく(鹿屋体育)	2'13"31
3位 上名主里美(鹿屋体育)	2'13"58

■男子200mバタフライ

1位 西尾裕樹(筑波大学)	1'57"31 (大会新)
2位 菊池皓大(筑波大学)	2'01"05
3位 曾我一貴(鹿屋体育)	2'02"69
予選落ち 横尾 晋	2'24"50

■女子200m個人メドレー

1位 打越雅美(鹿屋体育)	2'13"58 (大会新)
2位 山田絵梨花(筑波大学)	2'24"81
3位 田代和歌子(新潟大学)	2'29"51

■男子200m個人メドレー

1位 佐野公英(筑波大学)	2'04"94 (大会新)
2位 田中耕平(筑波大学)	2'07"33
3位 玉木壽成(大教大)	2'07"80
予選落ち 吉田 楽	2'25"07

■女子400m個人メドレー

1位 打越雅美(筑波大学)	4'52"06 (大会新)
2位 山田絵梨花(鹿屋体育)	4'58"97 (大会新)
3位 堀田ひろみ(富山大学)	5'04"89

■男子400m個人メドレー

1位 倉貫 壮(筑波大学)	4'20"34 (大会新)
2位 内海陽介(筑波大学)	4'23"03 (大会新)
3位 田中耕平(筑波大学)	4'27"45



■女子200mフリーリレー

1位 筑波大学	1'44"74 (大会新)
2位 筑波大学	1'45"38
3位 岡山大学	1'47"04

■男子400mフリーリレー

1位 筑波大学	3'25"23 (大会新)
2位 岡山大学	3'29"44
3位 大阪大学	3'30"94
予選落ち 神戸大学	
段野・吉田楽・井出・横尾	3'43"25

■女子400mフリーリレー

1位 筑波大学	3'49"34 (大会新)
2位 岡山大学	3'53"53
3位 鹿屋体育大学	3'54"15

■男子800mフリーリレー

1位 筑波大学	7'35"08 (大会新)
2位 鹿屋体育大学	7'41"70
3位 岡山大学	7'53"52
予選落ち 神戸大学	8'08"67
段野・吉田楽・井出・横尾	

■女子400mメドレーリレー

1位 筑波大学	4'12"80 (大会新)
2位 鹿屋体育大学	4'14"40
3位 岡山大学	4'20"14

■男子400mメドレーリレー

1位 筑波大学	3'44"45
2位 岡山大学	3'50"03
3位 大阪教育大学	3'51"86
予選落ち 神戸大学	4'30"09
段野・吉田楽・井出・横尾	



第47回 近畿地区国立大学体育大会水泳競技大会

2009年8月21・22日・神戸市立ポートアイランドスポーツセンター



4回生の引退試合。今年も神戸大学が主幹を務めた。役員として働きながらのレースだったにも関わらず、決勝進出者が多かった。全員が自分の仕事をきちんとこなすことができ、大会の運営はスムーズに行うことができた。

■男子 200m自由形

1位 篠原貴弘(大教大)	1'58"74
2位 飯田意己(大阪大学)	1'58"79
3位 井出健太(神戸大学)	2'01"42
7位 吉田 楽(神戸大学)	2'07"74

■女子 50m自由形

1位 田村絵果(大教大)	27"86
2位 山内 紘(大阪大学)	28"11
3位 加藤 優(神戸大学)	29"80
予選落ち 須藤 茜	35"13
OP 野坂馨子	30"05
OP 鈴木彬希子	30"52

■男子 50m自由形

1位 加藤健太(大教大)	24"44
2位 難波達也(京都工繊)	24"81
3位 大江龍之介(大教大)	25"35
4位 林 勇樹(神戸大学)	25"68
予選落ち 飛田陽祐	27"44

OP 澤池 紀明	28"46
OP 稲垣 喜裕	29"85
OP 廣瀬 浩明	31"39

■女子 100mバタフライ

1位 園田玲子(大教大)	1'04"19	(大会新)
2位 田中佑子(大教大)	1'06"11	
3位 谷川萌子(大阪大学)	1'21"92	

■男子 100mバタフライ

1位 平 拓也(大教大)	54"21(大会新)
2位 柴原大樹(京都教育)	1'01"45
3位 木村由斎(神戸大学)	1'02"26
4位 安福拓斗(神戸大学)	1'04"45
OP 稲垣 喜裕	1'36"54



■女子 100m背泳ぎ

1位 川上紗希(大教大)	1'09"37
2位 渡辺祥子(神戸大学)	1'16"04
3位 角鹿由佳(奈良女子)	1'22"42

■男子 100m背泳ぎ

1位 粉 亮介(大阪大学)	1'01"79
2位 田中健太(京都教育)	1'05"49
3位 濱本拓朗(奈良教育)	1'10"95

■女子 100m平泳ぎ

1位 津田沙穂里(大教大)	1'17"27
2位 坂本佳奈(滋賀大学)	1'21"03
3位 坂本美由紀(奈良女子)	1'42"81
OP 大園沙央里	1'39"19
棄権 臼井景子	

■男子 100m平泳ぎ

1位 坂本龍也(大教大)	1'04"05
2位 中山 豪(大阪大学)	1'04"68
3位 大西弘祐(大教大)	1'05"39
7位 段野光宏(神戸大学)	1'10"69



■女子 400mメドレーリレー

1位 大阪教育大学	4'32"40(大会新)
2位 大阪大学	5'03"83
3位 奈良女子大学	5'32"65
棄権 神戸大学	



■男子 400mメドレーリレー

1位 大阪教育大学	3'54"40(大会新)
2位 大阪大学	3'59"90
3位 神戸大学	4'11"19
櫻田・吉田俊・段野・井出	

■女子 200mフリーリレー

1位	大阪教育大学	1'52"80(大会新)
2位	大阪大学	2'06"14
3位	奈良女子大学	2'10"39
OP	神戸大学	2'10"46
	森田・須藤・渡辺・加藤	

■男子 200mフリーリレー

1位	大阪教育大学	1'37"50
2位	大阪大学	1'39"88
3位	神戸大学	1'40"82
OP	木村・安福・澤池・吉田俊	1'48"98

■女子 200m個人メドレー

1位	川上紗希(大教大)	2'30"89
2位	青木真衣(奈良女子)	2'46"24
3位	加藤杏菜(奈良女子)	2'49"93
棄権	臼井景子	

■男子 200m個人メドレー

1位	横田駿平(大阪大学)	2'13"90
2位	大西弘祐(大教大)	2'16"99
3位	坂本龍也(大教大)	2'20"26
4位	木村由斉(神戸大学)	2'20"46
OP	澤池紀明	2'45"13

■女子 400m自由形

1位	川西英里香(大教大)	4'28"30
2位	藤原杏奈(大阪大学)	4'52"30

■男子 400m自由形

1位	篠原貴弘(大教大)	4'13"62
2位	高木洋一(大阪大学)	4'13"76
3位	大野拓馬(滋賀大学)	4'23"04

■女子 100m自由形

1位	田村絵果(大教大)	1'00"44
2位	山内 紘(大阪大学)	1'02"07
3位	末廣美希子(大阪大学)	1'05"66
4位	加藤 優(神戸大学)	1'06"00
OP	野坂馨子	1'04"51
OP	森田有美子	1'16"35

■男子 100m自由形

1位	難波達也(京都工織)	54"28
2位	飯田意己(大阪大学)	54"82
3位	井出健太(神戸大学)	55"07
6位	段野光宏(神戸大学)	56"53
8位	林 勇樹(神戸大学)	57"77
OP	廣瀬 浩明	1'11"21

**■女子 200mバタフライ**

1位	園田玲子(大教大)	2'27"77
2位	谷川萌子(大阪大学)	3'01"91
3位	細川裕子(大阪大学)	3'25"77

■男子 200mバタフライ

1位	平 拓也(大教大)	2'03"53
2位	柴原大樹(京都教育)	2'21"73
3位	弘瀬祐也(大阪大学)	2'34"01



■女子 200m背泳ぎ

1位 川西英里香(大教大)	2'26"95 (大会新)
2位 渡辺祥子(神戸大学)	2'45"78
3位 角鹿由佳(奈良女子)	3'00"80

■男子 200m背泳ぎ

1位 粉 亮太(大阪大学)	2'10"74
2位 櫻田侑佑(神戸大学)	2'14"11
3位 加藤健太(大教大)	2'15"11
5位 吉田 楽(神戸大学)	2'26"24

■女子 200m平泳ぎ

1位 津田沙穂里(大教大)	2'46"61 (大会新)
2位 坂本佳奈(滋賀大学)	2'50"34
3位 下伊豆ゆか(滋賀大学)	3'52"77
OP 大園沙央里	3'36"71

■男子 200m平泳ぎ

1位 吉田優輝(大教大)	2'20"49 (大会新)
2位 中島健蔵(滋賀大学)	2'23"33 (大会新)
3位 中山 豪(大阪大学)	2'24"53
7位 吉田 駿(神戸大学)	2'34"14

■女子 400mフリーリレー

1位 大阪大学	4'25"01
2位 奈良女子大学	4'51"27
3位 滋賀大学	5'25"56
OP 神戸大学	4'30"66
鈴木・野坂・渡辺・加藤	

■男子 800mフリーリレー

1位 大阪教育大学	7'57"14 (大会新)
2位 大阪大学	8'00"97
3位 神戸大学	8'18"79
段野・井出・吉田楽・櫻田	

旧三商大戦

2009年8月29日・神戸大学六甲台プール



今年は神戸大学で行われた。あいにくな天気だったため雨が降るか心配だったが何とかやりきれた。専門以外の種目にも挑戦した。去年は2位だったが今年は総合優勝を成し遂げた。

■競泳

■女子200mメドレーリレー

3位 神戸大学A 2'21"81

野坂・井谷・蘆田・加藤

4位 神戸大学B 2'24"62

渡辺・大園・鈴木・安宅

■男子400mメドレーリレー

1位 神戸大学A 4'08"35

櫻田・吉田俊・横尾・段野

2位 神戸大学B 4'14"64

木村・後藤・吉田楽・井出

■女子200m自由形 タイム決勝

1位 安宅望美 2'22"42

2位 加藤 優 2'26"16

OP 森田有美子 2'46"27

OP 松尾友美 2'50"61

■男子400m自由形

1位 井出健太 4'17"12

2位 段野光宏 4'17"23

OP 廣瀬 浩明 5'36"18

OP 稲垣 喜裕 6'08"36

棄権 横尾 晋

■女子100m背泳ぎ

1位 野坂馨子 1'15"22

2位 渡辺祥子 1'17"24

OP田畑 直紀 1'16"50

■男子200m背泳ぎ

1位	櫻田侑佑	2'12"65
3位	木村由斉	2'19"32
OP	吉田 楽	2'32"59

■女子100m平泳ぎ

4位	大園沙央里	1'43"54
	井谷和加奈	失格
	棄権 林 佑樹	

■男子200m平泳ぎ

3位	吉田俊	2'33"58
4位	後藤駿介	2'43"62
OP	澤池 紀明	3'03"25
	林 勇樹 棄権	

■女子100mバタフライ

2位	鈴木彬希子	1'14"40
5位	蘆田 佑加	1'20"91

■男子200mバタフライ

2位	槇尾 晋	2'18"93
4位	安福 拓斗	2'36"40

■女子100m自由形

1位	野坂馨子	1'06"08
2位	加藤 優	1'07"61
OP	森田有美子	1'15"03
OP	井谷和加奈	1'12"77
OP	大園沙央里	1'24"99
OP	安宅 望美	1'06"64
OP	田畑 直紀	59"99
	林 佑樹 棄権	

■男子200m自由形

1位	段野光宏	1'59"00
2位	井出健太	1'59"18
OP	吉田 俊	2'15"82
OP	後藤駿介	2'17"54
OP	後藤駿介	2'17"54
OP	稲垣喜裕	2'42"36
OP	廣瀬浩明	2'40"69
	棄権 林 勇樹	

■女子200m個人メドレー

4位	蘆田佑加	2'58"22
5位	鈴木彬希子	2'56"55
OP	渡辺 祥子	2'57"37
OP	松尾 友美	3'29"91

■男子200m個人メドレー

2位	櫻田侑佑	2'16"46
5位	吉田 楽	2'25"66
OP	木村 由斉	2'25"00
OP	澤池 紀明	2'48"23

■女子400mリレー

1位	神戸大学A	4'25"20
	野坂・加藤・鈴木・安宅	
4位	神戸大学B	4'54"37
	井谷・渡辺・蘆田・森田	

■男子 800m リレー

1位	神戸大学A	8'05"55
	段野・吉田楽・井出・槇尾	
3位	神戸大学B	8'40"62
	木村・櫻田・安福・吉田	

■水球

vs 大阪市立大学(8月29日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎2 藤丸3
神大	2	1	1	1	5		
市大	2	2	2	1	7	退水	段野1 真志田1

vs 一橋大学(8月29日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸4
神大	2	0	1	1	4		
一橋	0	1	2	0	3	退水	段野1 藤丸1 後藤1

[競泳戦績]

- 1位 神戸大学
- 2位 一橋大学
- 3位 大阪市立大学

[水球戦績]

- 1位 大阪市立大学
- 2位 神戸大学
- 3位 一橋大学

[総合戦績]

- 1位 神戸大学
- 2位 一橋大学
- 3位 大阪市立大学



旧三商大戦(2009年8月29日)

Photo Report

撮影・文: 得丸 哲士・昭46

六甲台プールにて今季の納会「月見の宴」が開催されました。午前10:30～競泳記録会、昼食を
はさんで午後1:00～水球OB戦、15:00～戦績報告&懇親会「月見の宴」に入り学生とOB・OG
が楽しいひと時を過ごしました。例年以上に若いOB・OGも多く参加し、関西インカレ2部復帰、旧
三商大戦総合優勝などで参加25名の先輩たちとの交歓も盛り上がりました。



なみはやカップ水球競技大会

2010年1月16日・17日・なみはやプール

大学生以外の人達と試合ができ非常に新鮮であった。中務の成長が特に感じられた。

vs なみはやB(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎 2
神大	2				2		
なみB	3				3	退水	

vs 神戸水球倶楽部B(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1 林1
神大	2				2		
神戸B	0				0	退水	

vs ヘルメス(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	1				1		
ヘル	4				4	退水	

vs UAC(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	山崎1
神大	1				1		
UAC	4				4	退水	

vs なみはやC(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	藤丸1
神大	1				1		
なみC	0				0	退水	山崎1 林1

vs なみはや中学(1月16日)

	1	2	3	4	計	得点者	
神大	0				0		
なみ中	1				1	退水	大脇 1

vs 神戸水球倶楽部B(1月17日)

	1	2	3	4	計	得点者	司馬 1 藤丸 1
神大	0	2			2		
神戸B	4	3			7	退水	藤丸 2



歴代 10 傑

平成20年号から、神戸商船大学と神戸大学の歴代10傑を統合しました。神戸商船大学歴代10傑は『凌泳』平成18年度号・平成19年度号に掲載されております。ご了承ください。なお、統合に際しましては注意をはらっておりますが、間違い等のご指摘がございましたら、ご連絡ください。

【男子】*印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。

50m自由形

1	濱出憲一郎	H10	25"21(L)
2	田中宗親	H18	25"24(L)
3	林 勇樹	H21	25"40(L)
4	横山千泰	H14	25"43(L)
5	松田有司	H14	25"77(L)
6	田畑直紀	H21	26"03(L)
7	久保達也	H12	26"06(L)
8	中畑寛之	H 4	26"10(L)
9	竹田匡志	H 6	26"10(L)
10	上田章生	H12	26"17(L)

200m自由形

1	段野光宏	H21	1'58"99(L)
2	小齋一彰	H17	1'59"88(L)
3	中村友彦	H19	2'01"05(L)
4	井出健太	H21	2'01"05(L)
5	宮岡孝和	H17	2'01"46(L)
6	土方了輝	H19	2'01"84(L)
7	松田有司	H15	2'03"56(L)
8	横尾 晋	H19	2'04"18(L)
9	田中宗親	H18	2'04"78(L)
10	*松本照生	H 3	2'04"95(L)

100m自由形

1	井出健太	H21	55"07(L)
2	段野光宏	H21	55"44(L)
3	松田有司	H15	55"59(L)
4	濱出憲一郎	H10	55"59(L)
5	土方了輝	H19	56"10(L)
6	横山千泰	H14	56"35(L)
7	田中宗親	H18	56"37(L)
8	宮岡孝和	H17	56"38(L)
9	西田憲史	H10	56"67(L)
10	藤本真人	H11	56"81(L)

400m自由形

1	段野光宏	H21	4'19"11(L)
2	土方了輝	H19	4'19"14(L)
3	中村友彦	H19	4'19"91(L)
4	宮岡孝和	H17	4'22"40(L)
5	横尾 晋	H20	4'23"20(L)
6	福岡達信	H 8	4'25"62(L)
7	*松本照生	H 3	4'26"18(L)
8	横山千泰	H16	4'28"36(L)
9	*田内俊英	H 5	4'30"06(L)
10	山田 篤	H 8	4'30"52(L)

800m自由形

1	土方了輝	H19	9'12"06(L)
2	横尾 晋	H 8	9'29"05(L)
3	福岡達信	H 8	9'29"12(L)
4	宮岡孝和	H14	9'29"43(L)
5	*松本照生	H 1	9'30"01(L)
6	古谷拓裕	S63	9'36"80(L)
7	高橋克哉	H13	9'43"43(L)
8	山田 篤	H 7	9'44"40(L)
9	藤本博之	H 3	9'45"90(L)
10	久保田克己	S57	9'49"00(L)

200mバタフライ

1	小齋一彰	H17	2'10"65(L)
2	横尾 晋	H20	2'13"42(L)
3	加藤亮二	H19	2'14"78(L)
4	小南裕明	H 5	2'14"84(L)
5	*石塚秀一	H 6	2'15"19(L)
6	*串辺由宇	H16	2'17"72(L)
7	*田内俊英	H19	2'21"40(L)
8	加藤有道	H 3	2'21"90(L)
9	西和田靖	H16	2'24"14(L)
10	當間尚正	H 2	2'24"20(L)

1500m自由形

1	土方了輝	H19	17'17"57(L)
2	宮岡孝和	H15	17'40"70(L)
3	福岡達信	H 9	17'49"01(L)
4	*田内俊英	H 3	17'50"10(L)
5	横尾 晋	H20	17'57"89(L)
6	*伊藤浩史	H 3	18'03"20(L)
7	*松本照生	H 3	18'12"78(L)
8	中村友彦	H17	18'19"25(L)
9	古谷拓裕	S63	18'28"50(L)
10	藤本博之	H 4	18'34"00(L)

200m背泳

1	櫻田侑佑	H21	2'12"81(L)
2	西田憲史	H11	2'12"86(L)
3	*出口達也	H 5	2'19"36(L)
4	村上幸弘	H14	2'20"32(L)
5	*水野教良	H 6	2'20"65(L)
6	木村由斉	H21	2'22"32(L)
7	生山 裕	H10	2'23"08(L)
8	*格谷 隆	H 1	1'05"58(L)
9	小笠原朝隆	S63	2'26"20(L)
10	*長谷川堅一	H16	2'26"71(L)

100m蝶泳

1	加藤亮二	H19	59"52(L)
2	横尾 晋	H21	1'00"19(L)
3	*石塚秀一	H 7	1'00"75(L)
4	*串辺由宇	H16	1'01"12(L)
5	小南裕明	S63	1'01"40(L)
6	竹田匡志	H 6	1'01"99(L)
7	西和田靖	H16	1'02"18(L)
8	木村由斉	H21	1'02"26(L)
9	*斎藤勝彦	S58	1'02"72(L)
10	*伊藤浩史	H 3	1'02"74(L)

100m背泳

1	櫻田侑佑	H21	1'01"81(L)
2	西田憲史	H11	1'01"90(L)
3	*出口達也	H 5	1'03"78(L)
4	村上幸弘	H14	1'04"09(L)
5	水野教良	H 6	1'04"38(L)
6	木村由斉	H21	1'04"67(L)
7	*格谷 隆	H 1	1'05"58(L)
8	生山 裕	H 9	1'05"78(L)
9	*長谷川堅一	H17	1'05"93(L)
10	小笠原朝隆	H 1	1'06"60(L)

100m平泳

1	*西村 尚	H 5	1'09"28(L)
2	藤尾幸平	H11	1'09"63(L)
3	吉田 俊	H21	1'09"83(L)
4	段野光宏	H19	1'10"34(L)
5	後呂忠祥	S61	1'10"50(L)
6	柴田 孝	H 5	1'10"81(L)
7	西尾泰紀	H 4	1'12"60(L)
8	*鳥谷賢一	H12	1'12"80(L)
9	林 均	S62	1'12"90(L)
10	*記本貴寛	H 8	1'13"15(L)

200m平泳

1	藤尾幸平	H11	2'30"37(L)
2	段野光宏	H19	2'31"86(L)
3	吉田 俊	H21	2'32"83(L)
4	*西村 尚	H 5	2'33"03(L)
5	柴田 孝	H 5	2'36"56(L)
6	後呂忠祥	S60	2'37"90(L)
7	*記本貴寛	H 8	2'37"91(L)
8	後藤駿介	H21	2'39"54(L)
9	長崎真人	S58	2'40"50(L)
10	笠田幸介	H 2	2'41"80(L)

200m個人メドレー

1	小齋一彰	H17	2'12"78(L)
2	櫻田侑佑	H21	2'14"66(L)
3	宮岡孝和	H17	2'19"19(L)
4	吉田 楽	H21	2'20"40(L)
5	東 圭紀	H 2	2'20"40(L)
6	*伊藤浩史	H 3	2'20"42(L)
7	木村由斉	H21	2'20"46(L)
8	田中宗親	H18	2'20"60(L)
9	中村友彦	H19	2'21"01(L)
10	段野光宏	H19	2'21"91(L)

400m個人メドレー

1	小齋一彰	H12	4'43"25(L)
2	櫻田侑佑	H1	4'50"16(L)
3	土方了輝	H18	4'55"25(L)
4	中村友彦	H19	5'00"57(L)
5	宮岡孝和	H14	5'00"65(L)
6	*伊藤浩史	H 3	5'01"80(L)
7	*出口達也	H 5	5'06"10(L)
8	吉田 楽	H21	5'04"89(L)
9	東 圭紀	S63	5'06"10(L)
10	横山千泰	H15	5'11"49(L)

400mリレー

1	松田・宮岡 小齋・横山	H15	3'42"20(L)
2	段野・横尾 井出・田畑	H21	3'42"50(L)
3	土方・横尾 段野・中村	H19	3'44"67(L)
4	宮岡・中村 土方・小齋	H17	3'45"27(L)
5	土方・段野 吉田楽・横尾	H20	3'45"31(L)

800mリレー

1	小齋・宮岡 土方・中村	H17	8'06"43(L)
2	土方・横尾 段野・中村	H19	8'06"99(L)
3	段野・吉田楽 井出・横尾	H21	8'08"67(L)
4	土方・段野 吉田楽・横尾	H20	8'14"64(L)
5	小齋・宮岡 松田・横山	H15	8'14"65(L)

400mメドレーリレー

1	櫻田・吉田俊 横尾・段野	H21	4'05"61(L)
2	櫻田・段野 横尾・土方	H20	4'08"48(L)
3	西田・藤尾 山田・濱出	H10	4'10"69(L)
4	西田・藤尾 生山・藤本	H11	4'12"10(L)
5	櫻田・吉田俊 横尾・土方	H20	4'12"73(L)

【女子】*印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。

女子については従来5傑までの掲載となっていました。平成20年度以降に新たにランクインした場合、7傑まで掲載することになりました。同様の手順で将来的に10傑まで掲載していく予定です。

50m自由形

1	田中理恵	H8	28"54(L)
2	加藤 優	H21	29"35(L)
3	砂留沙季子	H18	29"58(L)
4	多田羅美帆	H11	29"89(L)
5	田中桂子	H16	30"21(L)

400m自由形

1	田中理恵	H10	4'57"16(L)
2	多田羅美帆	H10	5'00"01(L)
3	中山美穂香	H12	5'05"54(L)
4	河原あや	H16	5'07"46(L)
5	村山依子	H 9	5'07"96(L)

100m自由形

1	砂留沙季子	H12	1'01"69(L)
2	田中桂子	H 8	1'02"18(L)
3	多田羅美帆	H11	1'05"14(L)
4	河原あや	H16	1'05"24(L)
5	加藤 優	H21	1'05"98(L)
6	寺井美穂子	H 3	1'06"78(L)

100m背泳

1	田中理恵	H10	1'12"68(L)
2	西川弥穂	H15	1'14"09(L)
3	渡辺祥子	H21	1'15"33(L)
4	村上美和	S61	1'15"78(L)
5	田中桂子	H14	1'15"93(L)
6	中山美穂香	H12	1'16"60(L)

200m自由形

1	田中理恵	H10	2'16"82(L)
2	多田羅美帆	H10	2'21"06(L)
3	河原あや	H15	2'23"42(L)
4	川上景子	S62	2'26"40(L)
5	田中桂子	H14	2'29"27(L)

200m背泳

1	田中理恵	H10	2'36"51(L)
2	渡辺祥子	H21	2'42"80(L)
3	中山美穂	H12	2'43"11(L)
4	村上美和	S63	2'48"40(L)
5	西川弥穂	H15	2'48"63(L)
6	寺井美穂子	H 6	2'49"19(L)

100m平泳

1	山本奈穂	H 8	1'21"19(L)
2	白井景子	H21	1'25"40(L)
3	番場順子	H 8	1'26"70(L)
4	清水めぐみ	H13	1'27"45(L)
5	宮下静子	S63	1'27"57(L)
6	西田野生子	H10	1'27"68(L)

100mバタフライ

1	寺井美穂子	H12	1'08"02(L)
2	砂留沙季子	H12	1'08"03(L)
3	村山依子	H 9	1'09"69(L)
4	坂東美枝	S57	1'14"30(L)
5	横野恵理香	H14	1'16"71(L)

200m平泳

1	山本奈穂	H 9	2'59"59(L)
2	清水めぐみ	H13	3'01"97(L)
3	番場順子	H 8	3'02"17(L)
4	白井景子	H21	3'03"36(L)
5	西田野生子	H10	3'08"35(L)
6	川上景子	S60	3'10"02(L)
7	吉川智子	H 5	3'10"02(L)

200mバタフライ

1	村山依子	H 8	2'30"67(L)
2	寺井美穂子	H 3	2'33"05(L)
3	坂東美枝	S57	2'44"77(L)
4	横野恵理香	H14	2'57"86(L)
5	川上景子	S60	3'00"02(L)

200m個人メドレー

1	田中理恵	H10	2'34"05(L)
2	加島宏子	H 8	2'41"73(L)
3	寺井美穂子	H 3	2'43"40(L)
4	川上景子	S60	2'45"50(L)
5	番場順子	H 7	2'48"02(L)

400m個人メドレー

1	田中理恵	H10	5'32"51(L)
2	加島宏子	H 8	5'48"97(L)
3	川上景子	H4	5'53"00(L)
4	寺井美穂子	H 3	5'54"07(L)
5	番場順子	H 7	5'55"99(L)

200mリレー

1	田中・多田羅 山本・村山	H10	1'59"92(L)
2	田中・多田羅 山本・加島	H 9	2'00"63(L)
3	田中・多田羅 加島・村山	H 8	2'01"04(L)
4	多田羅・田中 清水・村山	H11	2'01"87(L)
5	田中・清水 河原・横野	H13	2'03"03(L)

400mリレー

1	多田羅・山本 加島・田中	H 9	4'23"03(L)
2	多田羅・村山 加島・田中	H 9	4'23"23(L)
3	多田羅・山本 村山・田中	H10	4'23"42(L)
4	多田羅・村山 清水・田中	H11	4'27"55(L)
5	河原・清水 田中・横野	H13	4'32"84(L)

400mメドレーリレー

1	田中・山本村 山・多田羅	H 8	4'51"28(L)
2	田中・清水 村山・多田羅	H11	4'56"04(L)
3	加島・山本 村山・田中	H 8	4'59"63(L)
4	加島・山本 田中・多田羅	H 9	5'04"15(L)
5	吉川・番場 寺井・小笠原	H 5	5'08"80(L)

水 球 歴 代 戦 績

前々号(平成20年度号)から、主要な歴代戦績を記録として掲載することにしました。

(注) ・ここに掲載するものは、『凌泳』の記載をもとに、昭和63年度以降を抜粋したものです。

・得点王は、春・秋リーグ戦及び日本学生選手権の試合を対象としています。

・この掲載方法について異議のある方、集計上の間違いにお気づきの方は編集委員までご連絡ください。

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生 水球リーグ Jr 戦	日本学生 選手権	チーム得点王
昭和63年度	2位	2位	初戦敗退 (vs 専修大)	林 均 20点
平成元年度	5位	4位	—	西島 淳一 21点
平成 2年度	2位	2位	初戦敗退 (vs 明治大)	木村 一也 44点
平成 3年度	2位	優勝	初戦敗退 (vs 日体大)	木村 一也 54点
平成 4年度	不明	不明	不明	不明
平成 5年度	優勝	5位	初戦敗退 (vs 中央大)	木村 一也 43点

	関西学生水球 リーグ戦	関西学生水球 秋季戦	日本学生 選手権	チーム得点王
平成 6年度	1部6位	8位	—	大場 理世 13点
平成 7年度	2部優勝	6位	—	井村 大智 33点
平成 8年度	2部優勝	2回戦敗退	—	塚本 善隆 59点

	関西学生水球 春季リーグ戦	関西学生水球 秋季リーグ戦	日本学生 選手権	チーム得点王
平成 9年度	3位	3位	ベスト16 (vs 鹿児島 経済大 vs 慶応大)	塚本 善隆 58点
平成10年度	3位	2位	初戦敗退 (vs 中央大)	塚本 善隆 37点
平成11年度	1部2位	1部2位	初戦敗退 (vs 早稲田)	塚本 善隆 37点
平成12年度	1部5位	2部優勝	—	中島 太平 36点
平成13年度	4位	5位	—	中井 秀昭 28点
平成14年度	5位	7位	—	中井 秀昭 43点
平成15年度	2部優勝	6位	—	篠原 康彦 40点
平成16年度	不明	4位	—	井口 靖之 29点
平成17年度	3位	3位	初戦敗退 (vs 成蹊大)	井口 靖之 31点
平成18年度	2位	2位	ベスト16 (vs 大阪大学 vs 立命館)	井口 靖之 39点
平成19年度	5位	5位	—	畠山 秀一 20点
平成20年度	6位	7位	—	西澤 翔 22点
平成21年度	8位	8位	—	山崎 友 18点

2009年12月7日
現役幹部と凌泳会幹部有志意見交換会 メモ

川本典子・昭51

昨年の凌泳会総会の後、川本から現役幹部に手紙を出しました。内容の次のようなものです。

- 総会の時は幹部になりたてで意見を求められても何を言ったらいいのかわからず、すぐにオン・シーズンで忙しくなり、あっという間に次の幹部に引き継ぐことになる。だから、毎年総会で同じような問題が話題になり、改善されない。
- OBは、凌泳会費を集める努力をするのは現役が自分たちの金銭負担を少しでも軽くするために自分たちでやるべきだと考えている。OB訪問をしろという話になる。これについて現役はどう思うのか、一度しっかり考えてみて欲しい。
- 凌泳会の運営について、現役は何をして、OBには何をして欲しいのか、一度整理して欲しい。
- 現役(幹部)内で検討した後、凌泳会の幹部を招集して話を聞かせて欲しい。

この要請に応じて、意見交換会が設定され、活発な意見交換が行われましたので、要旨を掲載します。

(出席者) 野田会長、得丸副会長、長谷川幹事長、川本幹事

吉田楽主将、段野競泳主任、大脇水球主任、田畑主務、吉田俊

(撮影:得丸 哲士・昭46)

テーマ	現役の意見・発言	OBの意見・発言
援助金	<ul style="list-style-type: none">● 凌泳会費からの援助金は現在100万円であるが、その額で十分と言えば十分である。 増えたらインカレ出場者の旅費が出せるというのはあるが……。	

<p>会費収入を増やす手立てについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● オフシーズン(冬季)にOB訪問をしてはという件は、 <ul style="list-style-type: none"> ①温水プールが充実している現在、冬季も記録会等があり時間がとれない。督促の電話程度が限界である。 ②東京まで OB 訪問に行けという件は、時間的な問題と、費用対効果を考えると効果的とは思えない。 <p>お金を増やすより練習がしたい！</p> ● 卒業してすぐの OB に働きかけて(自動引き落とし促進)した方が、先々長く払ってもらえるので効率的だと思う。 ● 一人ひとり回るより、会を開いてOBに来てもらうというのが合理的だと思う。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「昭和の会」と「平成の会」を分けたら若い OB はもっと来やすいのではないか。 ➢ 総会や月見の宴では既に集まる人が限られているので、何か新鮮なテーマで集めるという案もある。 <p>ex.インカレ出場者激励会</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● OB 訪問というのは、現役の顔を見たら会費を払ってやりたくなるだろうというメンタリティの部分があると思うが。 ● これから卒業後 35 年以上の人がどんどん増える。現在も免除者からの寄付が3分の1くらいを占めている。だから、免除者ではない人からの会費収入を増やすべきだ。
<p>現在の会費の集め方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ある OB から、総会の議事録を見たり、会費納入リストを見たら、会費を払いたくなくなったし、総会も行きたくなくなったという意見を聞いた。 <p>お金の話ばかり。払った人と払わなかった人がもろにわかるリストはあんまりでは？(その OB は会費を払っている人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 確かに、払った人と払っていない人がリストになっているのは失礼だ。 <p>〇〇さん、〇〇さん、……会費を納入いただきありがとうございます。というならわかるが。</p>



<p>お金の流れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 今は「凌泳会費」を集めて→「水泳部援助金」を渡すという流れだが、「水泳部援助金」を水泳部が集めて→凌泳会の運営に必要なお金を凌泳会に渡すという流れにしてはいけないのか？ その方が、OBが自分の出したお金が現役のためになっているという感覚が持てるのでは？ • OBに会計幹事がいてくださるのはありがたい。主務は毎年入れ替わるので、しっかり把握している人がいた方が安心。 • 『凌泳』誌も今の形にこだわらず、もっと現役主導で成績やメッセージを載せたバージョンを作るとか、(全体に現役主導のイメージにしては？) 	<ul style="list-style-type: none"> • かつては会費の管理を全部現役に任せていたが、あるとき、問題が起こった(学生が費用をたくさん立て替えたり、会費の出入りがちゃんと管理されていない事件)。それがきっかけで、OB主導の会費管理に変わった。 
<p>専任マネジャー</p>	<ul style="list-style-type: none"> • マネジャーを募集しても、アメフトとはちがいで水泳部だと人が集まらない。人が来てでもできるなら泳いでほしいくらい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 専任マネジャーを設けるという方向はないのか？ かつて、水泳経験者だが泳がないで専任マネジャーをやってくれた人がいたのだが・・・。
<p>OBの行事等参加、OBから現役への反応</p>	<ul style="list-style-type: none"> • OBにはもっと試合に来てほしい。 試合に来ないのに強くなれ！と言われても納得いかない。若いOBは試合に来てくれるのに、上のOBは来てくれない。 • インカレに出る選手が出たのに、それに対する反応がない。 • OBと現役の温度差がある。「強くな 	<ul style="list-style-type: none"> • 平日の試合には、仕事のあるOBは行けない。 その辺も考えてほしい。

	れ！」というのが一番望まれている(アンケートの結果より)のに、練習以外のことに時間を取れというのは矛盾している。	
ホームページ 掲示板	<ul style="list-style-type: none"> 阪大・京大のOB 掲示板はもっと賑わっている。神戸のOB はあまり掲示板に来てくれない。 「河童天国」のサイトを現役は知らない。 	<ul style="list-style-type: none"> 「河童天国」のサイトも書き込んでいる人は限定されている。安茂さんや井上さんなど。 OB は水泳部のホームページの存在をどれくらい認知しているだろうか？
運営委員 当番世代制	<ul style="list-style-type: none"> 近い世代同士が顔をそろえられるような持って行き方にしないと、知らない人ばかりのところには参加したくないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営委員にメールと手紙を送ったが、反応がなかった。 運営委員には、一度別の方法でアプローチして相談すべきではないか？ 当番世代制に関しては、川原田幹事がやったが集まらなかった。
連絡 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 往復ハガキを出した際の戻り率が低く、無駄が多いことが、やってみてわかった。 往復ハガキは、「総会」時は絶対やるとして、あと、「月見の宴」はどうするか？ 来そうな人にだけ出せばいいのではないか？ <p>往復ではないが「交流戦の案内」「年賀状」も全員に送るのは無駄ではないか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 往復はがきによるコミュニケーションは、名簿のメンテナンスのために必要だ。 確かに、往復はがきで返信してくる人は限られている。「総会」は絶対として、しかし「月見の宴」の方がメッセージや帰りは多かったのでは？ 月見の方がノスタルジーがあるからか？
総会の時期		<ul style="list-style-type: none"> 総会を5月にする必要はあるのか？ 5月は行事が多いから出席しづらいのでは？ 一度他の時期を検討してみてもいいか？ 総会で予算が承認されないとお金が

		動かさないから、3月末で縮めてとなると、やはり5月が妥当では？
交流戦	<ul style="list-style-type: none"> それは賛成。 しかし、水球の試合が温水プールではできないのが問題。いずれにせよ、盆前後の開催は辛いことは確かである。 	<ul style="list-style-type: none"> 交流戦の開催時期と2回やるべきかどうかについて、検討してもよいのでは。昔と比べて試合の数が増えているので「第〇回 旧三商大戦 兼 第〇回 神戸・大阪市大交流戦」として、夏場のオンシーズンを外した開催にしては？
水泳部主催 Or 凌泳会 主催	<ul style="list-style-type: none"> 交流戦の主催は、凌泳会主催か？ 水泳部主催か？ 賞状の名前は開催校のOB会会長になっているが。 月見の宴は水泳部主催だと言われたが、往復ハガキ代は凌泳会費からもらっているのはおかしくないか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 昔から OB 会会長名で表彰していた。 ハガキ代は別にいいのでは？

平成21年度 凌泳会総会前の幹事会（2009年4月25日）

Photo Report

撮影・文：得丸 哲士・昭46

議案確認ミーティングを行いました。実績の会計監査および予算の修正、会費&寄付金の集計、会員名簿の更新、凌泳誌の編集、etc……いつもながらの「名簿の精度アップ」と「会費の徴収率アップ」に議論が集中し、学生の事務処理能力に改善をもとめることになりました。



平成 21 年度 凌泳会総会議事録

2009 年 6 月 28 日(日)

会場 総会 神大会館 会議室 A、懇親会 LANS BOX (文・理・農学生食堂)

出席者(敬称略)

柳田 泰義(特別会員)、本間 正信(特別会員)、石井 義章(昭27)、佐藤 一夫(昭30)
田淵 五郎(昭30)、岡村 司(昭34)、酒井 孝栄(昭36)、野田 浩志(昭36)、
得丸 哲士(昭46)、長谷川 健(昭49)、川本 典子(昭51)、金 一波(昭58)
長崎 真人(昭59)、川原田 貢(昭61)、土方 了輝(平21)

[総会の部]

冒頭、昨年総会以後にご逝去の報に接した下記物故会員に対し、出席者全員で黙祷をささげ、凌泳会の発展へのご尽力への感謝とご冥福を祈り議題の審議に移った。

吉野 栄 氏(昭和15年卒) 平成20年 1月18日ご逝去
山口 宗樹 氏(昭和16年卒) 平成20年 7月11日ご逝去
神原 正 氏(昭和19年卒) 平成20年 12月20日ご逝去
大西 真博 氏(昭和15年卒) 平成21年 5月 9日ご逝去
溝口 汪 氏(昭和30年卒) 平成21年 5月10日ご逝去

(1) 野田会長挨拶

水球面が試合により総会へ参加できないことが残念だ。新型インフルエンザの影響で5月開催が不可能になったが、予算決定と新入部員との顔合わせをしたかったため6月に何とか開催できることになり良かった。各方面の方々の熱意の賜物である。東京から田淵副会長も来られているので、大いに議論してよい会合にしたい。部の現況としては、戦績がパツとしない。強い水泳部になり勝つために今年の新入部員を含めて層を厚くすることを目的にシーズンを頑張ってもらいたい。

(2) 柳田水泳部長挨拶

日頃からOBの皆様方にはいつもお世話になっている。水泳競技成績の優秀な新入生が神戸大学に入ってくるが、なかなかクラブ活動に関心を持ってくれない。本間先生と悩んでいるところだが、努力して、名を上げて凌泳会を盛り上げていきたいと思っている。近況報告としては、神戸大学が附属高等学校をつくることになった。高校生の水泳授業の場所として、本学発達科学部プールが挙がっており、多人数の子どもが使えるように改装しようという話になっている。改修に際しては施設面に意見を言わせてもらえるように伝えており、今よりもプールらしいプールになるのではないかと。しかし、改修費用に多額の経費がかかるので、外部からの資金とも併せて、可能な限り設備の整った施設となることを期待したい。

(3) 昨年度活動報告

長谷川幹事長より以下の報告がされた。
水泳部は、多数の新入部員が入部し活躍が期待されたが、競泳・水球共に結果は十分とはいえなかった。今年度の巻き返しを期待している。

凌泳会の活動については、活動方針の「凌泳誌の充実」や「名簿の発行」で成果を上げることが出

来た。「当番世代制」はなかなか浸透しないが、徐々にではあるが試合の応援や行事への参加人数は増加傾向にある。特に卒業間もない年次の参加が増えてきており期待している。引き続き、凌泳誌、会員名簿、当番世代制の充実を図り、みずむし会との連携もはかっていきたい。また、特筆されることとして、水泳部歌の復活があげられる。機会あるごとに歌われるよう願っている。(詳しくは凌泳誌をご覧ください)

(4) 第一号議案 審議

決算・予算案の審議が行われた。

佐藤監事より会計監査報告があり、適正に会計処理がなされたとの報告があった。

続いて本年度予算案に関して、以下の議論があった。

長谷川幹事長 本年度は名簿発行積立金の取り崩しを行ない収入として計上している。会費の自動振替は、5月に実施済みであり(88件 計17万8千円)前年並みの振替件数であった。自動振替参加者の当面の目標を100件としているが、なかなか100件を超えない。今後は振込み依頼か訪問による集金となる。現役によるOB訪問を積極的に行ってほしい。

野田会長 自動振替は年1回か。

長谷川幹事長 年1回で本年はもう実施されない。

野田会長 残りは集金のみか。現役は先輩から集金を！

石井氏 会費拠出者の割合はほどのくらいか。

長谷川幹事長 会員の4割弱が拠出者です。

田淵副会長 今年の全国公はどこか。旅費等がかかるのでは。

田畑主務 北海道です。

長谷川幹事長 会費未納で「凌泳」送付停止会員に予備の「凌泳」を送付し、会費支払いを依頼するというような工夫を考えてほしい。

採決の結果原案通り可決された。

(5) 第二号議案 審議

人事案について審議が行われた。

まず、野田会長より人事案の提案理由の説明がなされた。

野田会長 幹事の交代は若返りをはかったものだ。平成(卒部)世代から声を反映していきたい。

採決の結果原案通り可決された。

続いて新しく幹事に就任された、長崎・川原田両氏から就任の挨拶がなされた。

長崎幹事 金監督の次の主将です。転勤をされていて凌泳会の行事には欠席が多かった。転勤がないうちは出席し、出来る限り活動に協力したい。

川原田幹事 長崎氏の二年下の主将です。現在の水泳部は非常に弱い。自分がどれだけ自分に鞭を打てるかどうか、速くなるかならないかの結果に繋がってくる。限られた時間の中で練習を頑張してほしい。

(6) 第三号議案 審議

本年度の活動方針として下記3点が提案され、審議が行われた。

1. 凌泳誌の内容刷新
2. 会員名簿の充実

川本幹事 今年度は凌泳編集委員がよく頑張ってくれた。前幹部の座談会、お便りを筆跡のまま掲載フォトレポート、競泳面ランキング及び水球面追い出しコンパ報告が新企画となっている。会員名簿には勝手ながら会員に番号を付けました。水泳部歌及び旧制姫路高等学校水泳部歌の掲載は石井氏にご協力をいただいた。また、「白波寄する」を楽譜化した。

田畑主務 会員名簿作成のため、個人調査票を送付した。300通のうち、170通返信があった。足りない部分は現役部員が電話調査を行ったが、不通が多く、つかまらないことも多かった。

3. 当番世代制の推進

長谷川幹事長 現況はまだまだ期待する成果を上げられていない。まずは、市大戦、三商大戦に向けて、同世代の招集をお願いしたい。各年次毎に運営委員を委嘱しているの、横の連絡を密にいただき凌泳会活性化にご協力をお願いしたい。

採決の結果原案通り可決された。

(7) その他自由議題

1. 忘年会について

神戸開催にすると出席率が低い、阪神間の隔年開催を止めて、今年から毎年大阪開催にしてはどうか、会場は昨年得丸氏のお店の評判が良い、今年もお願いしたい、との提案がなされ、本年も大阪で開催することに決定した。

2. 月見の宴について

例年通りホームカミングデーに合わせると10月31日になってしまい、遅いのではということで、9月12日、19日、26日が候補に挙がったが、9月26日(土)に開催することと決定した。

3. 大学院生会員の会費減免について

大学院生会員負担の軽減をはかるため、その会費を年額 8,000 円から半額の年額 4,000 円にすることが提案され、可決された。

これに関連して、大学院生会員を準会員にすることが提案されたが、大学院を卒業して会員に戻す際に不都合だということで、会則を以下のように変更することと決定した。(下線部が追加部分)

凌泳会会則 第11条(会費)

1. 正会員は会費として年額 8,000 円を当会へ納入する。但し、卒業後 44 年を経過した者は会費を免除する。また、大学院生は会費を半額に減免する。

4. 第90回市大戦について

本年の大会は第90回大会であり、下記の討議がなされた。

徳丸副会長 学生の懇親会は行うのか。

田畑主務 毎年行っているの、今年も行う予定です。

金幹事 場所はどこか。

田畑主務 アカデミア館食堂です。(後日レストラン「さくら」に変更)

金幹事 大阪市大に協力してもらって簡単なセレモニーをしてはどうか。

石井氏 市大戦を契機に水泳部が発足したという歴史がある。1人でも多くのOBに参加を呼びかけてほしい。

5. みずむし会との連携について

みずむし会との交流について得丸副会長から報告があり、質疑を行った。

得丸副会長 みずむし会と今まであまり親睦をはかることができなかった。将来に向けて準会員から正会員として受け入れる方向で準備を進めたい。
飲み会だけでなく、みずむし会で行われている還暦・古希・喜寿を祝う会にこちら側から参加することも行ってはどうか。
みずむし会の方に話をまとめてもらうよう申し入れたところである。今総会にはみずむし会OBがいないが、こんな状態はあまりよくない。早く然るべき策をとっていききたい。

野田会長 積極的に話を進めていきたい。

佐藤監事 一緒にしてもいいと思う。

石井氏 個人的には感情がいろいろあると思うが。

川本幹事 任意なのか。みずむし会は運営されているのか。

得丸副会長 会費はないらしい。

野田会長 いずれにしても、みずむし会側で先ず話をまとめてもらえるようお願いしている。当方としては全員合流してもらえるつもりで待ちたい。

6. 凌泳会の活動について

川本幹事 OBは現役が努力すべき、現役はOBが努力すべきというように互いに頼り合ってしまうている。ロードマップを作ってやっていかないとだめだ。

- 金幹事 お金集めは現役が真剣に頑張るべきではないだろうか。
- 川原田幹事 水泳部援助を 150 万にしたければ現役がもっと頑張れ！
- 岡村幹事 来たら払ってやるという OB は結構いる。そういうところからもらおう。金監督から候補者をリストアップしてもらおうとか、工夫してほしい。学生がお金を集めるのは当たり前！年次ごとに誰が払っているのかチェックして、やっていきなさい！
- 野田会長 他のクラブの実態も調べて模倣してもよい。部の 1 つの体制としてやること。凌泳会会員との渉外担当を置いて OB 回りをすべきではないか。
- 岡村幹事 善意で会費を払っているが、凌泳会の会員であれば、会費を納めるべきである。払わない人は組織に対して愛着がない。その人は会員資格がないのではないか。しかし、除名する訳にもいかない。督促もできない。だから払わない人には現役が働きかけるしかない。
- 酒井氏 会費は OB の善意だ。払う気がなければ別にいいが、会員である以上は払うべき。払っていない人は規律が希薄だ。除名も督促もできないから、不足分は学生が負担しなければならない。
- 野田会長 渉外活動の継続性を保つために 1~4 回生の各学年に主務、主務補佐を置いてはどうか。
- 金幹事 負担と思わずに就活だと思って OB 訪問をやればどうか。人脈も広がる。
- 酒井氏 誰がやると思ったら学生だ。
- 川本幹事 (会費に関わらず)何でもか。
- 酒井氏 もちろん。
- 長谷川幹事長 凌泳会費の自動振替導入以降、OB 訪問は減少した。近年は殆んど出来ていないようである。その対応策として運営委員制度の充実を行おうとしているが出来ていない。毎年意欲は感じるの、是非行ってほしい。
- 野田会長 いい機会だから行動に移してほしい。

(8) 水泳部 決算・予算案 審議

決算、予算案の報告がなされ、質疑を行った。

水泳部予算の不明瞭な点について

携帯電話代(発達練習と海事練習間の連絡に使用)など若干わかりづらかった点を北野菜緒水泳部会計担当が説明した。

原案通り承認された

[懇親会の部]

会場を LANS BOX に移し会食が行われた。

多数の新入部員の自己紹介、本年度新幹部の決意表明及び石井先輩による水泳部歌指導などで大いに盛り上がり、最後に輪になり「商神」を高らかに斉唱し解散した。 以上

平成20年度 凌泳会決算報告書

平成20. 4. 1～平成21. 3. 31

<収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	実績額	備考
会費	1,300,000 (165名)	1,180,000 (153名)	新入会員9名、会費免除者8名増 会費納入対象者393名
寄付金	350,000	381,000	56名 三商大戦カンパ55000円(11件)含む
小計	1,650,000	1,561,000	
雑収入	800	328	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	828,247	828,247	
合計	2,479,047	2,389,575	

【参照】会員総数505名(会費免除者97、夫婦会員15、準会員58)

<支出の部>

総会、凌泳誌作成発送	350,000	298,949	案内兼書代等(3.2万円) 「凌泳」印刷(19万円)、発送代(3.2万円)
月見の宴	50,000	52,818	月見の宴案内状発送・懇親会補助
会費督促	30,000	15,700	督促状作成、発送
郵便振込手数料負担	8,000	8,120	支払い手数料、振込用紙代
銀行振替手数料負担	70,000	68,722	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1,000,000	1,000,000	収入に占める割合約66%
		55,000	三商大戦カンパ
全国大会積立	20,000	20,000	H18年度より再スタート(累計6万円)
名簿発行準備積立	100,000	100,000	累計20万円
その他、事務連絡、雑費	15,000	9,470	振込手数料、事務連絡通信費等、弔電1250円
予備費	836,047	760,796	
合計	2,479,047	2,389,575	

※監査役による会計監査済みの印

平成21年4月25日

凌泳会監査役 佐藤 一夫 ㊟

平成21年度 凌泳会予算案

平成21. 4. 1～平成22. 3. 31

<収入の部>

(単位:円)

科目	予算額	対前年	備考
会費	1,300,000 (165名)	120,000	新入会員11名、会費免除者3名増 会費納入対象者402名
寄付金	350,000	-31,000	
小計	1,650,000	89,000	
名簿発行準備積立金取り崩し	200,000	-	
雑収入	800	472	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	760,796	-67,451	
合計	2,611,596	22,021	

【参照】会員総数516名(会費免除者100、夫婦会員15、準会員60)

<支出の部>

総会、凌泳誌作成発送	350,000	51,051	総会補助、「凌泳」印刷、発送
月見の宴	55,000	2,182	月見の宴案内状発送等
会費督促	30,000	14,300	督促状作成、発送
郵便振込手数料負担	8,500	380	支払い手数料
銀行振替手数料負担	70,000	1,278	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1,000,000	0	4、6月に分けて出金、OB訪問交通費補助
全国大会積立	20,000	0	H18年度より再スタート(累計8万円)
名簿発行費	150,000	-	
その他、事務連絡、雑費	15,000	5,530	振込手数料、慶弔、事務連絡通信費等
予備費	913,096	152,300	
合計	2,611,596	227,021	

2008年度 神戸大学体育会水泳部決算報告書

(H.20.4.1~H.21.3.31)

<収入の部>

科目	内訳	予算額	実績	備考
前年度繰越		830,576	830,576	
現役部員負担	部費現役負担分	147,000	126,000	選手 6,000円/年、マネ 3,000円/年
	合宿費現役負担分	700,000	560,000	選手 25,000円、マネ 20,000円
	携帯電話代	14,000	14,000	競泳のみ一人 1000円
学校助成金	育友会助成金	165,000	151,200	
渡泳会	渡泳会援助金	1,000,000	1,000,000	
寄付		-	55,000	
甲南女子大学部費		-	94,500	
収入合計		2,853,576	2,831,276	

<支出の部>

科目	内訳	予算額	実績	備考
試合出場関係費	水泳連盟登録費	120,000	170,735	日本水泳連盟選手登録費
	競泳エントリー代	400,000	521,973	春季短水路、北大阪AAA級、夏季公認、兵庫学生、石川学生、関西国公立、関西学生、全国国公立、冬季公認、関西選手権、春季室内(甲南女子大学部費より94,500円)
	水球エントリー代	200,000	180,540	オープンリーグ、春リーグ、秋リーグ、西日本選手権、なみはやカップ
合宿費	競泳、水球合同	700,000	810,000	宿泊費、プール使用料、食事代(返金含む)(渡泳会より250,000円、部員負担560,000円)
プール使用料		-	48,350	本山スポーツ&カルチャー使用料、外部練習
体育会費		50,000	34,000	部員1人あたり1000円/年2回
交際費		-	6,000	応援団交流の広場参加費
燃料費		5,000	2,415	水球風呂用灯油
通信費	郵送	40,000	91,576	郵送費、葉書代、インク代
	携帯電話		49,635	水泳部専用携帯電話使用料(競泳のみ部員負担一人1000円/年)
会合費	OB関係行事	5,000	8,000	初泳ぎプール使用料
新歓費		15,000	12,840	新歓祭ブース使用料
六甲祭費		30,000	22,000	出店料、材料費一部
広告費		20,000	20,000	関西学生プログラム広告掲載費
交通費		30,000	40,369	試合等への交通費は各自別途支出
備品購入費	全体用備品	-	72,325	懸垂マシンなど
	競泳用備品	120,000	162,669	ビデオカメラ、パソコン、アシストチューブなど
	水球用備品	120,000	145,037	ビデオカメラ、ストップウォッチ、ドリンクなど
雑費		-	2,000	関西学生ゴミ捨て料
次年度繰越金		998,576	430,426	
支出合計		2,853,576	2,831,276	

2009年度 神戸大学体育会水泳部予算案

(H.21.4.1-H.22.3.31)

＜収入の部＞

科目	内訳	予算額	対前年比	備考
前年度繰越		430,426	-400,150	
現役員負担	部費現役員負担分	225,000	99,000	選手6,000円/年、マネ3,000円/年
	合宿費	575,000	15,000	選手25,000円、マネ20,000円
	携帯電話代	23,000	9,000	競泳のみ一人1,000円
学校助成金	青友会助成金	160,000	8,800	
凌泳会	凌泳会援助金	1,000,000	0	
寄付		-	-55,000	
甲南女子大学部費		94,500	0	
収入合計		2,413,426	-323,350	

＜支出の部＞

科目	内訳	小計	対前年比	備考
試合出場関係費	水泳連盟登録費	160,000	-10,735	日本水泳連盟選手登録費
	競泳エントリー代	500,000	-21,973	春季短水路、北大阪AAA級、夏季公認、兵庫学生、石川学生、関西国公立、関西学生、全国国公立、冬季公認、関西選手権、春季室内
	水球エントリー代	200,000	39,460	オープンリーグ、春リーグ、秋リーグ、西日本選手権、なみはやカップ
合宿費	競泳、水球合同	725,000	-85,000	
プール使用料		30,000	-16,350	本山スポーツ&カルチャー使用料。
体育会費		40,000	6,000	部員1人あたり1000円/年2回
交際費		6,000	-	
燃料費		4,000	1,585	
通信費	郵送	40,000	-51,576	初泳ぎ案内等
	携帯電話	30,000	-19,635	
会合費	OB関係行事	8,000	-	初泳ぎプール使用料
新歓費		10,000	160	
六甲祭費		20,000	3,000	
広告費		20,000	-	関西学生プログラム広告掲載費
交通費		35,000	4,631	試合等への交通費は各自別途支出
備品購入費	全体用備品	30,000	-42,325	
	競泳用備品	80,000	-82,669	
	水球用備品	80,000	-35,037	
雑費		-	-2,000	
次年度繰越金		395,426	-35,000	
支出合計		2,413,426	-323,350	

編集後記

林 和浩 経済3回生・水球

『凌泳』の編集をしていくにしたがって昨年の悔しい思いがこみ上げてきました。今季は自分たちがチームをひっぱり強くしていかなければならないという気持ちが強くわきあがってきています。また諸事情により途中から編集委員となった自分ですが、全うできたのは先輩方のご指導あってのものです。本当にありがとうございました。

古川真子 甲南女子3回生・競泳マネ

チームでは2部昇格、個人ではインカレ、全国公を突破でき良い結果が残せました。今年は厳しい環境の中ですが、一人一人が意識を高く持ち日々、努力に励んでおります。

企画は引き続き、3回生以上の自己紹介を変えさせて頂きました。

また、部員の写真を貼らせて頂きました。初めてなので貼るだけで終わってしまいなかなか上手く進められませんでした。

川本さん、今号の完成にご協力くださいました方々に厚く御礼申し上げます。

川本 典子・昭51

『凌泳』編集のお手伝いを始めて今回で4回目になりました。1回目は手探り、2回目はもっと良くしないと入れ込み、3回目はちょっと余裕でさらにバージョンアップをという意識でした。昨年の総会で、もっと現役の中で継承することを重視すべきだと悟り、今回は「現役の間でしっかり引き継ぎをしてください」とお願いしました。

前3回よりは放任主義で行きましたが、何とかうまく行ったようです。

また今回は、Microsoft Office Live Workspace というネット上のファイル共有を使用しました。

毎年、現役の編集委員の方はかなりしんどい思いをなさっていて、今年も古川さんはパソコンの調子が悪くて悪戦苦闘だったようです。本当にお疲れさまでした。きっとこの経験はいつか役に立つと思います。